目 次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
生活環境科学	共通教養科目	緒方　文彦・植松　勇伍・川﨑　直人	1
情報科学入門	共通教養科目	木下　充弘・八軒　浩子・島倉　知里	5
物理学概論	共通教養科目	納冨　昭弘	11
国際化と異文化理解 <薬>	共通教養科目	武富　利亜・フィゴーニ　ウィリアム・ 田中　博晃	16
人権と社会1 <薬>	共通教養科目	藤本　伸樹	20
人権と社会1 <薬>	共通教養科目	熊本　理抄	23
現代社会と倫理 <薬>	共通教養科目	森本　聡	26
人権と社会2 <薬>	共通教養科目	瀬戸徐　映里奈	31
教養特殊講義Ｂ	共通教養科目	三井　良之・船上　仁範・植松　勇伍・ 小松　唯可・森山　智浩・神田　宏・以倉　康充・ 出口　朋美・吉田　真吾・垣内　康宏・林　秀敏・ 藤田　貢・上田　和毅・松田　学・博多　義之	35
近大ゼミ	共通教養科目	木下　充弘・船上　仁範・松尾　一彦・ 山本　佐知雄・深尾　亜喜良・八軒　浩子	39
情報科学入門	共通教養科目	木下　充弘・八軒　浩子・島倉　知里	46
英語演習1（再） <薬>	外国語科目	武富　利亜	52
英語演習2（再） <薬>	外国語科目	田中　博晃	58
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ルドルフ　ジュリーアン	64
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	67
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ルドルフ　ジュリーアン	70
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	73
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	クラフォード　ジェフリー	76
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ジョン　カール	79
オーラルイングリッシュ1 <薬>	外国語科目	ホワイト　ショーン	82
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ルドルフ　ジュリーアン	85
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	88
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	クラフォード　ジェフリー	91
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ジョン　カール	94
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ホワイト　ショーン	97
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	ルドルフ　ジュリーアン	100
オーラルイングリッシュ2 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	103
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	106
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	ルドルフ　ジュリーアン	109
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	112
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	クラフォード　ジェフリー	115
オーラルイングリッシュ3 <薬>	外国語科目	ジョン　カール	118
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	ルドルフ　ジュリーアン	121
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	124
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	クラフォード　ジェフリー	127
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	ジョン　カール	130
オーラルイングリッシュ4 <薬>	外国語科目	フィゴーニ　ウィリアム	133
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	三宅　博子	136
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	中西　志門	139
ドイツ語総合1 <薬>	外国語科目	紀之定　真理恵	142

目 次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
ドイツ語総合1（2年生以上） <薬>	外国語科目	近藤　悟	145
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	中西　志門	148
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	紀之定　真理恵	151
ドイツ語総合2 <薬>	外国語科目	三宅　博子	154
ドイツ語総合2（2年生以上） <薬>	外国語科目	近藤　悟	157
ドイツ語総合3 <薬>	外国語科目	酒井　友里	160
ドイツ語総合4 <薬>	外国語科目	酒井　友里	163
フランス語総合1 <薬>	外国語科目	粟野　広雅	166
フランス語総合1（2年生以上） <薬>	外国語科目	秋吉　孝浩	169
フランス語総合2 <薬>	外国語科目	粟野　広雅	172
フランス語総合2（2年生以上） <薬>	外国語科目	秋吉　孝浩	175
フランス語総合3 <薬>	外国語科目	中所　聖一	178
フランス語総合4 <薬>	外国語科目	中所　聖一	181
英語演習1 <薬>	外国語科目	西村　瑠里子	184
英語演習1 <薬>	外国語科目	梅岡　千恵	189
英語演習1 <薬>	外国語科目	木南　法子	194
英語演習1 <薬>	外国語科目	吉見　明子	199
英語演習1 <薬>	外国語科目	西村　瑠里子	204
英語演習1 <薬>	外国語科目	田中　博晃	209
英語演習1 <薬>	外国語科目	戸部　史子	214
英語演習2 <薬>	外国語科目	西村　瑠里子	219
英語演習2 <薬>	外国語科目	田中　博晃	224
英語演習2 <薬>	外国語科目	戸部　史子	229
英語演習2 <薬>	外国語科目	梅岡　千恵	234
英語演習2 <薬>	外国語科目	木南　法子	239
英語演習2 <薬>	外国語科目	吉見　明子	244
英語演習2 <薬>	外国語科目	西村　瑠里子	249
英語演習3<薬>	外国語科目	吉見　明子	254
英語演習3<薬>	外国語科目	木南　法子	259
英語演習3<薬>	外国語科目	北川　朗子	264
英語演習3<薬>	外国語科目	武智　美佳	269
英語演習3<薬>	外国語科目	戸部　史子	274
英語演習4<薬>	外国語科目	吉見　明子	279
英語演習4<薬>	外国語科目	木南　法子	284
英語演習4<薬>	外国語科目	北川　朗子	289
英語演習4<薬>	外国語科目	武智　美佳	294
英語演習4<薬>	外国語科目	戸部　史子	299
中国語コミュニケーション1<薬>	外国語科目	畑　忍	304
中国語コミュニケーション2<薬>	外国語科目	畑　忍	308
中国語総合1 <薬>	外国語科目	岡原　嗣春	312
中国語総合1 <薬>	外国語科目	西村　英希	316

目 次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
中国語総合1（2年生以上） <薬>	外国語科目	飯塚　君穂	320
中国語総合2 <薬>	外国語科目	西村　英希	324
中国語総合2 <薬>	外国語科目	岡原　嗣春	328
中国語総合2（2年生以上） <薬>	外国語科目	飯塚　君穂	332
英語演習3<薬>	外国語科目	武富　利亜	336
英語演習3<薬>	外国語科目	竹森　ありさ	341
英語演習4<薬>	外国語科目	武富　利亜	346
英語演習4<薬>	外国語科目	竹森　ありさ	351
フランス語コミュニケーション1<薬学>	外国語科目	宮脇　玲奈	356
フランス語コミュニケーション2<薬学>	外国語科目	宮脇　玲奈	360
中国語総合1 <薬>	外国語科目	畑　忍	364
中国語総合3 <薬>	外国語科目	幸福　香織	368
中国語総合2 <薬>	外国語科目	畑　忍	372
中国語総合4 <薬>	外国語科目	幸福　香織	376
ＴＯＥＦＬ　１<薬>	外国語科目	西村　瑠里子	380
ＴＯＥＦＬ　２<薬>	外国語科目	西村　瑠里子	384
ＴＯＥＩＣ　１<薬>	外国語科目	戸部　史子	388
ＴＯＥＩＣ　２<薬>	外国語科目	戸部　史子	392
ドイツ語コミュニケーション1<薬>	外国語科目	河野　英二	396
ライティング1 <薬>	外国語科目	木南　法子	399
ライティング２<薬>	外国語科目	木南　法子	402
ドイツ語コミュニケーション2<薬>	外国語科目	河野　英二	405
生涯スポーツ１	共通教養科目	光山　秀行	408
生涯スポーツ１	共通教養科目	田中　ゆふ	412
生涯スポーツ１	共通教養科目	谷所　慶	416
生涯スポーツ１	共通教養科目	西口　治佳	420
生涯スポーツ１	共通教養科目	禿　慧二	424
生涯スポーツ１	共通教養科目	光山　秀行	428
生涯スポーツ１	共通教養科目	田中　ゆふ	432
生涯スポーツ１	共通教養科目	岡田　龍司	436
生涯スポーツ１	共通教養科目	谷所　慶	439
生涯スポーツ１	共通教養科目	西口　治佳	443
生涯スポーツ１	共通教養科目	禿　慧二	447
生涯スポーツ１	共通教養科目	西田　順一	451
生涯スポーツ１	共通教養科目	田中　ゆふ	455
生涯スポーツ１	共通教養科目	時本　昌樹	459
生涯スポーツ１	共通教養科目	光山　秀行	463
生涯スポーツ１	共通教養科目	池川　哲史	467
生涯スポーツ１	共通教養科目	鳥　和成	471
生涯スポーツ１	共通教養科目	辻田　佳保里	475
生涯スポーツ１	共通教養科目	西田　順一	479

目 次

科目名	科目区分	教員氏名	頁
生涯スポーツ１	共通教養科目	田中　ゆふ	483
生涯スポーツ１	共通教養科目	時本　昌樹	487
生涯スポーツ１	共通教養科目	光山　秀行	491
生涯スポーツ１	共通教養科目	池川　哲史	495
生涯スポーツ１	共通教養科目	鳥　和成	499
生涯スポーツ２	共通教養科目	田中　ゆふ	503
生涯スポーツ２	共通教養科目	橋本　剛幸	507
生涯スポーツ２	共通教養科目	谷所　慶	511
生涯スポーツ２	共通教養科目	禿　慧二	515
生涯スポーツ２	共通教養科目	橋本　剛幸	519
生涯スポーツ２	共通教養科目	田中　ゆふ	523
生涯スポーツ２	共通教養科目	谷所　慶	527
生涯スポーツ２	共通教養科目	禿　慧二	531
生涯スポーツ２	共通教養科目	西田　順一	535
生涯スポーツ２	共通教養科目	田中　ゆふ	539
生涯スポーツ２	共通教養科目	大島　寛	543
生涯スポーツ２	共通教養科目	池川　哲史	547
生涯スポーツ２	共通教養科目	熊本　和正	551
生涯スポーツ２	共通教養科目	鳥　和成	555
生涯スポーツ２	共通教養科目	辻田　佳保里	559
生涯スポーツ２	共通教養科目	西田　順一	563
生涯スポーツ２	共通教養科目	田中　ゆふ	567
生涯スポーツ２	共通教養科目	大島　寛	571
生涯スポーツ２	共通教養科目	池川　哲史	575
生涯スポーツ２	共通教養科目	熊本　和正	579
生涯スポーツ２	共通教養科目	鳥　和成	583
生涯スポーツ２	共通教養科目	町田　貴幸	587
生涯スポーツ２	共通教養科目	町田　貴幸	590

シラバス№： 2511600001

科目名　：	**生活環境科学**						
英文名　：	Living Environmental Science						
担当者　：	緒方　文彦・植松　勇伍・川﨑　直人						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

＜授業概要＞
生活環境科学は，生活環境の中で起こっているさまざまな事象について，健康で文化的な生活を営むこととの関わりを科学的視点から考究します。本講は，社会集団と健康，疾病の予防，栄養と健康，化学物質の生体影響，生活環境と健康などの基礎的な知識および科学的な思考について学習します。
＜授業方法＞
講義の際には，教科書を中心に解説しますが，授業中にプリントを参照しながら講義を行うことがあります。重要箇所などは適宜解説し，板書などにより理解を深めていきます。出張などで教員が不在となる場合には，メディア授業となることがあります。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

該当なし

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

衛生薬学とはヒトの健康に関わる学問である。ヒトを取り巻く生活環境は，日々変化していることから最新の情報を収集できる技能が必要であり，知識をアップデートすることが生活をしていく上で重要です。疾病予防に着目して健康・環境領域で必要な科学的な基礎的思考力や地域の保健・医療における実践的能力，健康で文化的な生活を営むための課題発見・課題解決に向けた能動的学習が行える能力を身につけることを教育目標とします。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシーDP1およびDP3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

レポート（ルーブリック） 30%
定期試験 70%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784807917464 『衛生薬学―健康と環境 (スタンダード薬学シリーズII)』 (日本薬学会, 東京化学同人：2025)

■参考文献

[ISBN]9784567472128 『薬学領域の食品衛生化学』 (一樹, 長澤, 廣川書店：2020)
[ISBN]9784524403714 『コンパス衛生薬学(改訂第3版): 健康と環境』 (利幸, 鍛冶, 南江堂：2020)

■関連科目

薬学概論

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

公衆衛生学研究室　38号館9階
緒方：ogata@phar.kindai.ac.jp
植松：uematsu@phar.kindai.ac.jp
川﨑：kawasaki@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

緒方：随時
植松：随時
川﨑：月曜日5時間目

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　水の浄化法と塩素処理（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：水の浄化法と塩素処理について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：水の浄化法と塩素処理の原理などについてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
水道における一般的な浄化法、残留塩素の殺菌力、塩素消毒基準、不連続点塩素処理、塩素処理の利点と問題点について解説する。

第2回　水質汚濁の指標（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：水質汚濁の指標について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：水質汚濁の指標およびその測定方法などについてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
水質汚濁の主な指標であるDO、COD、BODについて修学し、その測定方法について解説する。

第3回　化学物質の代謝（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：化学物質の生体内反応である「代謝」について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：第I相反応、第II相反応などについてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
化学物質の生体内反応である代謝について、第I相反応および第II相反応を中心に解説する。また、アセトアミノフェンなどの具体的な化学物質の代謝についても概説する。

第4回　化学物質の毒性ー農薬ー（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：農薬について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：有機リン系農薬などの毒性発現機構についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
有機リン系農薬および関連毒物・農薬の急性毒性・慢性毒性について解説する。

第5回　化学物質の毒性－重金属－（授業形式：講義）（緒方）

予習内容：重金属について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：重金属の毒性発現機構についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
重金属の急性毒性・慢性毒性について解説する。

第6回　身近な感染症①（授業形式：講義）（川﨑）

予習内容：興味のある感染症について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：感染症予防法についてレポートとしてまとめておくこと。
復習時間：120分
感染症の歴史や最新の動向を学ぶとともに、感染症予防法の対象となる感染症や対応について解説する。

第7回　身近な感染症②（授業形式：講義）（川﨑）

予習内容：性感染症やワクチンの種類について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：性感染症やワクチンについてレポートとしてまとめておくこと。

復習時間：120分
性感染症（STD）の動向について学び、感染症予防のためのワクチンの種類や副反応のリスク・制度について解説する。

第8回　熱中症と地球温暖化（授業形式：講義）（川﨑）

予習内容：地球温暖化について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：地球温暖化のメカニズムについてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
地球温暖化による生態系への影響、発生するメカニズムや原因となる化学物質について解説する。

第9回　皮膚がんとオゾン層破壊（授業形式：講義）（川﨑）

予習内容：オゾン層破壊について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：オゾン層破壊についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
オゾン層破壊による生態系への影響、発生するメカニズムや原因となる化学物質について、紫外線の種類と共に解説する。

第10回　病気とエネルギー代謝及び栄養素との関係（授業形式：講義）（川﨑）

予習内容：日本人の食事摂取基準について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：基礎代謝量の計算や生活習慣病などについてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
日本人の食事摂取基準や基礎代謝量を知ると同時に、生活習慣病の最新の動向や防止対策について解説する。

第11回　健康と保健統計（授業形式：講義）（植松）

予習内容：健康の定義や出生率・死亡率について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：我が国における人口の推移や死因の変遷についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
健康とは何かを知ると同時に、わが国における出生率・死亡率の推移や死因順位の変遷について解説する。

第12回　疫学（授業形式：講義）（植松）

予習内容：疫学の種類ならびに疫学の三要因について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：疫学の種類やリスク要因の評価方法についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
社会における疫学的研究の重要性について、その実例を交えつつ解説する。

第13回　食品の変質と食品添加物（授業形式：講義）（植松）

予習内容：身近な食品の変質について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：食品の変質メカニズムやその予防方法などについてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
身近に起きている食品の変質に関するメカニズムを学ぶとともに、その保存方法や主な食品添加物について解説する。

第14回　食中毒と食品汚染（授業形式：講義）（植松）

予習内容：わが国における食中毒事例について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：食中毒の原因とその症状，対処方法についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
食中毒の原因となる代表的な細菌・ウイルス・自然毒について、過去の実例を参照しながら、特徴やメカニズム、対処方法について解説する。

第15回　室内環境と学校薬剤師（授業形式：講義）（植松）

予習内容：室内環境の評価項目や学校薬剤師の業務について調べておくこと。
予習時間：120分
復習内容：室内環境の測定方法や学校における衛生検査の内容についてレポートにまとめておくこと。
復習時間：120分
室内環境の指標項目や測定事例、ならびに学校において薬剤師が行う衛生検査について解説する。

■ホームページ

薬学部公衆衛生学研究室　https://cubee.info/

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

シラバスNo.： 2511600002

科目名　：	**情報科学入門**						
英文名　：	Introduction to Science Information						
担当者　：	木下　充弘・八軒　浩子・島倉　知里						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

＜授業概要＞
　本科目では、情報リテラシー教育において、コンピュータの基礎知識や情報倫理、各種アプリケーションやインターネットの操作方法、またそれらを安全かつ有効に利用する方法や知識を早期に習得し、在学中の学習活動を円滑に行えるようにするとともに、情報化社会に対応できる能力を養う。
オンデマンド授業であるが、PC操作に自信のない学生のために、対面での補助講座を提供する。
【諸注意】
・本授業の受講方法は、他のKICSオンデマンド授業と異なるので、クラスルームの記載内容をしっかり確認すること。
・指定された期日までに授業動画を視聴、確認テストを完了し、かつ、別途出題される課題あるいは総合テストを提出すること。
・出席数、欠席数、欠席届の有無は成績評価（不受を含む）には反映しない。ただし、成績評価は、授業への出席（動画視聴期限までの学習）を前提とした課題提出によって行うため授業への出席は必須である。
・第1回～第4回（情報倫理・メール・生成AI活用）の復習として「グループディスカッション１」を、第1回～第6回（情報倫理・PowerPoint）の復習として「グループディスカッション２」を実施する。 このグループディスカッションは、Zoomを使ってリアルタイムで行い、他学部と合同でのオンラインディスカッションの機会を提供する。（成績評価対象）

■授業形態

メディア授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

受講者はこの科目を履修することによって、以下のことができるようになる。
1．コンピュータの構成などIT基礎知識と、インターネット、SNSのメリットデメリットを理解した上で、コンピュータの基本的な操作を習得し、適切に利用することができる。
2．情報セキュリティ、個人情報や著作権の取扱いなどの情報倫理の重要性を理解し、情報活用における基本的なルールを守ることができる。
3．Microsoft Officeアプリケーション（Word・Excel・PowerPoint）の基本的な操作が修得でき、レポート作成、関数やグラフを使った表作成、スライドによる資料作成を円滑に行うことができる。
4．Googleアプリ（ドキュメント・スライド・スプレッドシート）の基本的な操作が修得でき、Microsoft Officeアプリケーションとの連携を理解することで、様々な環境において最適なアプリケーションを選択して活用することができる。

【大項目】B 社会と薬学
【中項目】B-5 情報・科学技術の活用
【小項目】B-5-2 デジタル技術・データサイエンス
【ねらい】デジタル技術やビッグデータの活用方法と留意事項について理解し、情報・科学技術を利活用して、質の高い医療につなげる能力を身に付ける。
＜学修目標＞
1)医療、保健、介護、福祉におけるデジタル技術の進展と活用状況を把握し、デジタル技術の進展を利用する視点を持つ。
2)デジタル技術の利活用に係る課題について理解を深め、デジタル技術に係る倫理・法律・制度・規範を遵守して、環境や状況

に応じ適切な判断に基づいて利活用する重要性を認識する。

＊臨床検査技師国家試験受験に必要項目については、別途補講を行う。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP3、DP4、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP3-1、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

総合テスト 40%
確認テスト 20%
課題 30%
グループディスカッション 10%

■試験・課題に対するフィードバック方法

課題・総合テストの受理（提出）状況をクラスルームに掲示
間違い、理解不足が目立った問題についての解説を適宜クラスルームに掲示
グループディスカッションの成果物へのフィードバックをクラスルームに掲示

■教科書

情報リテラシー 2025（NTTExCパートナー）株式会社NTT ExCパートナー（近畿大学生活協同組合でのみ取扱い）

■参考文献

[ISBN]9784320125827 『学生時代に学びたい情報倫理 改訂版』 (鞆 大輔, 共立出版：2024)

■関連科目

近大ゼミ、情報科学実習他、全ての科目

■授業評価アンケート実施方法

学部の定める通り、実施します。

■研究室・メールアドレス

別途調整

■オフィスアワー

質問は対面、Slackで受付（対面での対応時間割はクラスルームに掲示する）

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション/パソコン基礎と情報倫理①（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：・マウス操作（クリック・ダブルクリック・ドラッグ）を確認しておく
・キーボード操作（ローマ字入力・英字小文字/大文字入力・数字入力）を確認しておく
・教科書の該当範囲を一読する
予習時間：150分
復習内容：第1回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：200分
・PC基礎 ：OSの基本操作・ファイル管理
・オンラインストレージ：概要・基本操作
・情報倫理１：パスワード管理
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・電子計算機：ハードウェアの構成と仕組み
・ネットワークの構成：インターネット・イントラネット
・ネットワークサーバー
・通信プロトコル
・HTTP・DNS・SMTP
・ドメイン

第2回　情報倫理②（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：・第1回授業と課題の内容を踏まえ、第15回授業までの学習計画をたてる
・教科書の該当範囲を一読する
予習時間：90分
復習内容：第2回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：200分
・情報倫理２-１：人的脅威と対策
・情報倫理２-２：技術的脅威と人的対策１
・情報倫理２-３：技術的脅威と人的対策２
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・ネットワークのセキュリティ：コンピュータウィルス
・ファイアウォール
・暗号化
・アクセスログ2）

第3回　メール（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第3回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：200分
・Eメール 1：ライティングの基本ルールと作法
・Eメール 2：添付・圧縮・解凍・メールにおける犯罪と対策
・Eメール 3：近大メールの設定
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第4回　情報倫理③/SNS/生成AIの活用について　　＊経営学部　鞆先生担当（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：総合テスト Ⅰ：第1回～第4回を範囲とするテスト
グループディスカッション１に参加すること
ディスカッションテーマ：「メールと生成AIの活用、情報倫理」
復習時間：270分
・情報倫理３：知的財産権
・SNS
・生成AIの活用について
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・情報収集と情報処理：検索エンジン（ロボット型、ディレクトリ型）

第5回 プレゼンテーション①（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第5回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：270分
・Microsoft PowerPoint 1-1：スライド作成 1
・Microsoft PowerPoint 1-2：スライド作成 2
・Microsoft PowerPoint 1-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第6回 プレゼンテーション②（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第６回を範囲とする課題
グループディスカッション２に参加すること
ディスカションテーマ「情報倫理とPowerpointを使った資料作成
復習時間：270分
・Microsoft PowerPoint 2-1：スライド作成 3
・Microsoft PowerPoint 2-2：スライド作成 4
・Microsoft PowerPoint 2-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第7回 プレゼンテーション③（Googleスライド）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：120分
復習内容：総合テスト Ⅱ：第5回～第7回を範囲とするテスト
復習時間：120分
・Googleスライド 3-1：スライド作成 1
・Googleスライド 3-2：スライド作成 2
・Googleスライド 3-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第8回 文書作成①（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第８回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Word 1-1：文書作成 1
・Microsoft Word 1-2：文書作成 2
・Microsoft Word 1-3：練習問題 ～ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第9回 文書作成②（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第９回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Word 2-1：文書作成 3
・Microsoft Word 2-2：文書作成 4
・Microsoft Word 2-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第10回 文書作成③（Googleドキュメント）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：・総合テスト Ⅲ：第8回～第10回を範囲とするテスト
復習時間：170分
・Googleドキュメント 3-1：文書作成 1
・Googleドキュメント 3-2：文書作成 2
・Googleドキュメント 3-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第11回　表計算①（基本操作と演算）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１１回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 1-1：表作成基礎
・Microsoft Excel 1-2：基礎知識
・Microsoft Excel 1-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第12回　表計算②（関数）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１２回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 2-1：関数
・Microsoft Excel 2-2：絶対参照・検索・行列関数
・Microsoft Excel 2-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第13回　表計算③（グラフ作成）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１３回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 3-1：グラフ
・Microsoft Excel 3-2：散布図・表とグラフの印刷
・Microsoft Excel 3-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第14回　表計算④（データベース）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１４回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 4-1：データベース
・Microsoft Excel 4-2：txtファイルとcsvファイル・文字コード
・Microsoft Excel 4-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・データベース
・基本統計
・検定
・回帰分析

第15回　表計算⑤（Googleスプレッドシート）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：総合テスト Ⅳ：第11回～第14回を範囲とするテスト

復習時間：270分
・Googleスプレッドシート 5-1：表作成基礎・関数
・Googleスプレッドシート 5-2：グラフ・データベース
・Googleスプレッドシート 5-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**物理学概論**						
英文名　：	Introduction to Physics						
担当者　：	納冨　昭弘						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

物理学は薬学専門教育に不可欠な科目であるが、薬学部に入学してくる学生の中には、高等学校で物理学を学んでいないものが多く含まれているのが現状である。本講義の目的は、この様な学生に物理学の基礎的事項を理解させ、大学における今後の学習・研究を行う上での下地を作ることである。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

該当なし

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

薬学専門教育を受けるために必要な物理学の基礎的事項を理解することを到達目標とする。また、放射線・放射能に関連した知識と考え方を習得することを目的とする。

<目標>
薬学準備教育ガイドライン
（4）薬学の基礎としての物理
（7）薬学の基礎としての数学・統計学

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP3-3、DP4-1の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

薬学専門教育を受けるために必要な物理学の基礎的事項を理解することを到達目標とする。また、放射線・放射能に関連した知識と考え方を習得することを目的とする。

<目標>
薬学準備教育ガイドライン
(4)薬学の基礎としての物理
(7)薬学の基礎としての数学・統計学

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマ・ポリシーDP3-3, DP4-1の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 60%
確認演習 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

講義又はクラスルームを通じて解説する。

■教科書

[ISBN]9784780600728 『薬学の基礎としての物理―薬学準備教育ガイドライン準拠』 (大林 康二,学術図書出版社)

■参考文献

[ISBN]9784320034617 『薬学生のための物理入門 ―薬学準備教育ガイドライン準拠―』 (廣岡 秀明, 共立出版)
[ISBN]9784062576055 『マンガ 物理に強くなる―力学は野球よりやさしい (ブルーバックス)』 (関口 知彦 (原作), 講談社)
[ISBN]9784879623621 『RIの逆襲―アイソトープを活用した簡単・安全バイオ実験 (細胞工学別冊 実験プロトコールシリーズ)』 (岡田誠治, 秀潤社)

■関連科目

応用物理学

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

担当教員が新任のため、未定(後日、記載する)

■オフィスアワー

担当教員が新任のため、未定(後日、記載する)

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 イントロダクション・基本概念（1）

予習内容：テキストのSI単位について予習しておく。
予習時間：60分
復習内容：講義内容を理解し、身の回りの物理量に関して正しく表記されているか確認してみる。
復習時間：60分
・物理量
・SI単位
＜到達目標＞
物理量にはすべて単位があり、基本単位を組みあわせることにより表わされることを理解させる。
正しく量の表記ができる。
大きな数や小さな数を SI 接頭語、べき、および対数を使い、的確に表すことができる。

第2回 イントロダクション・基本概念（2）

予習内容：テキストのスカラー量とベクトル量まで予習する。
予習時間：60分
復習内容：講義内容を理解し、身の回りの物理量に関してスカラー量かベクトル量かを確認してみる。
復習時間：60分
スカラー量とベクトル量
＜到達目標＞
スカラー量とベクトル量の概念を説明できる。
【①　　基本概念】
物理量にはスカラー量とベクトル量があることを説明できる。

第3回 イントロダクション・基本概念（3）

予習内容：テキストの不確かさと有効数字まで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・不確かさ（1）
＜到達目標＞
測定の不確かさの概念ついて説明できる。

第4回 イントロダクション・基本概念（4）

予習内容：テキストの不確かさと有効数字まで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・不確かさ（2）
＜到達目標＞
測定の不確かさの求め方について説明できる。

第5回 イントロダクション・基本概念（5）

予習内容：テキストの不確かさと有効数字まで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・数値の扱い
＜到達目標＞
有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。
（7）【①数値の扱い】
2.有効数字の概念を説明し、有効数字を含む値の計算ができる。

第6回
運動の法則（１）
予習内容：テキストの力のつり合いまで予習し疑問点を確認しておく。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・速さと速度
・ニュートンの運動の法則
・力のつり合い
＜到達目標＞
位置、速度、加速度の概念を理解させ、ニュートンの運動の法則より、物体の運動について説明できる。
（4）【②運動の法則】
1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第7回　運動の法則（２）
予習内容：テキストの落体の運動を予習し疑問点を確認しておく。
予習時間：60分
復習内容：実際にを解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・落体の運動（自由落下、放物運動）
＜到達目標＞
ニュートンの運動の法則より、自由落下、放物運動の問題を解くことができる。また、空気抵抗のある場合の落下運動についても説明できる。
（4）【②運動の法則】
1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第8回　運動の法則（３）
予習内容：テキストの等速円運動及び単振動を予習し疑問点を確認しておく。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・等速円運動
・単振動
＜到達目標＞
等速円運動における加速度、周期を理解させる。また、ばねにより物体にはたらくカより単振動について説明できる。
（4）【②運動の法則】
2.直線運動、円運動、単振動などの運動を数式を用いて説明できる。

第9回　運動の法則（４）
予習内容：テキストの静止流体の性質までを予習し疑問点を確認しておく。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・力のつり合いの概念
・斜面における力のつり合い
・静止流体の性質
＜到達目標＞
力のつり合いの概念を理解させ、斜面における力のつり合いの問題を通して摩擦力を理解する。また、演習問題をとおして、静止流体の圧力、浮力の概念を理解する。
（4）【②運動の法則】
1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第10回 運動の法則（５）

予習内容：テキストの運動量を予習し疑問点を確認しておく。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題２のA１０を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・運動量と衝突問題
＜到達目標＞
２つの物体の衝突問題より、運動量と力積の概念を説明できる。
（4）【②運動の法則】
1.運動の法則について理解し、力、質量、加速度、仕事などの相互関係を説明できる。

第11回 エネルギー（１）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーのうち保存力まで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題３のA２を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・仕事
・いろいろなエネルギー
＜到達目標＞
仕事の概念とエネルギー、エネルギー保存の法則を説明できる。
（4）【③エネルギー】
1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

第12回 エネルギー（２）

予習内容：テキストのいろいろなエネルギーの非弾性衝突とエネルギーまで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題３のA３を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・エネルギー保存の法則
＜到達目標＞
ばね問題、衝突問題を通して、具体的にエネルギー保存の法則を説明できる。
（4）【③エネルギー】
1.エネルギーと仕事の関係について説明できる。

第13回 エネルギー（３）

予習内容：テキストの気体の分子運動の理想気体の温度、エントロピーまで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
・気体の法則
・気体分子の運動１
＜到達目標＞
気体分子の運動より、気体の圧力、内部エネルギー及び熱力学第1の法則を説明できる。
（4）【③エネルギー】
2.エネルギーの種々の形態（熱エネルギー、化学エネルギー、電気エネルギーなど）の相互交換について、例を挙げて説明できる。

第14回 波動（１）（２）

予習内容：テキストの波の重ね合わせ、光波まで予習する。
予習時間：60分
復習内容：実際に演習問題を解くことで理解を深める。
復習時間：60分
波動（1）
・波の表わし方
・波の基本的な性質
＜到達目標＞
波を記述する量として周期、振幅等を理解させ、波の基本的な性質である重ね合せ、反射等を説明できる。
（4）【④波動】
1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

波動（2）
・音波
・光波
＜到達目標＞
波の応用として、音波、特にドップラー効果、光波、特に光の干渉について説明できる。
（4）【④波動】
1.光、音、電磁波などが波であることを理解し、波の性質を表す物理量について説明できる。

第15回　講義のまとめ

予習内容：前回の講義で配布する資料を読んで予習する。
予習時間：60分
復習内容：今までの講義内容をもう一度復習する。
復習時間：60分
・原子核の構造
・放射線とその性質
・放射線測定器
・講義全体のまとめ
・授業評価
＜到達目標＞実際に医療分野で使用されている放射性物質や放射線測定器を紹介し、その原理や測定方法を説明できる。

期末試験

講義全体の内容理解度を確かめるテスト

■ホームページ

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名　：	**国際化と異文化理解 <薬>**						
英文名　：	International and Crosscultural Understanding						
担当者　：	武富　利亜・フィゴーニ　ウィリアム・田中　博晃						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

薬学部の共通教養科目で、地域性と国際化分野科目の一つです。大学生に必要な「自主的にノートをとり考える力」も養います。国際化社会をどうとらえるかについての基本講義と演習を7回の授業を、日本人教員によって日本語で行い、異文化理解とコミュニケーションについて7回の演習を、ネイティブ教員によって英語で行います。最後に総括、またはプレゼンテーションを行います。Figoni's part is a course in cross cultural communication. Students will learn how some essentila ideas and theories that form the study of culture. The students will conduct a survey on "context andculture." The students will do a short research project on another culture and present their findings in class.

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

国際化する世界の諸問題や医療の課題は、何であるかを指摘でき、その背景や解決方法を簡潔に、英語または日本語で述べることができる。異文化理解をするうえで、英語を中心とした外国語でのコミュニケーション上の問題を体験し、考え、対応できるようになる。大学生に必要な留学しても困らない「学習スキル」を習得する。The students can explain how cultural communication patterns influence how people express themselves.

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、薬学部の定める創薬科学科ディプロマポリシDP1-4,2-2,医療薬学科ディプロマポリシーD3-1，4-1の達成に関連しています。

■成績評価方法および基準

日本語講義部分レポートおよびプレゼンテーション 50%
英語講義部分定期試験 50%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、学期中の場合は授業中に説明し、学期末にはUNIVERSAL PASPORTに掲載する。

■教科書

適宜、プリントを配布する。ただし各自積極的にノートテイキングすること。

■参考文献

適宜、授業中に指示、紹介する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１，２（英語で受講部分があるため）

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

39号館4階、フィゴーニ研究室。　billfigoni@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

武富利亜　月曜日12：30～13：15
フィゴーニ・ウイリアム　水曜日9:00-13:10
田中博晃　月曜日12：30～13：15

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Orientation（授業方法や単位認定についての説明），教育機会の平等（授業形態：講義・アクティブラーニング）

予習内容：国際化と異文化理解に関する各自の予備知識を整理しておく。
予習時間：90分
復習内容：授業の概説を聞いて自分の予備知識との比較レポート
復習時間：90分
授業内容の概要を紹介し、成績評価の方法や授業方法を紹介し確認する。日本語講義部分の資料配布する。
その後，世界の教育機会の平等に関する問題について英文を読んで，異文化理解の視点を深める。

第2回 人権（授業形態：講義・アクティブラーニング）

予習内容：当該ユニットの教材を読んで理解しておく。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの学習内容についてリサーチをして理解を深める。
復習時間：90分
世界の人権の問題について英文を読んで，異文化理解の視点を深める。

第3回 貧困（授業形態：講義・アクティブラーニング）

予習内容：当該ユニットの教材を読んで理解しておく。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの学習内容についてリサーチをして理解を深める。
復習時間：90分
世界の貧困の問題について英文を読んで，異文化理解の視点を深める。

第4回 まとめ（授業形態：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ原稿を用意する。
予習時間：90分
復習内容：これまでのユニットの学習内容について追加のリサーチをして理解を深める。(90分)
復習時間：90分
これまで学習した事項を参考に，国際化と異文化理解について独自にリサーチを行い，自分自身の意見をまとめる活動を行う。

第5回 Ice breaker　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：TEDスピーカーのプレゼンを視聴してくる。Matt Cutts氏のプレゼンのマニュスクリプトを訳してくる。次回の質疑応答に備える
予習時間：90分
復習内容：Review the skill of thinking and speaking in English
復習時間：90分
Consider the differences in thinking between Japanese and English.
日英の考え方の違いを考える。
Practice the necessary speaking skills using cards.
Conduct a diagnostic test to measure the overall English comprehension of the class.
日英のスピーキング・スタイルの違いを学びながら、メッセージを効率よく伝えるテクニックを学ぶ。診断テストを行う。

第6回 Acquire speaking skills　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：Prepare a presentation in Japanese as a preliminary step to finally presenting in English
予習時間：90分
復習内容：Review the content in preparation for the final English presentation
復習時間：90分
Practice speaking in English using what was learned in the previous lesson. Analyze the TED speakers' presentations.
前回習ったスピーキング・スキルの応用をする。視聴したTEDスピーカーのプレゼンを分析する。

第7回 Presentation Part 1　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：Prepare the English manuscript
予習時間：90分
復習内容：Think about the differences between Japanese and English presentations
復習時間：90分

Give a presentation in Japanese (you may also present in English)

第8回 Presentation Part 2　　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：Give a presentation in English (memorize the script)
予習時間：90分
復習内容：審査員となりジャッジ・シートに書き込む
復習時間：90分
Present in front of the class as if you were a TED speaker. The audience will all act as judges and provide evaluations.

果たしてメッセージは伝わるのか？質疑応答も評価に入れ、最終ジャッジを行う。

第9回 Context - High vs. Low

予習内容：Context - High vs. Low reserach
予習時間：90分
復習内容：Context - High vs. Low　レポート
復習時間：90分
a) Context - High vs. Low
b) Class survey + discussion
c) Homework assignment 1

第10回 Report and presentation on "Context"

予習内容：Context presentation 準備
予習時間：90分
復習内容：Presentation レポート
復習時間：90分
a) report and presentation on "Context"
b) Culture - Surface v. Deep culture
c) Begin research project

第11回 Verbal vs. Nonverbal communication

予習内容：Verbal vs. Nonverbal communication　リサーチ
予習時間：90分
復習内容：Verbal vs. Nonverbal communication　レポート
復習時間：90分
a) Verbal and Nonverbalcommunication
b) Video - "Politeness"
c) Research project
d) Quiz #1

第12回 Culture shock

予習内容：Culture shock　リサーチ
予習時間：90分
復習内容：Culture shock　レポート
復習時間：90分
a) Culture shock
b) Discuss and present research findings

第13回 Stereotyping part1

予習内容：Stereotyping　リサーチ
予習時間：90分
復習内容：Stereotyping　レポート
復習時間：90分
a) Stereotyping part1
b) What's lies beneath the "statement,"Reactions and grou discussion

第14回 "Images"

予習内容："Images"リサーチ
予習時間：90分
復習内容："Images"
復習時間：90分
a) Images
b) Q & A session

第15回 "Keeping a conversation going" - stratgies and techniques

予習内容："Keeping a conversation going" リサーチ
予習時間：90分
復習内容："Keeping a conversation going" レポート
復習時間：90分
a) "Keeping a conversation going"
b) Review

定期試験または最終レポート提出とする。

講義内容から出題する筆記試験または最終レポートとする。英語による解答を求める問題もある。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**人権と社会1 <薬>**						
英文名　：	Human Rights and Society 1						
担当者　：	藤本　伸樹						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

私たちが暮らす身近な地域社会、そして日本において、さらに他のアジア諸国・地域における人権状況を認識するとともに、人権の保護と推進に向けた課題は何なのかについて考えていきます。
同時に、人権保障をめざして、政府や地方自治体、市民社会（人権団体をはじめとするNGO、NPOなど）、さらには国連をはじめとする国際機関がどのような取り組みを行っているのかについて検証していきます。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

受講者は、この授業を受講することによって、
1)多様なルーツや属性を持つ人々、「社会的弱者」などが差別・排除されることなく、
2)人権が保障され、
3)各人が平等に参画できるような社会の実現に向けた課題を考えるための知識と人権感覚を学習します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー３、５の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

期末レポート 50%
授業中の小レポート 50%

■試験・課題に対するフィードバック方法

授業中の課題に関しては、翌週の授業時に振り返りの論評を行います。優れた視点のレポートを紹介すると同時に、内容を誤解していると思われる点があれば授業時にただします。

■教科書

教科書は使用しません。適宜プリント配布。動画やDVDなどを適宜使用。

■参考文献

[ISBN]9784759264203『人権ってなんだろう？』アジア･太平洋人権情報センター編,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]
[ISBN]9784004318453『国際人権入門――現場から考える』（申ヘボン,岩波新書）
[ISBN]9784759282795『知っていますか? 部落問題 一問一答 第3版』（奥田 均,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]
[ISBN]9784759210262『見なされる差別－なぜ、部落を避けるのか』（奥田 均,解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]
[ISBN]9784000092661『在日コリアン権利宣言』（田中 宏,岩波書店）[入手可、中央図書館所蔵]
[ISBN]9784759282849『知っていますか? 在日コリアン 一問一答』（川瀬 俊治,解放出版社）
[ISBN]9784004314608『ヘイト・スピーチとは何か』（師岡 康子,岩波書店）[入手可、中央図書館所蔵]
[ISBN]9784903059594『使い捨て外国人―人権なき移民国家、日本』（指宿 昭一,朝陽会）
[ISBN]9784087211252『国家と移民 外国人労働者と日本の未来』（鳥井一平,集英社）
[ISBN]9784759261189『障害者の権利条約でこう変わる Q&A』（東 俊裕, 解放出版社）[入手可、中央図書館所蔵]

■関連科目

人権と社会２

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

E-mailアドレス：nfuji@hurights.or.jp

■オフィスアワー

質問や相談は、毎回の授業前、あるいは終了後に教室で受け付けます。もしくは、E-mail（アドレス: nfuji@hurights.or.jp）にて連絡してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業内容と目的の説明）

授業の内容や進め方について

第2回　人権とはなにか－日本と世界の人権課題

予習内容：人権の歴史について世界史を振り返る。
予習時間：60分
復習内容：外務省や人権団体のHPに掲載されている世界人権宣言の条文や解説を読む。
復習時間：30分
人権(human rights）とはなにかを理解したうえで、グローバル化のなかの日本の人権状況と、国際社会における人権の課題や国際人権基準の概要を知る

第3回　被差別部落出身者の人権

予習内容：図書館等を利用し、被差別部落の歴史を読む。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
部落差別の現状と、差別撤廃のための課題

第4回　女性の人権

予習内容：図書館や内閣府、自治体などのHPから女性の権利について調べる。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
就職や職場における課題を中心に、女性の人権を考える
-「男女共同参画社会」とは？

第5回　在日コリアンの人権

予習内容：図書館等を利用し、日本による植民地支配の歴史に関する文献を読む。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
在日コリアンに対する差別の歴史と現状、人権保障の課題を考える

第6回　在日外国人の直面する人権問題

予習内容：図書館等、あるいは法務省や厚労省のHPを活用し、在留外国人に関する統計を調べる。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
日本における人種差別の現状と、多民族・多文化共生社会への挑戦

第7回　日本における外国人女性の人身取引

予習内容：図書館等、あるいは内閣府、警察庁、法務省などのHPから日本における人身取引の状況を把握する。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
外国人女性が直面する日本での人身取引の実態と、解決への道

第8回　日本への外国人労働者受け入れの課題

予習内容：インターネット、新聞、テレビなどメディアで報道される外国人労働者に関する情報を調べる。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
日本における外国人労働者・移民の受け入れをめぐる課題を考える

第9回　子どもの人権

予習内容：児童虐待、児童買春・児童ポルノの問題や、性的マイノリティの子どもの人権に関するニュースをインターネットで検索する。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
子どもが直面している人権課題と、子どもの権利を考える

第10回　障害者の人権

予習内容：図書館等を利用したり、内閣府、厚労省、自治体などのHPで障害者の人権に関する情報を調べる。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
障害者が直面する課題を人権の視点から考える

第11回　貧富の格差と児童労働の現状

予習内容：図書館等や児童労働の問題に取り組むNGOのHPを検索して、児童労働に関する文書を読む。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
途上国の貧困問題や、国内外の貧富の格差を考える

第12回　ビジネスと人権①

予習内容：複数の企業のHPをみて、企業の人権に対する責任に関する記述を読む。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
国内外におけるビジネスと人権をめぐる現状

第13回　ビジネスと人権②－SDGs（持続可能な開発目標）から考える

予習内容：図書館等を利用して、企業は誰に対して人権を保護する責任があるかを考える。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
ビジネスと人権をめぐる国際基準を知る

第14回　「ブラック企業」の問題

予習内容：過労死などに関するメディア報道をインターネットで検索する。
予習時間：60分
復習内容：配布資料を用いて、授業の復習をする。
復習時間：30分
若者を使い潰す「ブラック企業」の問題を考える

第15回　総括-人権保障とは

各回の授業を振り返りながら、本当の人権とは何か、いかに保障するかについてあらためて考える

授業時に課す小レポート（50%）およびレポート（50%）

授業で取りあげるさまざまな人権課題に関して、学習したことに基づき自分の考えを述べること

■ホームページ

（一財）アジア・太平洋人権情報センター（ヒューライツ大阪）　http://www.hurights.or.jp/

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名　：	**人権と社会1 <薬>**						
英文名　：	Human Rights and Society 1						
担当者　：	熊本　理抄						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

現代社会における人権課題を、自己理解、他者理解、社会構造の視点から学修します。
「自尊感情」「差別・偏見」「多様性」「平等」「特権」「性」といった概念を歴史的視点と現代的視点から学修します。
「生存権」「教育を受ける権利」「労働権」の保障について、その実態と課題を考察していきます。
マイノリティたちによる課題克服と人権獲得に向けたとりくみについて学修します。

座席を毎回指定します。ペアワークやグループワークをとりいれます。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

受講者は、現代社会における人権課題についての知識を得るとともに、自己および他者の人権ならびにそれらと関連する社会構造に対する理解力、思考力、分析力を深め、人間らしく生きること（尊厳）や他者とつながりあうこと（共生）を日常生活や他者との関係性において実践する力を身につけることを目標とします。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

中間試験 40%
最終試験 50%
レポート 10%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

講義資料を配付します。

■参考文献

講義内容に関連する文献や情報について、講義配付資料に掲載します。

■関連科目

人権と社会２

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して実施します。

■研究室・メールアドレス

１８号館南棟・４階

kumamoto@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限・４限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分
授業概要・方法・形態、学習・教育目標および到達目標、成績評価方法および基準等について説明します。

第2回　自己理解・他者理解①自尊感情（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、自尊感情に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第3回　自己理解・他者理解②差別・偏見（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、差別・偏見に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第4回　自己理解・他者理解③多様性（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、多様性に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第5回　社会構造①平等（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、平等に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第6回　社会構造②特権（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、特権に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：中間試験に向けて、これまでの授業の復習をしてください。
復習時間：120分

第7回　これまでの授業のふりかえりと中間試験

予習内容：中間試験に向けて、これまでの授業の復習をしてください。
予習時間：120分

第8回　現代社会の人権課題①生存権と貧困（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、生存権に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第9回　現代社会の人権課題②教育を受ける権利（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、教育を受ける権利に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第10回　春期人権講演会（授業形式：オンデマンド型メディア授業）

予習内容：図書館等を利用し、講演会のテーマに関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、講演会の復習をしてください。
復習時間：30分

第11回　現代社会の人権課題③労働権（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、労働権に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第12回　性①労働とジェンダー（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、労働とジェンダーに関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第13回　性②教育とジェンダー（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、教育とジェンダーに関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：配付資料を用いて、授業の復習をしてください。
復習時間：30分

第14回　性③性の多様性（授業形式：講義、ペアワーク、グループワーク、ディスカッション）

予習内容：図書館等を利用し、性の多様性に関する文献を読んでください。
予習時間：60分
復習内容：最終試験に向けてこれまでの授業の復習をしてください。
復習時間：120分

第15回　最終試験

予習内容：最終試験に向けてこれまでの授業の復習をしてください。
予習時間：120分

■ホームページ

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名　：	**現代社会と倫理 <薬>**						
英文名　：	Modern Society and Ethics						
担当者　：	森本　聡						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

今日は。この科目を担当しています森本です。この講義は、薬学部で開講（かいこう）されています共通教養科目です。

この現代社会と倫理という科目は、倫理学（りんりがく）について学ぶことを主目的としています。倫理学とは、かんたんに言えば、我々の行動ないし行為（こうい）の善悪について考える学問です。通常、倫理学の講義では、様々な哲学者の倫理・道徳に関する考え方を古いものから順番に紹介していくという講義スタイルが用（もち）いられることが多いようですが、この講義はそのようなやり方をなるべくしないで、現代社会に存在するさまざまな倫理的問題を考察（こうさつ）することを通じて倫理学的な考え方を身につけることをめざしています。そもそも倫理学という学問も現実の社会を理解し、その問題点を解決するための学問のはずです。従いまして、この講義では過去の倫理学説（がくせつ）の紹介は必要最小限にとどめて、現実の様々な問題に直接、ズバリと斬（き）りこんでいくことを優先（ゆうせん）したい思います。なお、今年度の講義テーマのほとんどは、いわゆる生命（医療（いりょう））倫理の分野に属しています。生命（医療）倫理とはなにかということももちろん講義中に説明します。

なお、近畿大学薬学部では、共通教養科目について「医療人に求められる高い倫理観と使命（しめい）感を醸成（じょうせい）する」（薬学部のホームページより）とされています。この科目は、まさにそのためにはうってつけと言えるのではないでしょうか。それでは新学期にお会いしましょう。

☆昨年度の受講生の感想例（原則として原文のまま。ただし、一部を省略している場合や句読点（くとうてん）を最小限変更している場合などがあります。）
○今まで高校の倫理の授業ではなかなか興味がもてなかったが、今回の「現代社会と倫理」では、インフォームド・コンセントや遺伝子診断、臓器売買など、医療倫理について学べて興味がわいた。この授業で学んだことは薬剤師になる上でも役立つとおもうので、生かしていきたい。
○社会・倫理系の科目は苦手だったのですが、この講義は医療関係の内容中心の倫理の話が多く、興味深かったです。先生自身がいつも楽しそうに講義をおこなっていたので、楽しくうけれました。
○カントや功利主義など、今まで知らなかった考え方や価値観を学ぶことができ、楽しかったです。医療人として様々な価値観が必要なため、教えてくださりありがとうございました。
○他の授業では聞けない内容をいることができて、この授業を受けて良かったと思いました。
○文系の授業がとても自分の教養を豊かにしてくれるものだなと改めて感じました。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

該当なし

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

この講義では、受講生諸君は、
(1)自分自身の倫理的感覚を養い、倫理学という学問を身近（みぢか）に感じることができるようになること、
(2)ドイツの哲学者・カントの倫理的立場や功利（こうり）主義など、代表的な古典的倫理学の基本的立場をよく理解できるようになること、
(3)現代倫理学（特に生命（医療）倫理）に関してしっかりした知識を身につけること、
(4)将来、自分が社会人となった時に、現実の社会やこれからの人生で、さらには医療現場などで直面（ちょくめん）する可能性のある様々な倫理的問題に自分なりのしっかりした考え方でもって対処（たいしょ）できるようになること、

(5)さらには、社会現象（げんしょう）を分析（ぶんせき）し、課題を発見し、問題を解決するための能力を開発（かいはつ）し、医療人に要求される高い倫理観と使命（しめい）感を醸成（じょうせい）すること
などを学習・教育目標および到達目標とすることになります。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得（しゅうとく）は、本学の定めるディプロマポリシーDP2-1の達成（たっせい）に密接（みっせつ）に関与（かんよ）しています。また、ディプロマポリシーDP1-1の達成にも関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 100%

■試験・課題に対するフィードバック方法

定期試験終了後（試験期間終了後）に試験の要点と解説（総評（そうひょう））をClassroomに掲載します。

■教科書

特定の教科書は使用しません。そのつど講義資料を配り、それを用いて講義をします。そのため、ある程度プリントの枚数が多くなること避けられません。そのことに関する苦情はお断りします。

■参考文献

ここでは、下の予習内容と復習内容に含まれている書籍（しょせき）のみ紹介します。他の参考書は多すぎてここに書けませんので、講義中に紹介します。
[ISBN]9784790708384 『入門講義 倫理学の視座』（新田孝彦（たかひこ）著,世界思想社）【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4623041417 『倫理学概説』（小坂国継（くにつぐ）/岡部英男（ひでお）編著,ミネルヴァ書房）【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4062581698 『人体部品ビジネス 「臓器」商品化時代の現実』（粟谷剛（あわやつよし）,講談社メチエ）【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4130060953 『安楽死の論理と倫理 (UP選書 195)』 (宮川 俊行（としゆき）, 東京大学出版会：1979)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]9784480066718 『功利主義入門－－初めての倫理学』（児玉（こだま）聡著,ちくま新書）【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4140840455 『死とどう向き合うか』（アルフォンス・デーケン著,NHKライブラリー（NHK出版））【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]9784140815007 『新版 死とどう向き合うか』 (アルフォンス・デーケン, NHK出版：2011)【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4334031803 『クローン人間』（粥川準二（かゆかわじゅんじ）著,光文社新書）【入手可 中央図書館所蔵】
[ISBN]4796655336 『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（門倉貴史（かどくらたかし）著,宝島新書）【入手可 中央図書館所蔵】

■関連科目

「哲学と人間・社会」など

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

satoshim@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

金曜日の3限目が空いておりますが、質問などの内容よってはあらかじめ資料などを用意しなければならない場合がありますので、要予約とさせていただきます。また、場所などもその時にお知らせいたします。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

以下の講義計画はあくまで予定であって、若干（じゃっかん）の変更の可能性があります。また一つのテーマが一回の講義で終わるとは限りません。また、講義のたびごとに質問カードを配布しますので、もし分からないことがあれば、そのカードを用（もち）いて必ず質問し、疑問点は後に残さないようにして下さい。（重要な質問には次回の講義でお答えします。）

第1回 倫理学とは何かということおよび講義に関する諸注意など

予習内容：新田孝彦（たかひこ）著『入門講義 倫理学の視座』（世界思想社）のp.3～p.19に目を通していくこと。
予習時間：120分
復習内容：小坂国継（くにつぐ）/岡部英男（ひでお）編著『倫理学概説』（ミネルヴァ書房）のp.3～p.27を読んでおくこと。
復習時間：120分
倫理学とはそもそも何をする学問かという質問をよく受けますので、そのことについてまずお答えします。
また、この講義を受講する上での諸注意などを行います。

第2回　インフォームド・コンセントについて－－医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?!(1)

予習内容：講義で前もって配付する資料の中の「ヒポクラテスの誓（ちか）い」や「ヘルシンキ宣言（せんげん）」などに目を通しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントという考え方の成立のプロセス、特に「患者の権利章典（しょうてん）」（1973年）とその成立の背景となった1960年代のアメリカ社会の変化などについてよく復習をすること。
復習時間：120分
今回の講義では、病院などで医療行為を受ける場合でも、また、医療関係者が医療行為をおこなう場合でも大切なインフォームド・コンセントという概念（がいねん）が成立した過程（かてい）などについて学びます。

第3回　インフォームド・コンセントについて－－医療関係者のさりげない一言が患者を傷つける!?!(2)

予習内容：あらかじめ配付する資料で、インフォームド・コンセントの前提条件やインフォームド・コンセントの法理（ほうり）について予習すること。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材で、インフォームド・コンセントに関する日本の現状やその問題点などについて忘れないようにしっかり復習をすること。
復習時間：120分
今回の講義は、主としてインフォームド・コンセントの正式な手続きについてお話しいたします。

第4回　遺伝子診断（いでんししんだん）－－もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたはどうする？(1)

予習内容：講義で前もって配付する資料で、「遺伝学検査に関するガイドライン」（日本人類遺伝学会）などにきっちり目を通しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材で、急速に発達している遺伝子診断技術の現状とその光と影の面をよく復習すること。
復習時間：120分
今回の講義は、主としてめざましく進歩している遺伝子診断の現状（げんじょう）について講義します。

第5回　遺伝子診断－－もしあなたの遺伝子診断の結果が悪かったら、あなたはどうする？(2)

予習内容：講義であらかじめ配布する資料で、ガン（癌）の治療などに遺伝子診断がとり入れられつつある現状などをよく確認すること。
予習時間：120分
復習内容：講義の内容をふまえて、今後ますます我々にとって身近（みぢか）になっていくであろう遺伝子診断にどのように向き合うべきかを自分でよく考え、できればそのことについて家族とも話し合うこと。
復習時間：120分
今回の講義は、主として遺伝子診断の倫理的な問題点について勉強します。

第6回　人体の商品化と臓器売買（ばいばい）の問題－－あなたの死後、あなたの臓器や組織が「商品」として売られても、あなたは平気？

予習内容：粟谷剛（あわやつよし）著『人体部品ビジネス　「臓器」商品化時代の現実』（講談社選書メチエ）の少なくともp.7～p.53をあらかじめ読んでおくこと。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んだ上で、一部の発展途上国で行われている臓器売買を根絶（こんぜつ）するにはどのようにしたら良いかを自分なりに真剣（しんけん）に考えるてみること。
復習時間：120分
今回の講義は、先進国における人体の商品化と発展途上国における臓器売買の問題について考えます。

第7回　偉大な哲学者・カントの倫理的立場

予習内容：講義で前もって配布するカントの立場を紹介するプリントにあらかじめ目を通しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：カントの倫理・道徳に関する立場を、講義で配布するプリントの中にある、カントの定言命法（ていげんめいほう）に関する練習問題を中心に確実に復習すること。
復習時間：120分
今回の講義は、生命倫理を支える重要な柱の1つであるカントの倫理的立場について学びます。

第8回　安楽死（あんらくし）－－「植物状態」になった時、あなたは延命（えんめい）を拒否（きょひ）しますか？

予習内容：宮川俊行（としゆき）著『安楽死の論理と倫理』（東大出版会）の少なくともp.3～p.21を読んでおくこと。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材で、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、そして尊厳死の違いやオランダにおける積極（的）安楽死の現状などついてしっかり復習すること。
復習時間：120分
今回の講義は、安楽死のはらむ問題性について講義します。一口に安楽死と言っても、消極（的）安楽死や積極（的）安楽死、

そして尊厳（そんげん）死は違います。

第9回　功利（こうり）主義について

予習内容：児玉（こだま）聡著『功利主義入門－－はじめての倫理学』（ちくま新書）の少なくともp.7～p.57を読んでおくこと。
予習時間：120分
復習内容：功利主義の基本的な立場を、講義で配布する功利主義練習問題などを中心にきちんと復習すること。
復習時間：120分
今回の講義は、生命倫理を支えるもう1つの重要な柱である功利主義についてお話します。

第10回　ホスピスと末期（まっき）医療－－死は怖いだけのものか？

予習内容：アルフォンス・デーケン著『死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.248～p.265か、あるいは、アルフォンス・デーケン著『新版 死とどう向き合うか』（NHK出版）のp.172～p.190をあらかじめ読んでおくこと。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材で、日本のホスピスケアや末期医療の現状と今後の課題についてよく復習すること。
復習時間：120分
今回の講義は、生命倫理と関係するホスピスと末期医療の現状と問題点について勉強します。

第11回　生命（医療）倫理学についての時事（じじ）ネタコーナー(1)

予習内容：（クローン技術の場合）粥川準二（かゆかわじゅんじ）著『クローン人間』（光文社新書）のp.18～p.72をしっかり読んでおくこと。
予習時間：120分
復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、クローン技術と再生医療・再生医学との関連などについてよく復習すること。
復習時間：120分
今回の講義は、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

第12回　生命（医療）倫理学についての時事ネタコーナー(2)

予習内容：（クローン技術の場合）講義であらかじめ配布するクローン人間作りについての論文を前もって熟読しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：（クローン技術の場合）講義で配布する印刷教材で、遺伝子決定論の誤りやクローン技術の限界などについてまじめに復習すること。
復習時間：120分
今回の講義も、生命（医療）倫理学の分野およびそれと関連する分野で今現在問題になっているいわば時事ネタを取り上げます。内容はその時のお楽しみですが、過去にはクローン技術についてお話をしたことがあります。

第13回　非配偶（ひはいぐう）者からの精子提供による人工授精（じゅせい）の問題と卵子の値段－－あなたは札束（さつたば）をつまれたら卵子を売りますか？

予習内容：講義で前もって配布する資料を読んで、AID（非配偶者間人工授精）などの生殖補助医療の現状をあらかじめ把握しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：現在、日本ではおよそ6組に1組が不妊カップルであると言われている現状下での生殖補助医療の光と影の面をよく理解し、それらについて講義で配布する印刷教材で確実に復習すること。
復習時間：120分
非配偶者からの精子提供による人工授精の問題では、これまでその技術によって生まれてくる人の立場に立って考えるという視点があまりありませんでした。また一方では、人間の卵子の売買もアメリカなどを中心に広がってきています。今回の講義は、これらの問題について考えます。

第14回　（社会倫理に関する特別番外編）ワーキングプアと格差（かくさ）社会の問題－－あなたも私も将来は公園で空き缶ひろい？（1）

予習内容：門倉貴史（かどくらたかし）著『ワーキングプア いくら働いても報われない時代が来る』（宝島社新書）の少なくともp.18～p.35に目を通しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：講義で配布する印刷教材をよく読んだ上で、ワーキングプアや貧困（ひんこん）の連鎖（れんさ）などの現状を、そして、これらの問題が決してよそ事ではなく、自分にも大いに関わってくる可能性のある問題であることをよく理解し、これらの問題を解決する方法を真剣に考えること。
復習時間：120分
働いているのに年収が200万円に満たない人をワーキングプアと言います。日本の労働者の3人に1人はすでにワーキングプアであると言われています。今回の講義は、現在の日本の社会に深刻（しんこく）な影響（えいきょう）を与えつつあるワーキングプアと格差の問題について考察します。

第15回　（社会倫理に関する特別番外編）ワーキングプアと格差（かくさ）社会の問題－－あなたも私も将来は公園で空き缶ひろい？（2）

予習内容：講義であらかじめ配布する日本の子供の相対的貧困に関するプリントをしっかり熟読しておくこと。
予習時間：120分
復習内容：最終講義の内容をふまえて、どうすれば子供の相対的貧困の問題を解決できるかを自分なりに真剣に考えて、できれば、それを文章にまとめてみること。
復習時間：120分
今回の講義は、貧困の連鎖を断ち切るために、日本の子供の相対的（そうたいてき）貧困の問題に焦点をあて、その解決の糸口（いとぐち）を探ります。

定期試験

定期試験期間中に定期試験を行います。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**人権と社会2 <薬>**						
英文名　：	Human Rights and Society 2						
担当者　：	瀬戸徐　映里奈						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

人権とは、誰もが持っている権利であり、守られなければならないものです。
本授業ではわたしたちの日常生活に潜んでいる様々な差別や排除をレイシズムの視点から学びます。

まず、人権を守るために定められた国際法などからその基本的人権の概念をふまえつつ、先住民族のアイヌ、沖縄（琉球）、被差別部落、在日朝鮮人といった日本特有の人権に関わる多様な課題をとりあげます。

これらのことを通して、どのような歴史背景や社会構造がわたしたちの「生きがたさ」を生み出しているのかについて理解を深めます。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

本授業では、基本的人権と国際的な人権法が制定された歴史的経緯を学んだうえで、現代日本にいまなお存在する様々な差別問題をレイシズム（人種主義）を中心にとりあげる。様々な差別問題の歴史過程と現在の実態や課題について学び、問題解決に必要な基本的な認識を身につける。

これらのことを通して、自分自身の身近に起こり得る人権侵害に対して、その解決と抑止につながる知見の習得を目指す。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の習得は、本学の定めるディプロマポリシー３の達成に関与している。

■成績評価方法および基準

レポート 40%
小レポート（授業ごとに提出　計15回） 60%

■試験・課題に対するフィードバック方法

提出されたレポートの講評をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

特に指定しません。講義中に資料を配布します。

■参考文献

講義内容に関連する書籍や第一次資料を、講義プリントに掲載します。

■関連科目

人権と社会２

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して実施します。

■研究室・メールアドレス

erina.setoso@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

木曜日３限（13:15～15:00）

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　イントロダクション：人権はなぜ必要か？

予習内容：自分の考える人権に関するイメージをまとめる
予習時間：30分
復習内容：人権がなぜ必要とされたのかを世界・日本の歴史から振り返る。
復習時間：40分
世界における人権概念の歴史的展開を概観し、なぜわたしたちの生活に人権が必要なのかを理解する。

第2回　国際人権条約の制定と役割

予習内容：日本が批准・加入している国際人権条約を調べる。
予習時間：30分
復習内容：国際人権条約委員会が勧告している内容について調べる。
復習時間：60分
人権を守るためにどのような国際人権条約が生まれたのか、また日本政府がどのような国際人権条約に批准・加入しているのかを学ぶ。日本政府への国連勧告、とくに人種差別撤廃委員会による勧告から日本の人権問題について考える。

第3回　先住民族の権利と生活

予習内容：先住民族について自分の知っていることをまとめる。
予習時間：40分
復習内容：世界的にどのような先住民族に関する人権問題が発生しているのかをまとめる。
復習時間：40分
世界には多くの先住民族が暮らしている。しかし、植民地支配の結果、その権利は奪われ、いまなお脅かされている。世界的な先住民族の権利運動をふまえたうえで、日本近現代史におけるアイヌ民族・沖縄（琉球）の歴史について学ぶ。

第4回　アイヌ通史：近世から近代を中心に

予習内容：アイヌについて自分が知っていることをまとめる。
予習時間：50分
復習内容：授業内容をふまえて、自分が新たに知ったことを整理する。
復習時間：50分
近代までのアイヌの歴史と和人の関係についてふまえ、北海道開拓がアイヌにとってどのような経験であったのかを学ぶ。

第5回　アイヌの現状と抱える人権課題

予習内容：現在のアイヌに対する政府の政策について新聞記事などを参照しながら自分なりに考えてまとめる。
予習時間：40分
復習内容：かつての差別政策が現代にどのような影響を与えているのかを考える。
復習時間：40分
アイヌが抱える生活課題から、差別的な政策がどのような影響を与えたのかについて理解する。さらに、差別事例のみならず、アイヌをとりまく近年の新たな政策や当事者たちの運動から、差別解消のために必要な視座を身につける。

第6回　沖縄・琉球の歴史と現代的課題

予習内容：沖縄について自分が知っていることを整理する。
予習時間：50分
復習内容：沖縄と他府県の違いについて文化や気候以外の点から考える。
復習時間：50分
沖縄・琉球の略史をふまえて、本土と沖縄の関係について学ぶ。そのうえで、沖縄（琉球）が抱える現代的課題について明らかにする。

第7回　沖縄と米軍基地：女性への暴力から考える。

予習内容：在日米軍の数について調べる。
予習時間：40分
復習内容：米軍基地があることで、女性への暴力がなぜ起こるのかを考える。
復習時間：40分
ドキュメンタリー映像をふまえて、沖縄に米軍基地が集中していることによって、どのような問題が生じてきたのかを主に女性への暴力から考える。

第8回　盗掘された遺骨は誰のもの？

予習内容：アイヌ・琉球人の遺骨問題に関する新聞記事を検索する。
予習時間：50分
復習内容：この問題に対する自分なりの意見をまとめる。
復習時間：40分
研究目的によって埋葬地から盗掘されたアイヌ・琉球人の遺骨をめぐって、その返還をめぐる裁判闘争が起こっている。このような問題はなぜ起きたのか？遺骨返還をめぐる問題をとりあげたドキュメンタリー映像から、現代日本のレイシズムや優生思想、植民地主義について考える。

第9回　被差別部落の歴史：古代から戦後まで

予習内容：これまでどのように部落差別について学んだのかを振り返る
予習時間：60分
復習内容：部落をとりまく状況が時代のなかでどのように変わったのかを振り返る。
復習時間：60分
別部落の形成は、近世の身分制度に由来するとされるが、それは本当だろうか？まず、古代から近代までその歴史を概略し、差別の歴史的・社会的背景について理解を深めたうえで、近代化によって部落民の立ち位置はどのように変わったのかについて検討する。

第10回　戦後に起こった部落問題

予習内容：1860年代～1945年頃までの日本の歴史を復習しておく。
予習時間：60分
復習内容：当事者たちがどのような運動を実施したのかを整理する。
復習時間：50分
さらに新しい制度や市場経済が浸透していくなかで、被差別部落がどのような課題に直面したのか、当事者たちがどのような取り組みをおこなったのかについて当時の資料や映像を踏まえて理解する。特に、第二次世界大戦以後におこった部落出身者に対する差別事象をふまえるとともに、国や行政が差別解消のために実施した施策とその意義について学ぶ。

第11回　複雑化する現代の部落差別とその対策

予習内容：インターネットの差別について調べる。
予習時間：60分
復習内容：身元調査の問題点について整理する。
復習時間：60分
インターネットの普及に伴い部落差別の状況はより複雑化している。
2000年代以降の部落差別の現状を把握し、複雑化する差別の状況と差別を防ぐための視座を学ぶ。

第12回　在日朝鮮人の歴史と権利

予習内容：1910年前後から1965年頃までの日本と朝鮮半島の歴史を復習する。
予習時間：30分
復習内容：在日朝鮮人が生まれた要因を整理する。
復習時間：30分
植民地支配ー朝鮮戦争ー朝鮮半島の分断ー現代までの歴史を紐解き、在日朝鮮人とはどのような人々なのかについて理解する。

第13回　在日朝鮮人の法的地位

予習内容：在日外国人と日本人の法的地位の違いについて調べる。
予習時間：40分
復習内容：朝鮮半島の情勢がどのように在日朝鮮人に影響を与えているのかを考える。
復習時間：40分
戦後の在日朝鮮人はどのような法的地位におかれ、どのような生活を強いられたのかについて朝鮮半島との関係をふまえながら考察する。

第14回　在日朝鮮人の生活権利と社会運動

予習内容：在日外国人と日本人の法的地位の違いについて学ぶ。
予習時間：40分
復習内容：どのような生活権利が獲得されていったのかを整理し、まとめる。
復習時間：50分
日本の敗戦後から現在まで就職差別、指紋押捺、入居差別など様々な差別に直面した。かれらはそれらをどのように克服していったのか。
当事者たちの社会運動から当時の社会状況や差別解消の取り組み、現代の課題を学ぶ。

第15回　これまでの講義の振り返りー日本のレイシズム

予習内容：これまでの講義内容の疑問点をまとめる。
予習時間：40分

復習内容：第15回の内容をふまえて、復習する。
復習時間：40分
第１回～第１４回の内容をまとめ、日本のレイシズムを検討したうえで、マイノリティの尊厳と自己決定権の保障という観点から補足する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**教養特殊講義 B**						
英文名　：	Special Study of Liberal Arts B						
担当者　：	三井　良之・船上　仁範・植松　勇伍・小松　唯可・森山　智浩・神田　宏・ 以倉　康充・出口　朋美・吉田　真吾・垣内　康宏・林　秀敏・藤田　貢・ 上田　和毅・松田　学・博多　義之						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

医学、法学、薬学の3学部合同で企画・開講される選択必修科目である。Zoomを用いた遠隔講義およびグループディスカッションの形式で進められる。

あらゆる学問領域は、精緻に真理を探究するために、緻密、細分化していく傾向がある。医学であれば、内科学と大きく分類されていたものが、さらに臓器別、病因別に細分化していくように。しかし、過度の細分化は、時として物事の本質を見えにくくしていく。現代医学はその弊害に陥り、混沌としているようにも見え、医療を取り巻く諸問題の解決策には、再統合を意識せざるを得ない面がある。そもそも、医学のようなヒトを対象とする学問は、細分化されたパーツとしてヒトをとらえるのではなく、統合した人間存在の探求に再帰せねばならない。今回，このコースにおいて、法学部、薬学部とともに開講する一連の融合カリキュラムは、ヒトを総体としてとらえる視点を与えてくれるのではないかと考える。同様に法学、薬学も専門化が進んでおり、いわゆる「六法（憲法、民法、刑法、商法・会社法、民事訴訟法、刑事訴訟法）」に限っても各領域は過度に細分化している。しかし、現実に起こる事象や紛争はこのような専門化とは無関係に生じるものであり、その解明や解決のためには狭溢な専門に閉じこもっていては十分に対応することはできないだろう。医学、法学、薬学という複数の視点から現実に起こりうる医療を取り巻く諸問題について実際的な解決策を模索していく試みである。なお、教育アウトカムも個別に評価する。出席確認はZoomログイン記録や提出物などで行う。

■授業形態

メディア授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

この科目の習得は、近畿大学の教養教育の目的１の達成に関与する。幅広い知識と深い洞察力を養い、豊かな人間関係と確かな主体性を確立することを目的とし、個人の自由と平等を尊重し、社会において担うべき責任を理解し、公正に判断する能力を養うことを学習目標ならびに到達目標とする。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、近畿大学が定めるディプロマポリシー3、ならびに近畿大学の教養教育の目的3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

各講義における課題（レポート・小テスト・プレゼンテーションなど） 100%

■試験・課題に対するフィードバック方法

必要な資料を講義の際に配布します。
その他，講義に関連した情報を，適宜，ポータルサイトにアップします。

■教科書

各回に資料を配布します。

■参考文献

必要に応じて、授業中に参考文献図書リストを配布する。
電子政府，最高裁判所判例情報，近畿大学中央図書館データベースなどインターネット上の公開ファイルを必要に応じて参照する。

■関連科目

早期体験実習，生命倫理，医療全般に関わる講義

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

船上仁範　7号館4階414室　funakami@phar.kindai.ac.jp
植松勇伍　公衆衛生学研究室　uematsu@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日～金曜日の昼休み（事前にメールで連絡してください）e-mailによる質問も歓迎します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　教養とは何か

予習内容：教養とは何か？考えてみてください。
予習時間：90分
復習内容：教養とは何か？もう一度考えてみてください。
復習時間：90分
人は生きていく上で「論理的、科学的にいくら突き詰めて考えても正解のない問題に答えを出さなければならない」と言う不条理に直面します．その時、「教養」が役に立つかもしれません。残念ながら全く役に立たないかもしれません。それでも、役に立つとか立たないとか、そんな議論を超えて、私は「教養」は必要だと考えています。そんなお話をします．（主担：医学部・三井良之）

第2回　生命倫理と安楽死・尊厳死

予習内容：生命倫理の４原則、安楽死の意味、尊厳死の意味などについて調べる。
予習時間：120分
復習内容：グループで討論したことを参考にして、安楽死・尊厳死について、自分の意見をまとめる。
復習時間：60分
医療が発展すればするほど、医療従事者や患者およびその家族は「今、何を行い、何をおこなうべきでないか」の判断を迫られ、倫理的に考える必要性が高まります。特に医療における倫理の根幹である生命倫理の４原則について概説する。さらに安楽死・尊厳死についても概説する。（主担：薬学部・船上仁範）

第3回　臓器移植における生命倫理

予習内容：臓器移植について、調べる。
予習時間：120分
復習内容：グループで討論したことを参考にして、安楽死・尊厳死について、自分の意見をまとめる。
復習時間：60分
臓器移植をする時、脳死を避けては通れない。ある事例を元にして、脳死状態になった人からの臓器移植をどのように考えるか？についてグループで討論し、意見を集約する。（主担：薬学部・船上仁範）

第4回　臓器移植の課題に関する発表と質疑応答

予習内容：臓器移植の課題について、調べる。
予習時間：180分
復習内容：与えられた課題について考察し、レポートを書く。
復習時間：60分
第3回に各グループで集約した内容をそれぞれのグループが発表し，質疑に答える。（主担：薬学部・船上仁範）

第5回　終末期医療における安楽死・尊厳死

予習内容：生命倫理の４原則、安楽死の意味、尊厳死の意味、リビングウィルについて、調べる。
予習時間：120分
復習内容：グループで討論したことを参考にして、安楽死・尊厳死について、自分の意見をまとめる。
復習時間：60分
不治の病に罹った時、老い先短い時に認知症に罹った時など自分自身が遭遇しうる場面を想像するとともに、ある事例を元にして、医療者や患者とその家族、それぞれがどのように考えているのか？また，家族間での意見が異なる場合への対応などについてグループで討論し、意見を集約する。（主担：薬学部・植松勇伍）

第6回　終末期医療の課題に関する発表と質疑応答

予習内容：グループで討論したことをまとめる。
予習時間：90分
復習内容：他のグループ発表や質疑応答を振り返り、再度、安楽死・尊厳死について、自分自身の意見をレポートにまとめる。
復習時間：60分
第5回に各グループで集約した内容をそれぞれのグループが発表し，質疑に答える。（主担：薬学部・植松勇伍）

第7回　臨死介助に関する刑法学の立場

予習内容：日本における安楽死・尊厳死など臨死介助が問題になった事件の報道を調べます。
予習時間：90分
復習内容：日本における安楽死・尊厳死に関する主要裁判例の判決を整理します。
復習時間：90分
安楽死・尊厳死に関する刑法学の立場を、学説・判例に基づいて説明します。（主担：法学部・神田宏）

第8回　臨死介助の実際

予習内容：ホスピスの歴史・意義を調べる。
予習時間：90分
復習内容：ビハーラの実践例を通じて終末期医療の意義・課題を考察する。
復習時間：90分
日本における終末期医療の一つにホスピスがあります。これは、末期がん患者など終末期の患者の耐え難い苦痛を緩和し、質ある生命 (質ある死) の実現を図る取組みであり、ヨーロッパやアメリカで展開され、日本でも1970年代に実践が始まりました。その後、仏教に基盤を置いたビハーラの取組みも始まっています。本授業回では、ビハーラの実践に取り組むビハーラ僧をゲストスピーカにお招きし、終末期の患者のケアの意義・課題等について考察することを通じて終末期医療の意義・課題を学修します。（主担：法学部・山本成樹・神田宏）

第9回　責任に関する刑法学の道すじ

予習内容：意思自由を認める立場とこれを否定する立場の見解について調べる。
予習時間：90分
復習内容：意思自由を認める立場に立つ刑法理論とこれを否定する立場に立つ刑法理論がどのように相違するか考察する。
復習時間：90分
刑法学は過去に意思自由の存否をめぐって学界を二分するような学派の大きな争いを経験しました。その主戦場となったのが、責任の意味とそれに応じた刑事制裁・処分の目的です。この授業では、責任と刑罰をめぐる学派の争いの経緯とその帰結について学修します。(主担: 法学部・神田宏)

第10回　刑事精神鑑定

予習内容：刑事責任能力に関する基本裁判例を調査します。
予習時間：90分
復習内容：刑事精神鑑定の諸原則を整理する課題に取り組みます。
復習時間：90分
刑事責任能力は, 司法的概念であり, 裁判所の規範的判断に服するものであるとされるものの, 生物学的事実や心理学的事実など自然科学的知識を必要とする判断でもあります。このとき, 裁判所の判断を助けるために刑事精神鑑定が必要となります。この授業では, 実務にも視野を広げながら, 刑事精神鑑定に関する諸原則を検討します。（主担：法学部・以倉康充・神田宏）

第11回　司法を通じた福祉の実現と専門職への期待

予習内容：児童虐待に関する報道や統計を調査し実情を考察します。
予習時間：90分
復習内容：司法福祉の観点から医学・薬学・法学の知識・技能がどのように福祉の実現に役立つか考察します。
復習時間：90分
司法を通じて福祉の実現を図る司法福祉の考え方は、法学が決して机上の学問ではないことを示しています。本授業回では、司法福祉の実務と理論の架橋に長年取り組んでこられた元家庭裁判所調査官をゲストスピーカにお招きし、主に児童虐待を素材に、司法福祉のアプローチならびに医学・薬学・法学の知識と技能を修得した専門職に就くべき受講者の方々の果たすべき役割を学修します。（主担：法学部・野田正人・神田宏）

第12回　感染症と法律

予習内容：講義に関わるキーワードを検索し調べておく。
予習時間：90分
復習内容：講義配付資料を振り返る。
復習時間：90分
昨今猛威を振るっている COVID-19 を中心的議題内容とし、感染症と法律の関係をそれぞれの観点から俯瞰・概説します。（主担：医学部・藤田貢）

第13回　抗悪性腫瘍薬の開発（治験）とリアルワールドデータの活用、その問題点

予習内容：治験による新薬の創出についてリサーチしておく。
予習時間：90分
復習内容：授業の内容や各自の小レポートも含め、治験による新薬の創出を確認しておく。
復習時間：90分
がんの薬物療法はこの10年で大きな変化をきたし、薬物療法に関しては免疫療法や分子標的治療がその中心となっている。新薬が国から承認されるためには、「治験」という人を対象とした臨床研究によって、その安全性と有効性を確認する必要がある。厳格な法規制の下で実施される「治験」について学習する。加えて治験に参加できないようながん患者さんに対する新規薬剤の有効性、安全性のデータを得るためのリアルワールドデータの活用も幅広く行わるようになったが、個人情報保護関連の法規が複雑であることが問題点でありこちらもとりあげる。（主担：医学部・林　秀敏）

第14回　在宅における「看取り難民」
ー法医学の立場からー

予習内容：在宅医療について事前にリサーチしておく。
予習時間：60分
復習内容：日本の死因究明制度の問題点とその解決策を自分なりに考える。
復習時間：60分
我が国では現在，急速に進む超高齢化社会を見据え，在宅医療が急速に普及しています。ところが，その在宅医療の普及とともに，「看取り難民」という社会的問題が今，クローズアップされています。今回は，法医学と在宅医療という，一見無関係な両者の意外な接点について，お話ししたいと思います。（主担：医学部・垣内康宏）

第15回　内視鏡外科手術・ロボット外科手術の現状と動向

予習内容：内視鏡外科手術・ロボット外科手術について調べる。
予習時間：90分
復習内容：授業の内容や各自の小レポートも含め、内視鏡外科手術・ロボット外科手術の現状と動向を確認しておく
復習時間：90分
内視鏡外科手術は、体に優しい手術として急激に増加している。ロボット手術も含め、その特性や現状につき説明する。（主担：医学部・上田和毅）

■ホームページ

■実践的な教育内容

経営者、技術者、研究者、行政官等の当該授業科目に関連した実務経験がある教員が行う授業

科目名　：	**近大ゼミ**						
英文名　：	KINDAI Seminar						
担当者　：	木下　充弘・船上　仁範・松尾　一彦・山本　佐知雄・深尾　亜喜良・ 八軒　浩子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

大学は、自主性が必要とされる場所であり、それ故にあらゆる行動に責任が伴う。この点は高校までとの大きな違いである。大学では自ら進んで学ぶことを基本としつつ、良い友人関係を築き、先生たちとも良い師弟関係を結び、人間性と社会性を高めつつ、体得した専門知識とスキルを社会に還元し貢献できるように成長していくための場でもある。これらを踏まえ、近大ゼミでは、大学生活のチュートリアルとして、大学生活への適応、必要な学習姿勢をグループワーク通じて養っていく。さらに、学びの場としての「近畿大学」を良く知る必要があり、理事長と学長からのメッセージに込められた建学の精神と教育方針を理解したうえで、

社会のニーズに応える薬剤師、研究者となるためには、自ら問題を見つけ、情報を検索・収集し、得た知識を持って自ら問題を解決する能力が必要となる。そのため、これまでの“知識偏重型”の受動的な勉学スタイルから脱却し、自らが課題を見出す「問題発見型」の能動的スタイルでの学習態度を身につける必要がある。近大ゼミでは、課題について少人数のグループでの討論を通じて論理的思考力、表現力、判断力を養い、またグループの意見を整理して発表することによって、社会に通用する情報発信力を獲得することを目指す。

討論する課題は、各グループ内で討議して決定するが、2015年に国連総会で採択された持続可能な開発目標（SDGs:Sustainable Development Goals）を意識し、実学教育を重んじる近畿大学の建学の精神と関連付けるものとする。近大ゼミ開講までに、医療、健康、医薬品、食品などに関する書籍やニュースなどを調べておき、討議したいテーマ（課題）を各自提案できるように準備しておくことが望ましい。なお、グループとして討議する課題は、複数の中からグループ内で1つに絞り込む。 毎回の授業は、提起された課題について各自が調査してきた内容を報告し、進行係のリードのもと討論を行う。したがって、図書館やインターネットあるいはフィールドワークなどを通じて授業時間外に調査・学習することも必要となる。議論した内容は、最終的にポスターにまとめ、ポスター形式で成果を発表し、グループ間による討議も実施する。

以上のような作業を重ねながら、教員と学生間あるいは学生同士のコミュニケーションを促し、大学生活が円滑に送れるようになることが、本科目の目的である。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

近大ゼミでは、卒業まで目的意識と責任感を持って計画的に勉学に取り組めるようになるためのガイダンスを適宜行うとともに、少人数単位でのグループワークを通じて、特定の課題について科学的な視点から「調べる」「討議する」「書く」「発表する」というアカデミックスキルの基礎を形成することを主な到達目標とする。 また、毎回のグループワークを通じて多様な意見があることを知り、自他の立場や背景にも配慮するように努めることで、信頼関係を構築していくことの重要性を認識できるようになることを目指す。また、近大ゼミは、学び舎としての近畿大学の歴史や教育方針を知る機会として、自らの力でキャリアをデザインするきっかけとして、教員と学生間あるいは学生同士のコミュニケーションを促し、大学生活が円滑に送れるようになるためのきっかけとなることをも目的とします。

【大項目】A　薬剤師として求められる基本的な資質・能力
1.プロフェッショナリズム
3.生涯にわたって共に学ぶ姿勢

4.科学的探究
5.専門知識に基づいた問題解決能力
6.情報・科学技術を生かす能力
7.コミュニケーション能力
10.社会における医療の役割の理解

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
8）目的、場所、相手に応じたわかりやすく、適切なプレゼンテーションを構成できる。
9）決められた時間内で効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
10）他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP2、DP5の達成に関与しています。
この科目の修得は、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP1-2、DP2-1、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

レポート 55%
課題調査・発言内容・議事進行・議事録作成などの授業への取り組み姿勢 45%

■試験・課題に対するフィードバック方法

総合討論時に各アドバイザー教員より、各課題に対する要点の解説を行います。また総括時に全体的な要点について解説します。

■教科書

教科書は使用しない。適宜、アドバイザー教員から助言等を与える。

■参考文献

[ISBN]9784871542043 『科学リテラシーを磨くための7つの話―新型コロナからがん、放射線まで』 (一ノ瀬正樹、児玉一八、小波秀雄、髙野徹、高橋久仁子、ナカイサヤカ、名取宏, あけび書房：2022)

■関連科目

早期体験学習、薬学概論、生命倫理、オープンラボ、総合薬学研究1、2、3、卒業研究　他

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

木下充弘（統括、薬品分析学研究室）m-kino@phar.kindai.ac.jp
船上仁範（教育専門部門）funakami@phar.kindai.ac.jp
松尾一彦（化学療法学研究室）matsuo@phar.kindai.ac.jp
山本佐知雄（薬品分析学研究室）yamamoto@phar.kindai.ac.jp
深尾亜喜良（生化学研究室）fukao@phar.kindai.ac.jp
八軒浩子（教育専門部門）hhachi@phar.kindai.ac.jp
なお、履修内容や学生生活に関する相談・連絡は各アドバイザー教員とする。

■オフィスアワー

各アドバイザー教員のオフィスアワーは、初回時に確認すること。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　近大ゼミの概要と薬学部生としての心構え（授業形式：講義）

予習内容：履修要項にて、1年次の開講科目と科目間の関係性、欠席や休講・補講の取り扱いなどを調べておく。
予習時間：120分
復習内容：進級や卒業に必要な科目と単位数を確認する。また、1年次開講科目のシラバスを確認し、受講に必要となる大学入学前までの知識などを再確認する。

復習時間：120分
　大学生活のためのチュートリアルとして、大学と高校の学修上の相違点などを中心に説明するとともに、近大ゼミの概要（目的、進めかた、参加の心構え、スケジュール、成績評価法など）について説明する。薬学部での学修上の留意点について説明するので、入学時に配布した薬学部履修要項を必ず持参すること。 また、全体講義終了後に各グループワーク実施場所に移動するので、事前に実施場所を確認しておくこと。

＜学修目標＞
1）大学と高校の違いを理解し、大学生として必要となる学修スタイルを理解する。
2）近大ゼミの趣旨を理解し、毎回の授業で何をなすべきかを説明できる。
3）薬学部の履修要項を理解し、試験システムや進級基準などを説明できる。
4）アドバイザー教員、同じグループ内どうしを知る。

第2回　自校学習1：理事長メッセージ（授業形式：講義）

予習内容：近畿大学の設立の経緯、建学の精神、教育の目的などを大学ホームページで確認しておく。
予習時間：120分
復習内容：指定された内容についてレポートを作成する。
復習時間：120分
　私立大学では、どのような人材を育て、どうのように社会に貢献していくかなどの目的を端的に表した「建学の精神」が必ず存在し、近畿大学の場合「実学教育」と「人格の陶冶」を「建学の精神」に掲げている。第2回の近大ゼミでは世耕理事長からのメッセージを拝聴するとともに、学び舎としての近畿大学の設立の経緯やこれまで歴史について学ぶ。

＜学修目標＞
1）「建学の精神」を理解し、近大生として目指すべき姿を考える。
2）近畿大学の設立の経緯や歴史を家族や学外の友人等に説明できる。

第3回　自校学習2：学長メッセージ（授業形式：講義）

予習内容：近畿大学の教育研究組織（学部・大学院）・研究所などについて調べてみる。
予習時間：120分
復習内容：指定された内容についてレポートを作成する。
復習時間：120分
　2025年に100周年を迎える近畿大学は、次の100年にも社会に必要とされる私立学校として「建学の精神」と「教育の目的」に基づいた独自性の高い特色ある教育・研究活動を行うとともに、地域医療を支える機関として安全で質の高い先進医療を提供している。また「常に革新的である」「社会の役に立つ」「期待され応援される」を行動指針とし、あるべき姿として「近畿大学長期ビジョン2030　時代の変化に対応し、選ばれる教育機関であり続ける」を掲げている。第3回の近大ゼミでは松村学長からのメッセージを拝聴するとともに、教育研究機関としての近畿大学の特色と近大生としての目指すべき姿を考える機会とする。

＜学修目標＞
1）近畿大学にはどんな学部・学科があるか、薬学部が歩んできた歴史などを知る。
2）近畿大学が社会に向けて発信してきた研究成果にどのようなものがあるかを知る。
3）近畿大学の教育の特色や研究成果などを家族や学外の友人等に説明できる。

第4回　アカデミックスキル（授業形式：講義）

予習内容：高校と大学での学びの違いは何なのかを考えてみる。
予習時間：120分
復習内容：レポートを書く際の剽窃行為の問題点について、自身の考えをレポートにまとめる。
復習時間：120分
　大学と高校までの学びの違いについて意識すべきことは、知識を「習う」から「創る」ことへと変わっていかなければならない点にある。各種の講義は、薬剤師、研究者を目指すうえで必要な最大公約数的内容を、効率的に得るためのものであり、受け身の姿勢では「知識を創る」ことに繋がりにくい。 また、大学生はある意味でプレ社会人であり、能動的な姿勢の必要性はもちろんのこと、自身の行動や発言にも責任が伴うことを自覚しなければならない。第4回講義では、大学生として学び方（ノートの取り方、レポートの書き方、情報の収集の仕方など）について説明するとともに、良好な人間関係を築くうえで重要な「報・連・相などのマナー、生命科学系学部とかかわりの深いモラル（特に改竄、盗用、剽窃行為）について講義する。

＜学修目標＞
1）大学と高校の違いを理解し、大学生として必要となる学修スタイルを理解する。
2）良好な人間関係の構築の重要性を認識する。
3）マナーとモラルの欠如がもたらす結果を予測できる。

第5回　キャリアデザイン（授業形式：講義）

予習内容：大学/学部選択の際に描いていた卒後進路に必要なスキルや経験を書き出してみる。

予習時間：120分
復習内容：指定された内容についてレポートを作成する。
復習時間：120分
　キャリアデザインとは、就職を目標とした活動設計ではなく、将来のありたい姿を想像して、どのような人生（キャリア）を描いて（デザイン）いきたいのかを考えることです。早期から将来像をイメージすることは、学び続けるモティベーションになるだけなく、学生時代だからこそできることを考え、充実した学生生活を送るためにも重要です。第5回では、「1年次に知っておきたい多様な進路」について知り、人生100年時代に必要とされる「社会人基礎力」とは何かを知り、大学入学までの自分を振り返り、大学生活の中で達成したい目標とそのために必要な行動について考えます。

＜学修目標＞
1）人生100年時代に必要とされる「社会人基礎力」とは何かを理解する。
2）大学入学までを振り返り、学生時代にやっておくべきことを考える。
3）薬学部卒業後ぼ進路について考える。

第6回　GPS-Academic：プレイスメントテストについて（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：講義までにGPS-Academicの結果を確認しておく。
予習時間：120分
復習内容：本格的なグループワークに向けて、取り組みたいテーマを各自2～3列挙し、その理由などを説明できるように準備しておく。
復習時間：120分
　GPS-Academicは、社会で活躍するために大切な「問題解決力」を測るテストであり、「大学生活で力をいれるポイント」を把握することが可能となる。第6回ではGPS-Academicに関する動画を視聴後、グループワークを行い、個人で伸ばしたい力を考えるとともに、それらの力を伸ばすためのアイデアをグループで討論しながら、「問題を解決する力」の必要性に気づき、大学での学びや活動を通じてそれらを磨いていこうとするきっかけとする。

＜学修目標＞
1）「問題を解決する力」の必要性に気づくことができる。
2）「問題を解決する力」を、大学での学びや活動を通して磨いていこうと思える。

第7回　グループ討論①（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：討論テーマの内容について調べる。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　各グループの討論テーマについて話し合う。各自が大学入学前～入学後に見聞きした医療や科学に関するニュースや社会問題などについての意見や疑問点などを紹介し、基礎ゼミで取り上げたいテーマについてグループ全員で協議する。できるだけ全員の意見を聞きながらテーマを絞るが、テーマ選定に際しては、SDGsを意識しながら行うこと。議事進行係は、グループのメンバー全員の発言を引き出すように工夫をし、グループの意見をまとめるように努めること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。

第8回　グループ討論②（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：討論テーマの内容について調べる。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　設定したテーマに関し、第7回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論にも慣れてくると多くの意見が出てくるが、その中には少数意見も少なからずある。少数意見の中には、多くの人が気づいていない重要な点が含まれていることもあるので、議事進行係は少数意見も大切にしつつ討論を進めるように工夫すること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。

3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。

第9回　グループ討論③（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：討論テーマの内容について調べる。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　設定したテーマに関し、前回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかり記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループ全員の確認を取っておくようにすること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。

第10回　グループ討論④（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：討論テーマの内容について調べる。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　設定したテーマに関し、前回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかり記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループ全員の確認を取っておくようにすること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
8）目的、場所、相手に応じたわかりやすく、適切なプレゼンテーションを構成できる。

第11回　グループ討論⑤（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：発表用ポスター作成案を考えておく。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　設定したテーマに関し、前回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかり記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループ全員の確認を取っておくようにすること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。

4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
8）目的、場所、相手に応じたわかりやすく、適切なプレゼンテーションを構成できる。

第12回 グループ討論⑥（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：討論テーマの内容について調べる。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　設定したテーマに関し、前回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかり記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループ全員の確認を取っておくようにすること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
8）目的、場所、相手に応じたわかりやすく、適切なプレゼンテーションを構成できる。

第13回 グループ討論⑦（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：討論テーマの内容について調べる。
予習時間：120分
復習内容：ゼミ内容についてレポートを作成する。また、グループとして共有しておくべき情報を確認しておく。
復習時間：120分
　設定したテーマに関し、前回に引き続き各自が調査した内容を発表し、討論を行う。討論も回を重ねると、これまでに出た意見や議論の方向性を再確認する必要も出てくる。その際に重要になるのが議事録である。したがって、各回でどのような意見が出たのか、どのような議論の経緯であったのかをしっかり記録しておく必要がある。議事録作成担当者は、このようなことを踏まえて議事録を作成し、内容に関しグループ全員の確認を取っておくようにすること。
　調査や討論不足の点が出てきた場合には、授業時間以外にも時間を作ってメンバーが集まり、問題点を解決しておくこと。

＜学修目標＞
1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
8）目的、場所、相手に応じたわかりやすく、適切なプレゼンテーションを構成できる。
9）決められた時間内で効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。

第14回 グループ討論⑧（授業形式：グループワーク、ディスカッション）

予習内容：最終ポスター構成を整え、発表原稿についても準備する。
予習時間：120分
復習内容：発表用ポスター、発表原稿の修正箇所を確認する。
復習時間：120分
　ポスター発表会用のポスターを完成する。作成したポスター上部にはSGDsの17の目標のうち、どの目標と関連するかを明示すること。作成したポスターをもとにグループのメンバーを聞き手として発表する練習を繰り返し行う。ポスターに書いてある内容を指し示しながら、要領よく説明できるように工夫する。うまく説明できなかった部分については、発表会までに充分に練習をしておくこと。また、想定される質問事項に対する回答、資料なども準備しておくこと。

＜学修目標＞

1）医療・健康・福祉に関わる諸問題、社会的動向、科学の進歩などに常に目を向ける。
2）自ら課題を見出し、必要な情報を収集し、解決に向けて努力する。
3）収集した情報を論理的に統合・整理し、分かりやすく表現する。
4）自分と相手の心理状態とその変化を意識し、他者と接する。
5）適切な聴き方、質問を通じて相手の考えや感情を理解するように努める。
6）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝える。
7）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
8）目的、場所、相手に応じたわかりやすく、適切なプレゼンテーションを構成できる。
9）決められた時間内で効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。

第15回　グループワーク成果発表会（授業形式：ディベート、プレゼンテーション、ディスカッション）

予習内容：発表練習をするとともに、想定される質問に対する情報を整理しておく。
予習時間：120分
復習内容：他グループ発表に対して投票するとともに、近大ゼミを通じて得られたことや反省点などをまとめる。
復習時間：120分
　グループワークの成果いついて、ポスター発表を行う。発表を行う人と、発表を聞く人に分かれて実施する。60分×2回の発表時間の間に、5グループ以上の発表を聞くように努めること。その際、ただ聞くだけではなく、疑問点やわからない点は発表者に質問をし、また、異なる意見を持っている時にはその場で議論をするように心がけること。

＜学修目標＞
1）医療・福祉・医薬品に関わる問題、社会的動向、科学の進歩に常に目を向け、自ら課題を見出し、解決に得られた情報を論理的に統合・整理し、自らの考えとともに分かりやすく表現できる。
2）適切な手段により自分の考えや感情を相手に伝えることができる。
3）目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
4）課題に関して意見をまとめ、決められた時間内で発表できる。
5）他者の意見を尊重し、協力してよりよい解決法を見出すことができる。
6）質問に対して的確な応答ができる。
7）目的、場所、相手に応じた、わかりやすい資料を作成できる。
8）効果的なプレゼンテーションを行う工夫をする。
9）目的に応じて適切なプレゼンテーションを構成できる。
10）他者のプレゼンテーションに対して、優れた点および改良点を指摘できる。

定期試験は実施しない

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**情報科学入門**						
英文名　：	Introduction to Drug Information						
担当者　：	木下　充弘・八軒　浩子・島倉　知里						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：							

■授業概要

＜授業概要＞
　本科目では、情報リテラシー教育において、コンピュータの基礎知識や情報倫理、各種アプリケーションやインターネットの操作方法、またそれらを安全かつ有効に利用する方法や知識を早期に習得し、在学中の学習活動を円滑に行えるようにするとともに、情報化社会に対応できる能力を養う。
オンデマンド授業であるが、PC操作に自信のない学生のために、対面での補助講座を提供する。
【諸注意】
・本授業の受講方法は、他のKICSオンデマンド授業と異なるので、クラスルームの記載内容をしっかり確認すること。
・指定された期日までに授業動画を視聴、確認テストを完了し、かつ、別途出題される課題あるいは総合テストを提出すること。
・出席数、欠席数、欠席届の有無は成績評価（不受を含む）には反映しない。ただし、成績評価は、授業への出席（動画視聴期限までの学習）を前提とした課題提出によって行うため授業への出席は必須である。
・第1回～第4回（情報倫理・メール・生成AI活用）の復習として「グループディスカッション１」を、第1回～第6回（情報倫理・PowerPoint）の復習として「グループディスカッション２」を実施する。 このグループディスカッションは、Zoomを使ってリアルタイムで行い、他学部と合同でのオンラインディスカッションの機会を提供する。（成績評価対象）

■授業形態

メディア授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

受講者はこの科目を履修することによって、以下のことができるようになる。
1．コンピュータの構成などIT基礎知識と、インターネット、SNSのメリットデメリットを理解した上で、コンピュータの基本的な操作を習得し、適切に利用することができる。
2．情報セキュリティ、個人情報や著作権の取扱いなどの情報倫理の重要性を理解し、情報活用における基本的なルールを守ることができる。
3．Microsoft Officeアプリケーション（Word・Excel・PowerPoint）の基本的な操作が修得でき、レポート作成、関数やグラフを使った表作成、スライドによる資料作成を円滑に行うことができる。
4．Googleアプリ（ドキュメント・スライド・スプレッドシート）の基本的な操作が修得でき、Microsoft Officeアプリケーションとの連携を理解することで、様々な環境において最適なアプリケーションを選択して活用することができる。

【大項目】B 社会と薬学
【中項目】B-5 情報・科学技術の活用
【小項目】B-5-2 デジタル技術・データサイエンス
【ねらい】デジタル技術やビッグデータの活用方法と留意事項について理解し、情報・科学技術を利活用して、質の高い医療につなげる能力を身に付ける。
＜学修目標＞
1)医療、保健、介護、福祉におけるデジタル技術の進展と活用状況を把握し、デジタル技術の進展を利用する視点を持つ。
2)デジタル技術の利活用に係る課題について理解を深め、デジタル技術に係る倫理・法律・制度・規範を遵守して、環境や状況

に応じ適切な判断に基づいて利活用する重要性を認識する。

＊臨床検査技師国家試験受験に必要項目については、別途補講を行う。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は医療薬学科の定めるディプロマポリシーDP3、DP4、創薬科学科の定めるディプロマポリシーDP3-1、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

総合テスト 40%
確認テスト 20%
課題 30%
グループディスカッション 10%

■試験・課題に対するフィードバック方法

課題・総合テストの受理（提出）状況をクラスルームに掲示
間違い、理解不足が目立った問題についての解説を適宜クラスルームに掲示
グループディスカッションの成果物へのフィードバックをクラスルームに掲示

■教科書

情報リテラシー 2025（NTTExCパートナー）株式会社NTT ExCパートナー（近畿大学生活協同組合でのみ取扱い）

■参考文献

[ISBN]9784320125827 『学生時代に学びたい情報倫理 改訂版』 (鞆 大輔, 共立出版：2024)

■関連科目

近大ゼミ、情報科学実習他、全ての科目

■授業評価アンケート実施方法

学部の定める通り、実施します。

■研究室・メールアドレス

別途調整

■オフィスアワー

質問は対面、Slackで受付（対面での対応時間割はクラスルームに掲示する）

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション/パソコン基礎と情報倫理①（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：・マウス操作（クリック・ダブルクリック・ドラッグ）を確認しておく
・キーボード操作（ローマ字入力・英字小文字/大文字入力・数字入力）を確認しておく
・教科書の該当範囲を一読する
予習時間：150分
復習内容：第1回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：200分
・PC基礎 ：OSの基本操作・ファイル管理
・オンラインストレージ：概要・基本操作
・情報倫理１：パスワード管理
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・電子計算機：ハードウェアの構成と仕組み
・ネットワークの構成：インターネット・イントラネット
・ネットワークサーバー
・通信プロトコル
・HTTP・DNS・SMTP
・ドメイン

第2回　情報倫理②（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：・第1回授業と課題の内容を踏まえ、第15回授業までの学習計画をたてる
・教科書の該当範囲を一読する
予習時間：90分
復習内容：第2回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：200分
・情報倫理２-１：人的脅威と対策
・情報倫理２-２：技術的脅威と人的対策１
・情報倫理２-３：技術的脅威と人的対策２
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・ネットワークのセキュリティ：コンピュータウィルス
・ファイアウォール
・暗号化
・アクセスログ2）

第3回　メール（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第3回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：200分
・Eメール １：ライティングの基本ルールと作法
・Eメール ２：添付・圧縮・解凍・メールにおける犯罪と対策
・Eメール ３：近大メールの設定
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第4回　情報倫理③/SNS/生成AIの活用について　　＊経営学部　鞆先生担当（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：総合テスト Ⅰ：第1回～第4回を範囲とするテスト
グループディスカッション１に参加すること
ディスカッションテーマ：「メールと生成AIの活用、情報倫理」
復習時間：270分
・情報倫理３：知的財産権
・SNS
・生成AIの活用について
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・情報収集と情報処理：検索エンジン（ロボット型、ディレクトリ型）

第5回　プレゼンテーション①（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第5回を範囲とする課題
タイピング練習
復習時間：270分
・Microsoft PowerPoint 1-1：スライド作成 1
・Microsoft PowerPoint 1-2：スライド作成 2
・Microsoft PowerPoint 1-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第6回 プレゼンテーション②（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第６回を範囲とする課題
グループディスカッション２に参加すること
ディスカションテーマ「情報倫理とPowerpointを使った資料作成
復習時間：270分
・Microsoft PowerPoint 2-1：スライド作成 3
・Microsoft PowerPoint 2-2：スライド作成 4
・Microsoft PowerPoint 2-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第7回 プレゼンテーション③（Googleスライド）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：120分
復習内容：総合テスト Ⅱ：第5回～第7回を範囲とするテスト
復習時間：120分
・Googleスライド 3-1：スライド作成 1
・Googleスライド 3-2：スライド作成 2
・Googleスライド 3-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第8回 文書作成①（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第８回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Word 1-1：文書作成 1
・Microsoft Word 1-2：文書作成 2
・Microsoft Word 1-3：練習問題 ～ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第9回 文書作成②（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第９回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Word 2-1：文書作成 3
・Microsoft Word 2-2：文書作成 4
・Microsoft Word 2-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第10回 文書作成③（Googleドキュメント）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：・総合テスト Ⅲ：第8回～第10回を範囲とするテスト
復習時間：170分
・Googleドキュメント 3-1：文書作成 1
・Googleドキュメント 3-2：文書作成 2
・Googleドキュメント 3-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第11回　表計算①（基本操作と演算）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１１回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 1-1：表作成基礎
・Microsoft Excel 1-2：基礎知識
・Microsoft Excel 1-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第12回　表計算②（関数）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１２回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 2-1：関数
・Microsoft Excel 2-2：絶対参照・検索・行列関数
・Microsoft Excel 2-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第13回　表計算③（グラフ作成）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１３回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 3-1：グラフ
・Microsoft Excel 3-2：散布図・表とグラフの印刷
・Microsoft Excel 3-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

第14回　表計算④（データベース）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：第１４回を範囲とする課題
復習時間：170分
・Microsoft Excel 4-1：データベース
・Microsoft Excel 4-2：txtファイルとcsvファイル・文字コード
・Microsoft Excel 4-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

（臨床検査技師国家試験受験希望者に対しては、以下の内容について別途補講を行う）
・データベース
・基本統計
・検定
・回帰分析

第15回　表計算⑤（Googleスプレッドシート）（授業形式：演習を含む講義）

予習内容：教科書の該当範囲を一読する
予習時間：30分
復習内容：総合テスト Ⅳ：第11回～第14回を範囲とするテスト

復習時間：270分
・Googleスプレッドシート 5-1：表作成基礎・関数
・Googleスプレッドシート 5-2：グラフ・データベース
・Googleスプレッドシート 5-3：練習問題 ／ 解説
・確認テスト

学修目標：B-5-2-1）、B-5-2-2）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習1（再） <薬>**						
英文名　：	English 1						
担当者　：	武富　利亜						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

基幹科目である英語演習１の再履修として開講する科目です。薬学部1年の英語演習に必要な語彙、読解の内容を学びます。授業は演習形式で、必要に応じてSmall group discussion, team based learningやペア・ワーク, e-learningを取り入れた授業を行います。なお、e-learningは自宅学習中心で行い、レポートや試験などの単位認定に重要な課題と同等として扱います。この講義は、パフォーマンス制度を採用します。この制度は、積極的に意見を述べたり、発言したりした者にポイントを加算し、成績に反映させるものです。毎回、与えられた課題をしてくること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬分野の英語の語彙、読解、表現の力を養成することを目的とします。

■ディプロマポリシーとの関連

医療薬のDP3-1, DP4-1、創薬では、DP2-2, DP3-2を教育および到達目標とします。

■成績評価方法および基準

レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など 50%
中間テスト 20%
期末テスト 20%
In-class performance 10%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

【[ISBN]9784523178132】『Oliver Sack's Awakenings 『レナードの朝』で学ぶ医療問題とクリティカル・シンキング--Understanding Medical Issues: A Focus on Critical Thinking--』（平井清子編著者、南雲堂：3刷 2019年）】

■参考文献

■関連科目

英語演習1, 2

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

AwakeningsのDVD視聴を毎回行う。
毎回、新Unitに入るときは、前もって新単語を調べて、Story部分を訳すこと。
※第一回目の授業の前にUnit 1 の新単語を調べて、「嗜眠性脳炎」の箇所を読み、 Story pp.10-11 を和訳してくること。
予習内容：該当Unitの単語調べ、Story部の和訳と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し、次週の単語テストに備える。
復習時間：90分

第1回 Learn about Encephalitis Lethargica

予習内容：Unit 1 の新単語を調べて、「嗜眠性脳炎」の箇所を読み、 Story pp.10-11 を和訳する。
予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのイントロダクション。精神病医療の歴史についてディスカッションする。Unit 1 Story (pp.10-11) の確認をする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. The story helps you understand life at Mount Carmel.

第2回 Learn about Encephalitis Lethargica

予習内容：Unit 1
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Unit 1の教科書に沿って設問に答える。アメリカの精神医療についてディスカッションをする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about psychiatric institutions.

第3回 Learn about Bronx

予習内容：Unit 2 新単語を調べて、pp.17-18の和訳をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。pp.17-18の確認をする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. The story helps you understand life at Mount Carmel.

第4回 Learn about Bronx

予習内容：Unit 2
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about encephalitis lethargica.

第5回 Experimental Drugs

予習内容：Unit3新単語を調べて、pp.23-24の和訳をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. The story helps you understand Dr. Sack's patient, Leonard.

第6回 Experimental Drugs

予習内容：読解。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。パーキンソン病とパーキンソン症候群についてディスカッションする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about Parkinson's disease.

第7回 L-dopa

予習内容：Unit4新単語を調べて、pp.29-30の確和訳をする。

予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。pp.29-30の確認をする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.The story helps you understand Dr. Sack's patient, Leonard.

第8回　L-dopa

予習内容：読解。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。実験段階の薬と治験についてディスカッションする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.Learn morea bout experimental drugs.

第9回　Amantadine (American hospital 1-a)

予習内容：Unit5新単語を調べて、pp.36-37の和訳をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。pp.36-37の確認をする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.The story helps you understand Dr. Sack's patient, Leonard.

第10回　Amantadine (American hospital 1-b)

予習内容：読解。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。アメリカの病院についての記事を読む。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.Learn more about history of American hospitals.

第11回　Psychiatric Care Team-members (American hospital 2-a)

予習内容：Unit 6新単語を調べて、pp.43-44の和訳をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。 教科書に沿って設問に答える。pp.43-44の確認をする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.The story helps you understand Dr. Sack's patient, Rose.

第12回　Psychiatric Care Team-members (American hospital 2-b)

予習内容：読解。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。アメリカの病院についての記事を読む。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.Learn more about history of American hospitals (2).

第13回　Absence Epilepsy

予習内容：Unit 7新単語を調べて、pp.50-51の和訳をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。pp.50-51の確認をする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.

第14回　Absence Epilepsy

予習内容：読解。
予習時間：90分
復習内容：当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。言語聴覚士（言語療法士）と視能訓練士についてディスカッションする。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.

第15回　Review from Unit 1 to 7

予習内容：Unit 1～7
予習時間：90分
復習内容：中間テストに備える。
復習時間：90分
Go over each unit and review what we have learned.

中間テスト

Unit 1～7までの理解度確認テスト

第16回　Tic-like Movements

予習内容：Unit 8新単語を調べて、pp.50-51の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. The story helps you understand Dr. Sack's patient, Hester.

第17回　Tic-like Movements

予習内容：Unit 8
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。 Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about physical therapists, physiothrapists, and occupational therapists.

第18回　Euthanasia

予習内容：Unit 9新単語を調べて、pp.63-64の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.The story helps you understand Dr. Sack's patient, Hester.

第19回　Euthanasia

予習内容：Unit 9
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups.Do some excercises on the textbook. Learn more about nurses in America.

第20回　US psychiatric institution

予習内容：Unit 10新単語を調べて、pp.70-71の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.

第21回　US psychiatric institution

予習内容：Unit 10
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about health practitioners in America.

第22回　Parkinson’s disease

予習内容：Unit 11新単語を調べて、pp.77-78の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on

the textbook.

第23回 Parkinson’s disease

予習内容：Unit 11
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about euthanasia.

第24回 Clinical trials

予習内容：Unit 12新単語を調べて、pp.84-85の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. The story helps you understand what happened to Rose and Hester after 1972.

第25回 Clinical trials

予習内容：Unit 12
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. Learn more about American health insurance system.

第26回 Neurological infections

予習内容：Unit 13新単語を調べて、pp.91-92の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook. The story helps you understand what happened to Rolando and Miriam after 1972.

第27回 Neurological infections

予習内容：Unit 13
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups.Do some excercises on the textbook. Learn more about Americans with Disabilities Act.

第28回 Useful medical terminology

予習内容：Unit 14新単語を調べて、pp.98-99の確認をする。
予習時間：90分
復習内容：読解。当該ユニットの内容および重要表現や単語を復習し覚えること。
復習時間：90分
Awakeningsのつづきを視聴。教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups. Do some excercises on the textbook.The story helps you understand what happened in the momvie "Awakenings".

第29回 Useful medical terminology

予習内容：Unit 14
予習時間：90分
復習内容：読解。次週の単語テストに備える。
復習時間：90分
教科書に沿って設問に答える。Read and discuss the topic in groups.Do some excercises on the textbook. Lean more about Oliver Sacks.

第30回 Review from Unit 8 to Unit 14

予習内容：Review from Unit 8 to Unit 14
予習時間：90分
復習内容：期末テストに備える。
復習時間：90分

Go over the textbook. Read and discuss the topic in groups.

期末テスト

Unit 8～14までの理解度確認テスト

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習2（再） <薬>**						
英文名　：	English 2						
担当者　：	田中　博晃						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。また、大学生に必要な語彙力を習得するための例文集を使い、語彙力の定着を行う。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワーク，e-learningを取り入れた授業を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。初回講義では授業のスケジュール調整や単位認定に関する重要な説明があるので、必ず出席すること。

■授業形態

メディア授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、35000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分150語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP3-1，4-1，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題など） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

配布教材を使用します

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 Science English 1 Human Body Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーション
前半演習。問題演習を中心に行います。

第2回 Science English 1 Human Body Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第3回 Science English 1 Human Body Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第4回 Science English 1 Human Body Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第5回 Science English 3 Biology Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第6回 Science English 3 Biology Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第7回 Science English 3 Biology Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習

前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第8回 Science English 3 Biology Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第9回 Science English 3 Biology Part 3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第10回 Science English 3 Biology Part 3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第11回 Science English 6 Chemistry Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第12回 Science English 6 Chemistry Part 1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第13回 Science English 7 Chemistry Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第14回 Science English 7 Chemistry Part 2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第15回 Science English 8 Psychology Part1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第16回 Science English 8 Psychology Part1（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第17回 Science English 9 Psychology Part2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第18回 Science English 9 Psychology Part2（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第19回 Science English 10 Biology Part4（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第20回 Science English 10 Biology Part4（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第21回 Science English 11 Biology Part5（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第22回 Science English 11 Biology Part5（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第23回 Science English 12 Chemistry Part3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第24回 Science English 12 Chemistry Part3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第25回 Science English 13 Human Body Part 3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第26回 Science English 13 Human Body Part 3（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第27回 Science English 14 Human Body Part 4（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第28回 Science English 14 Human Body Part 4（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

第29回 Science English 15 まとめ演習（授業形式：講義・演習）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習
前回の復習および課題の確認。問題演習を中心に行います。

第30回 Science English 15 まとめ演習（授業形式：講義・演習）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習
前回の復習および課題の確認。解説および発表，ディスカッションを行います。

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	ルドルフ　ジュリーアン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	ルドルフ　ジュリーアン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	クラフォード　ジェフリー						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	ジョン　カール						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ1 <薬>**						
英文名　：	Oral English 1						
担当者　：	ホワイト　ショーン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常会話に必要な基礎的語彙を増やすと共に、その語法に習熟させることを目標とする。その上で、場面や機能に応じた会話力の向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ１の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、５～１０語前後からなる会話ができる。様々な場面に応じた表現を使うことができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート／スピーチ 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説は、授業中に学生に説明、またUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FOURTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

初回の授業でお知らせします。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

共通テキストを使い、口頭での英語の聞き取りと表現ができるように学習する。併せて多読指導を行う。必要に応じて、小テスト、インタビューテストを行う。
予習内容：事前にテキスト授業個所の単語調べと練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：授業内容から宿題または要約レポート
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明、挨拶（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習と練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または講義内容まとめレポート
復習時間：90分
授業目標と説明、挨拶

第2回　挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：次回テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題またはまとめレポート
復習時間：90分
挨拶、自己紹介、他己を紹介する、スピーチ

第3回　情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習、練習問題解答
予習時間：90分
復習内容：宿題または練習問題解答
復習時間：90分
情報の収集、 目的の説明 、郵便局での会話

第4回　情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：授業まとめレポート
復習時間：90分
情報の確認（相手に繰り返してもらう） 銀行での会話（数字、数え方など）

第5回　相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手の意見を求める、意見を述べる、同意する、反対する、スピーチ

第6回　物事を説明する、理由を述べる（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：授業予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
物事を説明する、理由を述べる

第7回　日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
日本文化、ホームステイでの会話、スピーチ

第8回　好き嫌い、趣味（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分

好き嫌い、趣味

第9回　依頼する、引き受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
依頼する、引き受ける、断る、スピーチ

第10回　レストランでの注文 、 チップの習慣など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
レストランでの注文 、 チップの習慣など

第11回　招待する、招待を受ける、断る、スピーチ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：スピーチ準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
招待する、招待を受ける、断る、スピーチ

第12回　電話での会話（予定、予約、計画など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
電話での会話（予定、予約、計画など）

第13回　許可を求める、与える、 断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
許可を求める、与える、 断る

第14回　申し出る、 申し出 を受ける、断る（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
申し出る、 申し出 を受ける、断る

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：復習小テスト準備
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート作成提出
復習時間：90分
総合復習（復習小テスト他）

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	ルドルフ　ジュリーアン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	クラフォード　ジェフリー						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	ジョン　カール						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	ホワイト　ショーン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	ルドルフ　ジュリーアン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ2 <薬>**						
英文名　：	Oral English 2						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ１で学習した内容を発展させ、初歩的な日常会話力のさらなる向上を目指す。
通常のオーラル･イングリッシュ２の授業に加えて、１セメスターのうち、少なくとも2回は、近畿大学英語村E³（e-cube）スタッフと様々なトピックでディスカッションを行うこと。なお、あらかじめ、英語村E³（e-cube）パスポート申請書に必要事項を記入し、英語村E³（e-cube）にて同パスポートの交付を受けること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

音読上の規則を理解し、一定の速度で音読できる。様々な場面での日常会話を伝達機能を理解した上で使いこなせる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点は授業中に随時要点解説と説明を行う。

■教科書

[ISBN]9780194061148 『Smart Choice: Level 2: Student Book with Online Practice』 (FORTH EDITION)

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

英語演習１，２
オーラルイングリッシュ１

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルコミュニケ―ション訓練を、オーラルイングリッシュ１より高いレベルで行う。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：授業内容まとめレポートまたは小テスト答案修正等
復習時間：90分

第1回　過去についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
過去についての会話

第2回　道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
道順を尋ねる、答える／ 交通（乗り物）の会話

第3回　旅行の会話、場所の描写（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
旅行の会話、場所の描写

第4回　人の描写　（身体的特徴、性格など）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
人の描写　（身体的特徴、性格など）

第5回　家族についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
家族についての会話

第6回　洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
洋服や身に着けるものについての会話／ 天候についての会話

第7回　買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
買い物の会話、 必要な物を求める、物の描写 、比較、対照

第8回　感情の表現（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
感情の表現

第9回 病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
病院での会話 （症状と治療法）／健康維持に関する会話

第10回 提案や忠告を求める、与える（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
提案や忠告を求める、与える

第11回 苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
苦情を言う、 謝る ／ホテルでの会話

第12回 相手を説得する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
相手を説得する

第13回 ほめる、お世辞を言う、 感謝する（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
ほめる、お世辞を言う、 感謝する

第14回 将来についての会話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：まとめレポート
復習時間：90分
将来についての会話

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト準備等
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート提出等

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**オーラルイングリッシュ3 <薬>**						
英文名 ：	Oral English 3						
担当者 ：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

具体的目標は、特定の話題について１分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１．２
英語演習１，２

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
授業目標と説明

第2回　挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
挨拶、自己紹介

第3回　食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
食べ物

第4回　日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
日本文化

第5回　買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
買い物

第6回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼン原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第7回　音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
音楽

第8回　交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
交通

第9回　仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回　家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回　旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回　ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回　有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ3 <薬>**						
英文名　：	Oral English 3						
担当者　：	ルドルフ　ジュリーアン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

具体的目標は、特定の話題について１分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１．２
英語演習１，２

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

jrudolph@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
授業目標と説明

第2回　挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
挨拶、自己紹介

第3回　食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
食べ物

第4回　日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
日本文化

第5回　買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
買い物

第6回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼン原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第7回　音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
音楽

第8回　交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
交通

第9回　仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回　家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回　旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回　ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回　有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ3 <薬>**						
英文名　：	Oral English 3						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

具体的目標は、特定の話題について１分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１．２
英語演習１，２

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
授業目標と説明

第2回　挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
挨拶、自己紹介

第3回　食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
食べ物

第4回　日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
日本文化

第5回　買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
買い物

第6回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼン原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第7回　音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
音楽

第8回　交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
交通

第9回　仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回　家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回　旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回　ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回　有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ3 <薬>**						
英文名　：	Oral English 3						
担当者　：	クラフォード　ジェフリー						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

具体的目標は、特定の話題について１分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１．２
英語演習１，２

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
授業目標と説明

第2回　挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
挨拶、自己紹介

第3回　食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
食べ物

第4回　日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
日本文化

第5回　買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
買い物

第6回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼン原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第7回　音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
音楽

第8回　交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
交通

第9回 仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回 家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回 旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回 ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回 有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ3 <薬>**						
英文名　：	Oral English 3						
担当者　：	ジョン　カール						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

身近なトピックについて聞いたり、読んだりしたことを説明したり、自分の意見や感想を少しつけ加えて発表したり、簡単なディスカッションをしたりして、会話表現力を身につけることを目標とする。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

具体的目標は、特定の話題について１分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を、順次、授業中に行う。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１．２
英語演習１，２

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

オーラルイングリッシュで習得した能力を更に高いレベルで学習し、修得する。
予習内容：テキスト予習、小テスト準備、スピーチ準備等
予習時間：90分
復習内容：復讐レポート作成、提出物の修正等。
復習時間：90分

第1回　授業目標と説明（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
授業目標と説明

第2回　挨拶、自己紹介（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
挨拶、自己紹介

第3回　食べ物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
食べ物

第4回　日本文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
日本文化

第5回　買い物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
買い物

第6回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼン準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼン原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第7回　音楽（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
音楽

第8回　交通（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
交通

第9回　仕事（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
仕事

第10回　家族（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
家族

第11回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーション原稿提出
復習時間：90分
プレゼンテーション

第12回　旅行（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
旅行

第13回　ヨーロッパ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
ヨーロッパ

第14回　有名人（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート作成
復習時間：90分
有名人

第15回　総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：総合復習テスト準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
総合復習

授業中の提出物と小テストから総合的に評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ4 <薬>**						
英文名　：	Oral English 4						
担当者　：	ルドルフ　ジュリーアン						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ３で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■ディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について２分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１，２，３
英語演習１，２，３

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。
予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分

第1回　夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
夏休みについての話

第2回　スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
スポーツ

第3回　住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
住まいや生活

第4回　健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
健康

第5回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第6回　娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回　動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
動物

第8回　天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ4 <薬>**						
英文名　：	Oral English 4						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ３で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■ディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について２分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１，２，３
英語演習１，２，３

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。
予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分

第1回　夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
夏休みについての話

第2回　スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
スポーツ

第3回　住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
住まいや生活

第4回　健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
健康

第5回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第6回　娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回　動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
動物

第8回　天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ4 <薬>**						
英文名　：	Oral English 4						
担当者　：	クラフォード　ジェフリー						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ３で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■ディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について２分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１，２，３
英語演習１，２，３

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。
予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分

第1回　夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
夏休みについての話

第2回　スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
スポーツ

第3回　住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
住まいや生活

第4回　健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
健康

第5回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第6回　娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回　動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
動物

第8回　天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ4 <薬>**						
英文名　：	Oral English 4						
担当者　：	ジョン　カール						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ３で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■ディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について２分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１，２，３
英語演習１，２，３

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。
予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分

第1回　夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
夏休みについての話

第2回　スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
スポーツ

第3回　住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
住まいや生活

第4回　健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
健康

第5回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第6回　娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回　動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
動物

第8回　天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**オーラルイングリッシュ4 <薬>**						
英文名　：	Oral English 4						
担当者　：	フィゴーニ　ウィリアム						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

この科目はオーラルイングリッシュ３で学習した内容を発展させ、簡単なスピーチやディベートを通して一層進んだ会話表現力を身につけることを目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

英語

■学修到達目標

この科目は薬学部ディプロマポリシーの創薬DP3-2，医療3-1，4-1に対応する。

■ディプロマポリシーとの関連

具体的目標は、特定の話題について２分間以上のプレゼンテーションやディスカッションができる。

■成績評価方法および基準

口頭発表 50%
小テスト 25%
宿題／レポート 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説を順次授業中に行い、最終回のみUniversal Passportに掲載する。

■教科書

クラスにより使用テキストが異なります。
最初の授業で指示する。

■参考文献

最初の授業で指示する。

■関連科目

オーラルイングリッシュ１，２，３
英語演習１，２，３

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

最初の授業で指示する。

■オフィスアワー

最初の授業で指示する。

■**授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間**

オーラルコミュニケーション能力、プレゼンテーション能力の完成を目指す。
予習内容：テキスト予習、プレゼン準備等
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分

第1回　夏休みについての話（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
夏休みについての話

第2回　スポーツ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
スポーツ

第3回　住まいや生活（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
住まいや生活

第4回　健康（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
健康

第5回　プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第6回　娯楽、メディア、エンターテイメントなど（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
娯楽、メディア、エンターテイメントなど

第7回　動物（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
動物

第8回　天候（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
天候

第9回 アメリカ（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
アメリカ

第10回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第11回 迷信（信じる／信じない）（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
迷信（信じる／信じない）

第12回 教育（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
教育

第13回 異文化（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：テキスト予習
予習時間：90分
復習内容：レポート提出等
復習時間：90分
異文化

第14回 プレゼンテーション（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：プレゼンテーション準備
予習時間：90分
復習内容：プレゼンテーションレポート提出等
復習時間：90分
プレゼンテーション

第15回 総合復習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：小テスト等準備
予習時間：90分
復習内容：最終レポート提出等
復習時間：90分
小テスト、レポート等

15回の提出物と小テストから総合的に成績評価する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合1 <薬>**						
英文名　：	Basic German 1						
担当者　：	三宅　博子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１と総合２は、継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定５級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合2・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　Lektion 0　ドイツ語のアルファベートと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。
予習時間：45分
復習内容：ドイツ語のアルファベート、発音、アクセントの規則を確認する。
復習時間：45分
アルファベート、発音、アクセント、挨拶の表現

第2回　Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第3回　Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回　Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第5回　Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回　Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第7回　Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion３後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第10回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第11回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第12回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第13回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第14回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion6までの単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：前期の学習内容全体を復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合1 <薬>**						
英文名　：	Basic German 1						
担当者　：	中西　志門						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１と総合２は、継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定５級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合2・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 Lektion 0　ドイツ語のアルファベートと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。
予習時間：45分
復習内容：ドイツ語のアルファベート、発音、アクセントの規則を確認する。
復習時間：45分
アルファベート、発音、アクセント、挨拶の表現

第2回 Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第3回 Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第5回 Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回 Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第7回 Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion３後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第8回 中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第10回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第11回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第12回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第13回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第14回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion6までの単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：前期の学習内容全体を復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合1 <薬>**						
英文名　：	Basic German 1						
担当者　：	紀之定　真理恵						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１と総合２は、継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定５級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合2・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　Lektion 0　ドイツ語のアルファベートと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。
予習時間：45分
復習内容：ドイツ語のアルファベート、発音、アクセントの規則を確認する。
復習時間：45分
アルファベート、発音、アクセント、挨拶の表現

第2回　Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第3回　Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回　Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第5回　Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回　Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第7回　Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion３後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第10回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第11回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第12回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第13回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第14回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion6までの単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：前期の学習内容全体を復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合1（2年生以上） <薬>**						
英文名　：	Basic German 1						
担当者　：	近藤　悟						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１と総合２は、継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定５級に相当する語彙と表現を習得し、初歩的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合2・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　Lektion 0　ドイツ語のアルファベートと発音（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の特徴や使われている地域について本やインターネットで調べる。
予習時間：45分
復習内容：ドイツ語のアルファベート、発音、アクセントの規則を確認する。
復習時間：45分
アルファベート、発音、アクセント、挨拶の表現

第2回　Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第3回　Lektion1 Wie heißt du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion１後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion１後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
人称代名詞の種類、動詞の現在人称変化、基本的な文の語順

第4回　Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第5回　Lektion2 Was studierst du?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion２後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion２後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の人称変化、sein、habenの変化。

第6回　Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第7回　Lektion3 Was isst du gern?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion３後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion３後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
不規則変化動詞の変化と用法を学ぶ。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第10回 Lektion4 Ich habe einen Bruder.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
格の概念、定冠詞・不定冠詞の格変化。

第11回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第12回 Lektion5 Kannst du Klavier spielen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞。

第13回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第14回 Lektion6 Mein Vater ist Ingenieur.

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞と否定冠詞。

第15回 これまでの学習内容の総復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion6までの単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：前期の学習内容全体を復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合2 <薬>**						
英文名　：	Basic German 2						
担当者　：	中西　志門						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１とドイツ語総合２は継続して履修登録してください。ドイツ語総合１を履修せずにドイツ語総合２を履修することはできません。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定４級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合1・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合１の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。
予習時間：45分
復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion1からLektion6までの復習

第2回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第3回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第4回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第5回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第6回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第7回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7からLektion9までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。
復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第10回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第11回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第12回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第13回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第14回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第15回 これまでの学習内容の総まとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合2 <薬>**						
英文名　：	Basic German 2						
担当者　：	紀之定　真理恵						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１とドイツ語総合２は継続して履修登録してください。ドイツ語総合１を履修せずにドイツ語総合２を履修することはできません。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定４級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合1・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合１の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。
予習時間：45分
復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion1からLektion6までの復習

第2回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第3回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第4回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第5回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第6回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第7回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7からLektion9までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。
復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第10回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第11回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第12回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第13回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第14回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第15回 これまでの学習内容の総まとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合2 <薬>**						
英文名　：	Basic German 2						
担当者　：	三宅　博子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１とドイツ語総合２は継続して履修登録してください。ドイツ語総合１を履修せずにドイツ語総合２を履修することはできません。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定４級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合1・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合１の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。
予習時間：45分
復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion1からLektion6までの復習

第2回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第3回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第4回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第5回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第6回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第7回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7からLektion9までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。
復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第10回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第11回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第12回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第13回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第14回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第15回 これまでの学習内容の総まとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合2（2年生以上） <薬>**						
英文名　：	Basic German 2						
担当者　：	近藤　悟						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

日常のさまざまな場面で使われる会話体のテキストに従って、文法事項の説明、語彙や表現の聴き取り、口頭練習などを段階的、反復的に行ない、ドイツ語の基本的な仕組みを学びます。またテキストの内容に関連して、ドイツ語圏の事情についても紹介します。
ドイツ語総合１とドイツ語総合２は継続して履修登録してください。ドイツ語総合１を履修せずにドイツ語総合２を履修することはできません。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、「読む」「書く」「聴く」「話す」能力を総合的に養い、実際に使えるドイツ語を目指し、ドイツ語検定４級に相当する語彙と表現を習得し、基礎的なドイツ語を理解する力をつけます。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254890 『ミニマムドイツ語12』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。
「ドイツ語について」の項を参照

■関連科目

ドイツ語総合1・3・4
ドイツ語コミュニケーション1・2・3・4
ドイツ語カルチャーセミナーA・B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合１の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前期に学習した内容を思い出す。
予習時間：45分
復習内容：前期に学習した単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion1からLektion6までの復習

第2回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第3回　Lektion7　Wie findest du diese Krawatte?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
定冠詞類、人称代名詞の３・４格。

第4回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第5回　Lektion8　Ich komme mit dem Zug zur Uni.（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第6回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第7回　Lektion9　Wann fährt der Zug ab?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離動詞。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7からLektion9までの単語と文法事項を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった項目を復習する。
復習時間：45分

中間テスト

第9回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第10回 Lektion10　Was hast du in den Ferien gemacht?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形。

第11回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第12回 Lektion11 Hast du Lust, mit mir ins Kunstmuseum zu gehen?（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続詞／zu不定詞。

第13回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第14回 Lektion12　Wenn ich ein Stipendium bekommen würde...（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
接続法。

第15回 これまでの学習内容の総まとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合3 <薬>**						
英文名　：	Basic German 3						
担当者　：	酒井　友里						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。
ドイツ語総合３とドイツ語総合４は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合１・２のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験４，５級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。
また、この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー１の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254852 『ミニマムドイツ語・フェアシュテーン』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。

■関連科目

ドイツ語総合１，２，４

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合１・２の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語総合１・２で学んだ単語を確認する。
予習時間：45分
復習内容：ドイツ語総合１・２の文法事項を復習する。
復習時間：45分
ドイツ語総合１・２の学習内容を復習する

第2回　Lektion0 発音とアクセント（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：アルファベートの発音を確認する。
予習時間：45分
復習内容：単語の発音とアクセントを練習する。
復習時間：45分
Lektion0 発音とアクセント

第3回　Lektion1 （１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion1前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion1 人称代名詞と人称変化、ドイツ語の語順・疑問詞と疑問文の前半

第4回　Lektion1 （２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1後半の単語の発音と意味を調べる
予習時間：45分
復習内容：Lektion1後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion1 人称代名詞と人称変化、ドイツ語の語順・疑問詞と疑問文の後半

第5回　Lektion2 （１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion2前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion2前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion2 名詞の性・数・格、定冠詞と不定冠詞、冠詞の格変化の前半

第6回　Lektion2 （２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion2後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion2後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion2 名詞の性・数・格、定冠詞と不定冠詞、冠詞の格変化の後半

第7回　Lektion3 （１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion3 動詞の人称変化（不規則変化）、命令形、人称代名詞の格変化の前半

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：第7回までの学習内容を復習する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストでできなかった問題を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回　Lektion3 （２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。

予習時間：45分
復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion3 動詞の人称変化（不規則変化）、命令形、人称代名詞の格変化の前半

第10回 Lektion4（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion4　不定冠詞類（所有冠詞・否定冠詞）、定冠詞類の前半

第11回 Lektion４ （２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion４後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion４後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion4　不定冠詞類（所有冠詞・否定冠詞）、定冠詞類、前置詞（１）の後半

第12回 Lektion5 （１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion5 前置詞の前半

第13回 Lektion5 （２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion５後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion５後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion5 前置詞の後半

第14回 Lektion6（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion６前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion６前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion6　話法の助動詞、接続詞の前半

第15回 Lektion6（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion６後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion６後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion6　話法の助動詞、接続詞の後半。これまでの学習内容の総復習

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語総合4 <薬>**						
英文名　：	Basic German 4						
担当者　：	酒井　友里						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

これまで学んだドイツ語の文法や基本構造をもう一度確認しながら、語彙や表現の聴き取り、口頭練習、ドイツ語作文の練習などにより、ドイツの日常生活で使うことができ、またいろいろな場面で簡単に応用できる表現を習得します。随時、プリントなどの補助教材を使うことがあります。
ドイツ語総合３とドイツ語総合４は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合１・２のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験４，５級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。
また、この科目の修得は、本学科の定めるディプロマポリシー１の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255254852 『ミニマムドイツ語・フェアシュテーン』 (熊谷哲哉, 朝日出版社：2025)

■参考文献

授業で紹介します。

■関連科目

ドイツ語総合１，２，３

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合３の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1から６の単語と文法事項を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion1から６の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
総合３で学習した単語や文法事項を振り返る

第2回　Lektion７（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion７分離動詞と非分離動詞の前半

第3回　Lektion７（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion７後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion７後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion７分離動詞と非分離動詞の後半

第4回　Lektion８（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion８ zu不定詞、再帰動詞の前半

第5回　Lektion８（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion８後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion８後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion８ zu不定詞、再帰動詞の後半

第6回　Lektion９（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion９動詞の三基本形、過去形、現在完了形の前半

第7回　Lektion９（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion９後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion９後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion９動詞の三基本形、過去形、現在完了形の後半

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまでに学習した単語の意味と発音を確認する。
予習時間：45分
復習内容：中間テストで出てきた単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回　Lektion 10（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。

予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion10　形容詞、序数、比較級・最上級の前半

第10回 Lektion 10（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion10　形容詞、序数、比較級・最上級の後半

第11回 Lektion11（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion11　受動態、関係代名詞の前半

第12回 Lektion11（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion11　受動態、関係代名詞の後半

第13回 Lektion 12（１）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion12　接続法の前半

第14回 Lektion 12（２）（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
Lektion12　接続法の後半

第15回 これまでの学習内容の総まとめ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容を振り返り、単語と文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：後期の学習内容全体を振り返り、復習する。
復習時間：45分
これまでの学習内容の総まとめ

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**フランス語総合1 <薬>**						
英文名 ：	Basic French 1						
担当者 ：	粟野　広雅						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？　フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミシェルなどの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！　フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人々が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？
この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

※「フランス語総合1」と「フランス語総合2」は継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

該当なし

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、
・フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
・フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784560061497『リエゾン１』(松村博史著：白水社)
【留意事項】第１回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂：2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエール―フランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

awahiro0310@outlook.jp

■オフィスアワー

なし。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。
予習時間：45分
復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。
復習時間：45分

第2回　アルファベ　簡単なあいさつを覚えよう！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回　Leçon 1：「こんにちは。お元気ですか？」　あいさつの表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回　Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現　アルファベの練習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回　Leçon 2 ：「これはジャンの自転車です」　男性名詞と女性名詞　冠詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回　Leçon 2 続き：提示の表現　復習問題１（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回　Leçon 3：「踊るのは好き？」　-er形の規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回　Leçon 3 続き：否定文の作り方　数字１（0～20）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回　Leçon 4：「私は学生です」　動詞 êtreの使い方　国籍と職業（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回　Leçon 4 続き：疑問文の作り方　復習問題２（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回　Leçon 5：「きょうだいはいますか？」　動詞avoirの使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回　Leçon 5 続き：Il y a の用法　avoirを使う慣用的な表現　数字２（20～60）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回　Leçon 6：「感じのいい男の子です」　形容詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回　Leçon 6 続き：特殊な語尾変化をする形容詞　指示形容詞　復習問題３（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回　前期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**フランス語総合1（2年生以上） <薬>**						
英文名　：	Basic French 1						
担当者　：	秋吉　孝浩						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

フランスと聞いて、何を思い浮かべますか？　フランス料理とスイーツの国、世界のファッションをリードする国、モン・サン・ミシェルなどの世界遺産を有する国。またフランスはヨーロッパで一番のマンガ大国でもあります！　フランス語は世界第二の国際語であり、世界の人々が英語の次に学ぶ言語です。しかも英語と共通する単語も多いので、簡単に学ぶことができます。そんなフランス語を学んでみませんか？
この講義では、フランス語を聞き、話し、読み、書くためのバランスの取れた能力の育成を目指します。基本的な文法を、日常的な会話文をもとに楽しく学びます。一人一人の積極的な参加を望みます！

※「フランス語総合1」と「フランス語総合2」は継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、
・フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
・フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784560061497『リエゾン１』(松村博史著：白水社)
【留意事項】第１回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂：2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエール―フランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫, 駿河台出版社)
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これから学ぼうとしている言語について調べて、イメージを持っておく。
予習時間：45分
復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。
復習時間：45分

第2回　アルファベ　簡単なあいさつを覚えよう！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回　Leçon 1：「こんにちは。お元気ですか？」　あいさつの表現（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回　Leçon 1 続き：お礼・おわびの表現　アルファベの練習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回　Leçon 2 ：「これはジャンの自転車です」　男性名詞と女性名詞　冠詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回　Leçon 2 続き：提示の表現　復習問題１（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回　Leçon 3：「踊るのは好き？」　-er形の規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回　Leçon 3 続き：否定文の作り方　数字１（0～20）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回　Leçon 4：「私は学生です」　動詞 êtreの使い方　国籍と職業（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回　Leçon 4 続き：疑問文の作り方　復習問題２（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回　Leçon 5：「きょうだいはいますか？」　動詞avoirの使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回　Leçon 5 続き：Il y a の用法　avoirを使う慣用的な表現　数字２（20～60）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回　Leçon 6：「感じのいい男の子です」　形容詞の使い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回　Leçon 6 続き：特殊な語尾変化をする形容詞　指示形容詞　復習問題３（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回　前期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**フランス語総合2 <薬>**						
英文名　：	Basic French 2						
担当者　：	粟野　広雅						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

該当なし

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語

■学修到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、
・フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
・フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784560061497『リエゾン１』(松村博史著：白水社)
【留意事項】第１回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂 : 2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエール―フランス文法参考書 増補改訂版』 (森本 英夫, 駿河台出版社)

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

awahiro0310@outlook.jp

■オフィスアワー

なし。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。
復習時間：45分

第2回　前期に学んだことの復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回　Leçon 7：「４時に終わります」　いろいろな動詞の種類　-ir形の規則動詞（第２群規則動詞）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回　Leçon 7 続き：-ir形の不規則動詞　所有形容詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回　Leçon 8：「レストランに行きましょうか？」　動詞allerとvenirの活用　前置詞と定冠詞の縮約（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回　Leçon 8 続き：近い未来と近い過去の表現　主語になる代名詞on　復習問題４（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回　Leçon 9：「今日は何をするの？」　動詞faireとprendreの活用　疑問詞を使った疑問文（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回　Leçon 9 続き：疑問形容詞quel　天候の言い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回　Leçon 10：「毎晩見ています」　直接・間接目的補語の代名詞　強勢形の代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回　Leçon 10 続き：代名動詞　数字３（70以上）　復習問題５（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回　Leçon 11：「ピエールはミシェルより背が高いです」　形容詞と副詞の比較級・最上級（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回　Leçon 11 続き：bonとbienの比較級・最上級　attendre, répondreなどの不規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回　Leçon 12：「カミーユには電話したの？」　複合過去の形と用法(1)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回　Leçon 12 続き：複合過去の形と用法(2)　復習問題６（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回　後期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**フランス語総合2（2年生以上） <薬>**						
英文名　：	Basic French 2						
担当者　：	秋吉　孝浩						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「フランス語総合1」に引き続き、日常会話を楽しく学びながら、フランス語をさらに自由に使えるように知識を深めていきます。「フランス語総合2」では、さまざまな動詞を使いこなし、語彙も身に付けながら、会話でいろいろな内容を表現できるようにします。また文法では過去形も学び、簡単な文章も読めるレベルまで進んでいきます。前期と同様、毎回休まずに出席し、授業には積極的に参加しましょう！

※「フランス語総合1」と「総合2」は継続して履修登録してください。「フランス語総合1」を履修せずに「フランス語総合2」を履修することはできません。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、
・フランス語を聞き、話し、読み、書くことに慣れ親しみ、初歩的なコミュニケーションが図れるようになります。
・フランスの言葉と文化への理解を深め、より広い国際感覚を養うことができます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784560061497『リエゾン１』(松村博史著：白水社)
【留意事項】第１回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまで購入しないこと。

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂 : 2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエール―フランス文法参考書 増補改訂版』 (森本 英夫, 駿河台出版社)

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：授業で学んだ内容を復習しておく。
復習時間：45分

第2回　前期に学んだことの復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回　Leçon 7：「4時に終わります」　いろいろな動詞の種類　-ir形の規則動詞（第2群規則動詞）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回　Leçon 7 続き：-ir形の不規則動詞　所有形容詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回　Leçon 8：「レストランに行きましょうか？」　動詞allerとvenirの活用　前置詞と定冠詞の縮約（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回　Leçon 8 続き：近い未来と近い過去の表現　主語になる代名詞on　復習問題4（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回　Leçon 9：「今日は何をするの？」　動詞faireとprendreの活用　疑問詞を使った疑問文（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回　Leçon 9 続き：疑問形容詞quel　天候の言い方（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回　Leçon 10：「毎晩見ています」　直接・間接目的補語の代名詞　強勢形の代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回　Leçon 10 続き：代名動詞　数字３（70以上）　復習問題５（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回　Leçon 11：「ピエールはミシェルより背が高いです」　形容詞と副詞の比較級・最上級（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回　Leçon 11 続き：bonとbienの比較級・最上級　attendre, répondreなどの不規則動詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回　Leçon 12：「カミーユには電話したの？」　複合過去の形と用法(1)（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回　Leçon 12 続き：複合過去の形と用法(2)　復習問題６（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回　後期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**フランス語総合3 <薬>**						
英文名 ：	Basic French 3						
担当者 ：	中所　聖一						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

新しい文法の知識を増やしながら日常的な会話を楽しく学び、文化的背景についても理解を深めながらフランス語を使いこなすための能力の完成を目指します。フランス語を使って基本的な会話をしたり、旅行に行ってフランス語を話したり、検定の4級を受験できるレベルのフランス語が身につけられるでしょう。
授業は知識を積み重ねていくことが必要ですので、休まず出席しましょう。予習と復習を欠かさないようにして、知識をしっかりと身に付けるようにしてください。

※「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、
・フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っていろいろな表現ができるようになります。
・身の回りの直接的なことがらについて、フランス語で理解し説明する能力を身に付けることができます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784560061541『リエゾン２』(松村博史/バンドロム・エディ, 白水社：2024)
【留意事項】第１回目の授業で購入先等の説明をします。教員の指示があるまでテキストは購入しないこと。

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』(三省堂：2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエール―フランス文法参考書 増補改訂版』(森本 英夫、駿河台出版社)
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション、これまで学んだ内容の復習と活用（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第2回　Leçon 1（1）「週末は何をしているの？」：動詞の現在形と複合過去の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回　Leçon 1（2）動詞の現在形と複合過去の復習（続き）、「自己紹介」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回　Leçon 2（1）「このカフェに入りたいの？」：動詞vouloir, pouvoir, devoirの活用と用法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回　Leçon 2（2）中性代名詞en, y, leの用法、「ホテル」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回　Leçon 3（1）「1週間後にはパリにいます」：未来の表現　単純未来の活用と用法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回　Leçon 3（2）未来の表現　単純未来と前未来、指示代名詞、「道順」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回　Leçon 3 までの復習と活用　復習問題１（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。

復習時間：45分

第9回　Leçon 4（1）「君が暇なときテニスをしようよ」：時・理由・条件を表す接続詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回　Leçon 4（2）「～させる・させておく」の表現、所有代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回　Leçon 5（1）「駅でいとこを待っていました」：半過去の活用と用法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回　Leçon 5（2）半過去と大過去、「大学」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回　読解文１「フランス人と映画」　復習問題２（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回　読解文１「フランス人と映画」（続き）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回　前期のまとめと復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行う）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**フランス語総合4 <薬>**						
英文名 ：	Basic French 4						
担当者 ：	中所　聖一						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

これまでに習得した知識にさらに磨きをかけながら、フランス語の文法をより完成に近づけます。日常のさまざまな場面での会話文を楽しく学びながら、それらの表現を自分でも使えるように練習し、より幅広い分野の語彙も身につけて、簡単な文章なども読みこなせるようにします。そうすることによって、フランス語圏の文化についてもより深く知ることができるでしょう。予習や復習もして知識をしっかりと身に付けてください。

※「フランス語総合3」と「総合4」は継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講者は、この授業を履修することによって、
・フランス語の文法知識を深めながら、フランス語を使っていろいろな表現ができるようになります。
・身の回りの直接的なことがらについて、フランス語で理解し説明する能力を身に付けることができます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784560061541『リエゾン２』 (松村博史/バンドロム・エディ, 白水社 : 2024)

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂：2015)
[ISBN]9784411005328 『新・リュミエール―フランス文法参考書 増補改訂版』 (森本 英夫、駿河台出版社)
【留意事項】辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

担当教員に確認してください。

■オフィスアワー

担当教員に確認してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション（前期の復習）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第2回 Leçon 6（1）：「これは私が昨日買った本です」：関係代名詞（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第3回 Leçon 6（2）強調構文、「～と言う・思う」などの言い方、「電話」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第4回 Leçon 7（1）「テレビを見ながらくつろいでいます」：現在分詞とジェロンディフ（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第5回 Leçon 7（2）過去分詞と受動態、「市場」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第6回 Leçon 8（1）「お金があったら旅行に行くのですが」：条件法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第7回 Leçon 8（2）条件法（続き）、選択を尋ねる疑問代名詞、「レストラン」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第8回 Leçon 8 までの復習と活用、復習問題３（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第9回 Leçon 9（1）「僕にも一緒に行ってほしいの？」：接続法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分

復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第10回 Leçon 9（2）接続法（続き）、感覚動詞、「趣味・娯楽」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第11回 Leçon 10（1）「彼はフランスに留学したいと言っています」：直接話法と間接話法（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第12回 Leçon 10（2）時制の一致、単純過去、「ショッピング」に関する会話（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第13回 読解文２「エッフェル塔」、復習問題４（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第14回 読解文２「エッフェル塔」（続き）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

第15回 これまで学んだ内容の復習と活用（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語を調べる。
予習時間：45分
復習内容：学習範囲の文法事項を復習する。
復習時間：45分

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習1 <薬>**						
英文名　：	English 1						
担当者　：	西村　瑠里子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回　Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回　Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回　Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回　Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回　World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回　World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回　Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回　Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習1 <薬>**						
英文名　：	English 1						
担当者　：	梅岡　千恵						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**英語演習1 <薬>**						
英文名 ：	English 1						
担当者 ：	木南　法子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習1 <薬>**						
英文名　：	English 1						
担当者　：	吉見　明子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回 Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回 Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回 Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回 Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回 Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**英語演習1 <薬>**						
英文名 ：	English 1						
担当者 ：	西村　瑠里子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回　Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回　Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回　Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回　Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回　Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回　Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回　Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**英語演習1 <薬>**						
英文名 ：	English 1						
担当者 ：	田中　博晃						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回　Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回　Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回　Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回　Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回　Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回　Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回　Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回　Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回　Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回　Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回　Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回　World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回　World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回　Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回　Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習1 <薬>**						
英文名　：	English 1						
担当者　：	戸部　史子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

"[ISBN]9784791971923『Medical Front Line』Masago 他、成美堂

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第2回　Eye Charity Takes Airborne Healing to World（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第3回　Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第4回　Nanotechnology Can Help Deliver Affordable, Clean Water（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第5回　Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第6回　Study: Mindful Meditation Helps Manage Chronic Back Pain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第7回　Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第8回　Technology Reduces Time in Dentist’s Chair（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第9回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第10回　Study: Flu Shots Keep People Out of Hospital（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第11回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第12回　Simple New Test Detects Early Signs of Diabetes（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第13回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第14回　Technique May Eliminate Drill-and-Fill Dental Care（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第15回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第16回　Revolutionary Cardiac Patch Could Mend a Broken Heart（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第17回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第18回　New Deadly Septic Shock Treatment Could Save Millions（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第19回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第20回 Targeted Treatment May Improve Odds for Breast Cancer Patients（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第21回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第22回 Doctors Unveil Potential New Tool to Fight Brain Cancer（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第23回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第24回 World Action Needed to Prevent Widespread Antibiotic Resistance（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第25回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第26回 Activists Push to Limit Antibiotic Use in Livestock（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第27回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第28回 Oregon Case Renews Right-to-Die Debate（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

第29回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
問題演習を中心にしたVocabulary，Listening,Readingの総合演習

第30回 Hospice Teams Help Patients Face Death（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
プレゼンテーションを中心にした発展学習

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習2 <薬>**						
英文名　：	English 2						
担当者　：	西村　瑠里子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回　Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回　Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回　Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回　Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回　I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回　I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回　Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回　Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習2 <薬>**						
英文名　：	English 2						
担当者　：	田中　博晃						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習2 <薬>**						
英文名　：	English 2						
担当者　：	戸部　史子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習2 <薬>**						
英文名　：	English 2						
担当者　：	梅岡　千恵						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習2 <薬>**						
英文名　：	English 2						
担当者　：	木南　法子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回　Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回　Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回　Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回　Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回　I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回　I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回　Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回　Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**英語演習2 <薬>**						
英文名 ：	English 2						
担当者 ：	吉見　明子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回 Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回 Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回 I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回 Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回 The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**英語演習2 <薬>**						
英文名 ：	English 2						
担当者 ：	西村　瑠里子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	2単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

英語の基本4技能（読む、聞く、書く、話す）を、科学・医療に関連した話題の英文を教材として学ぶ。授業は演習形式で、必要に応じてSmall Group Discussion, Team Based Learningやペア・ワークを取り入れる。またTOEFL ITPのスコアが450点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

医薬系学生が必要とする英語の4技能（読む、書く、聞く、話す）に必要な、文法を理解しており、3000語レベルの語彙力を持ち、科学的な内容の英文を1分100語程度のスピードで読み、同程度のスピードのリスニングができ、内容を理解し、理解した内容を整理し、英語または日本語で伝達する力を持つ。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー医療薬DP2，DP3，創薬2-2，3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・レポート・プレゼンテーション・問題演習・課題・e-learningなど） 60%
VELC試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験終了後（試験期間終了後）に「試験の要点と解説」を掲示板（e-portfolio）に掲載します。

■教科書

[ISBN]9784791972647 『Our Science / 最新研究から読む世界のおもしろ科学』 (田中 博晃, 成美堂：2023)

■参考文献

■関連科目

英語演習1，3，4.

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員から指示します。

■オフィスアワー

各クラス担当教員から指示します。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
オリエンテーションおよび前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第2回　No Car, Happy Life? Carless Cities in Spain（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第3回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第4回　Science Fiction Is Not Fiction: Building Down and Building Underwater（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第5回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第6回　Save Summer Heat for Winter: Air Conditioning Past and Future（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第7回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第8回　Are You Ready for Cultured Meat?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第9回　Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第10回　Good News: Ozone Hole Is Recovering（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第11回　Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第12回　Lost Wallet: Will You Ever Get it Back?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第13回　I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第14回　I Am a Cyborg: How Machines Are Meshing with Humans（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第15回　Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第16回　Wireless Power Revolution: Smart Pills and Wireless Power Transmission（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第17回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。

復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第18回　The Simple, Free Solution to Myopia? Just Go Outside!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第19回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第20回　Why Do Zebras Have Stripes?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第21回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第22回　Placebo Effect Is Real: Fake Treatment Do Cure Patient（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第23回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第24回　How Smart Are Crows? They Even Enjoy Skiing!（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第25回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第26回　Fake Scientific Evidence: Can We Distinguish Science and Pseudoscience?（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第27回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第28回　Pizza, Milk and Nursing Food: All 3D-Printed（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

第29回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
前半演習。英文読解を中心に内容理解の総合演習を行う。

第30回　Science of Lying: Start with Little Lies and then Get Bigger（授業形式：講義・アクティブラーニング）

予習内容：該当Unitの単語調べ、本文の読解と概要把握を行う。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの内容および重要表現や単語を復習し覚えておくこと。
復習時間：90分
後半演習。内容理解を踏まえて発展的に自分の意見を述べる。

VELC試験を実施する

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	吉見　明子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2、創薬DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit 8 Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit 8　Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	木南　法子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit 8 Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit 8　Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	北川　朗子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2、創薬DP3-2の達成に関与しています

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit 8 Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit 8　Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	武智　美佳						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit 8 Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit 8　Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	戸部　史子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit 8 Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit 8　Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	吉見　明子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease―A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease―A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	木南　法子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	北川　朗子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー創薬DP2-2, DP3-2の達成に関与しています

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME—Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回 Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12　Infectious Disease—A Measure of Lethality　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12　Infectious Disease—A Measure of Lethality　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13　Identifying the Origins of Infectious Diseases　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13　Identifying the Origins of Infectious Diseases　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14　Drugs that Are Applied on Your Skin　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14　Drugs that Are Applied on Your Skin　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	武智　美佳						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	戸部　史子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**中国語コミュニケーション1<薬>**						
英文名 ：	Chinese Communication 1						
担当者 ：	畑　忍						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

中国語総合1，2を履修し、基礎的事項をマスターした学生を対象とする科目です。
中国語総合1，2で学習した単語や文法事項を復習しながら、日常の身近な話題をテーマに、自分の言葉で表現できる力を養います。「コミュニケーション1」では、主に「聞く」と「話す」に重点を置き、中国語による会話能力の基礎を身につけます。中国語を聞いて適切に反応し、質問のやりとりができること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えることを学びます。
この科目を履修するには、前年までに「中国語総合1」、「中国語総合2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。また「中国語コミュニケーション1」と「中国語コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。また「中国語総合3」と併せて受講されることをお勧めします。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４「異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます」の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784411031198 『場面でマスター!中国語会話』 (氷野 善寛, 駿河台出版社：2018)

■参考文献

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)
参考書：
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 （講談社現代新書 987）』 (相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一歩 （ちくま新書 066）』 (木村英樹, 筑摩書房)

■関連科目

中国語総合1，2，3，4
中国語コミュニケーション2，3，4
中国語カルチャーセミナーA，B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　中国語の発音について復習する（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
中国語の発音について復習する

第2回　中国語の基本文法について復習する（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
中国語の基本文法について復習する

第3回　UNIT01,02（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「名前と挨拶」、「学年と出身」の表現が言える

第4回　UNIT03,04（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「家族構成と年齢」、「クラスと学び」の表現が言える

第5回　UNIT05,06（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「家と仕事」、「持ち物と人間関係」の表現が言える

第6回　UNIT07,08（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「日付と誕生日」、「携帯とスマホ」の表現が言える

第7回　UNIT9,10（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分

「学校と時間割」、「時間と日課」の表現が言える

第8回　UNIT01-10の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
UNIT01-10を組み合わせて、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第9回　UNIT11,12（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「通学の手段と時間」、「趣味と時間」の表現が言える

第10回　UNIT13,14（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「興味」、「スキル」の表現が言える

第11回　UNIT15,16（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「予定と約束」、「訪問」の表現が言える

第12回　UNIT17,18（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「経験」、「料理」の表現が言える

第13回　UNIT19,20（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「ファッション」、「場所」の表現が言える

第14回　UNIT11-20のまとめ（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
UNIT11-20を組み合わせて、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第15回　前期のまとめ：UNIT1-20の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
UNIT01-20の文法、フレーズを復習する。
UNIT01-20を組み合わせて、自分の考えを中国語で言えるようにする。

定期試験

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**中国語コミュニケーション2<薬>**						
英文名 ：	Chinese Communication 2						
担当者 ：	畑　忍						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

中国語総合1，2を履修し、基礎的事項をマスターした学生を対象とする科目です。
中国語総合1，2で学習した単語や文法事項を復習しながら、日常の身近な話題をテーマに、自分の言葉で表現できる力を養います。主に「聞く」と「話す」に重点を置き、中国語による会話能力の基礎を身につけます。中国語を聞いて適切に反応し、質問のやりとりができること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えることを学びます。
この科目を履修するには、前年までに「中国語総合1」「中国語総合2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。「中国語総合４」と併せて受講されることをお勧めします。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

日常生活の具体的な場面で、最低限必要とされる語彙や慣用表現を身につけます。簡単な文を聞き取って、基本的な言い回しを用いて自己表現できるようにします。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学の定めるデプロマポリシー４「異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます」の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784411031198 『場面でマスター!中国語会話』 (氷野 善寛, 駿河台出版社：2018)

■参考文献

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)
参考書：
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 （講談社現代新書 987）』 (相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一歩 （ちくま新書 066）』 (木村英樹, 筑摩書房)

■関連科目

中国語総合1，2，3，4

中国語コミュニケーション2，3，4
中国語カルチャーセミナーA，B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 「中国語コミュニケーション１」の復習1（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
UNIT1-10の復習

第2回 「中国語コミュニケーション１」の復習2（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
UNIT11-20を復習する

第3回 UNIT21,22（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「天気」、「お金」の表現が言える

第4回 UNIT23,24（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「アルバイト」、「買い物」の表現が言える

第5回 UNIT25,26（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「値段交渉」、「支払い」の表現が言える

第6回 UNIT27,28（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「予約」、「入店」の表現が言える

第7回 UNIT29,30（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「注文」、「食事」の表現が言える

第8回 UNIT21-30の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
UNIT21-30を組み合わせて、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第9回　UNIT31,32（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「乗物」、「交通」の表現が言える

第10回　UNIT33,34（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「道案内」、「旅行の計画」の表現が言える

第11回　UNIT35,36（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「病気」、「ホテル」の表現が言える

第12回　UNIT37,38（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「ホテルの食事」、「トラブル」の表現が言える

第13回　UNIT39,40（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
「緊急事態」、「お祝い」の表現が言える

第14回　UNIT31-40のまとめ（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
UNIT31-40を組み合わせて、自分の考えを中国語で言えるようにする。

第15回　後期のまとめ：UNIT21-40の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
UNIT21-40の文法、フレーズを復習する。
UNIT21-40を組み合わせて、自分の考えを中国語で言えるようにする。

定期試験

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合1 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 1						
担当者　：	岡原　嗣春						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

中国語総合１では、まず中国語の発音を一通り学び、発音できるようにします。また、「自己紹介」と「雑談」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂：2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合2，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス、発音編１回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、「ガイダンス　中国と中国語について」を読んでおく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返して復習する。
復習時間：45分
・<ガイダンス>中国と中国語について
・単母音
・声調

ガイダンスとして中国と中国語について説明した上で、中国語の発音の基本である「単母音」と「声調」を言ったり聞いたりできるようにする。

第2回　発音編２回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音①（無気音と有気音、そり舌音）
・複母音

中国語の発音の基本である「子音」と「複母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　発音編３回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音②（前回の子音①以外の子音）
・鼻母音

中国語の発音の基本である「子音」と「鼻母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　発音編４回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・軽声
・声調の組み合わせ
・自分の名前
・発音編のまとめ

中国語の発音の基本である「軽声」のほか、さまざまな声調の組み合わせや自分の名前の中国語発音を言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１課　自己紹介①　出身地を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・人称（単数）
・是

・人称（複数）
・疑問詞疑問文:哪

これらの表現ポイントを学び、中国語で出身地に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第２課　自己紹介②　学校、学部、学年を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・指示代名詞:这，那，哪
・的
・系
・年级

これらの表現ポイントを学び、中国語で学校、学部、学年に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第３課　自己紹介③　年齢、誕生日を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・干支
・年齢
・数字0-99
・月、号

これらの表現ポイントを学び、中国語で年齢、誕生日に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第４課　自己紹介④　名前を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・疑問詞疑問文：什么
・疑問詞疑問文：怎么
・姓
・叫

これらの表現ポイントを学び、中国語で名前を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１課～第４課のまとめ：場面１「自己紹介」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面１「自己紹介」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第１課～第４課の表現を使って、中国語で簡単な自己紹介を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第５課　雑談①　行き先やほしいかどうかをたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・指示代名詞：这儿，那儿，哪儿
・動詞述語文
・動詞述語文の反復疑問文
・副詞：也

これらの表現ポイントを学び、行き先や「ほしい」、「いらない」という会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第６課　雑談②　モノを借りる、予定をたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時点を表す言葉
・時点の語順
・有
・副詞：一起

これらの表現ポイントを学び、モノを借りる際の会話や予定について言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第７課　雑談③　ほめる、お礼を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・程度をあらわす言葉
・形容詞述語文の肯定文
・動詞：给
・喜欢

これらの表現ポイントを学び、ほめたり、お礼に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第８課　雑談④　味の好みを言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・味に関する表現
・形容詞述語文の疑問文、否定文
・形容詞述語文の反復疑問文
・有点儿＋形容詞

これらの表現ポイントを学び、味の好みについて言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第５課～第８課のまとめ：場面２「雑談」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面２「雑談」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第５課～第８課の表現を使って、中国語で友達と簡単な雑談を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合1 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 1						
担当者　：	西村　英希						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

中国語総合１では、まず中国語の発音を一通り学び、発音できるようにします。また、「自己紹介」と「雑談」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂：2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合2，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

月曜２限、昼休み
木曜２限、昼休み

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス、発音編１回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、「ガイダンス　中国と中国語について」を読んでおく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返して復習する。
復習時間：45分
・<ガイダンス>中国と中国語について
・単母音
・声調

ガイダンスとして中国と中国語について説明した上で、中国語の発音の基本である「単母音」と「声調」を言ったり聞いたりできるようにする。

第2回　発音編２回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音①（無気音と有気音、そり舌音）
・複母音

中国語の発音の基本である「子音」と「複母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　発音編３回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音②（前回の子音①以外の子音）
・鼻母音

中国語の発音の基本である「子音」と「鼻母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　発音編４回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・軽声
・声調の組み合わせ
・自分の名前
・発音編のまとめ

中国語の発音の基本である「軽声」のほか、さまざまな声調の組み合わせや自分の名前の中国語発音を言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１課　自己紹介①　出身地を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・人称（単数）

・是
・人称（複数）
・疑問詞疑問文:哪

これらの表現ポイントを学び、中国語で出身地に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第6回 第２課　自己紹介②　学校、学部、学年を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・指示代名詞:这，那，哪
・的
・系
・年级

これらの表現ポイントを学び、中国語で学校、学部、学年に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回 第３課　自己紹介③　年齢、誕生日を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・干支
・年齢
・数字0-99
・月、号

これらの表現ポイントを学び、中国語で年齢、誕生日に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第8回 第４課　自己紹介④　名前を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・疑問詞疑問文：什么
・疑問詞疑問文：怎么
・姓
・叫

これらの表現ポイントを学び、中国語で名前を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回 第１課～第４課のまとめ：場面１「自己紹介」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面１「自己紹介」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第１課～第４課の表現を使って、中国語で簡単な自己紹介を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回 第５課　雑談①　行き先やほしいかどうかをたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・指示代名詞：这儿，那儿，哪儿
・動詞述語文
・動詞述語文の反復疑問文
・副詞：也

これらの表現ポイントを学び、行き先や「ほしい」、「いらない」という会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回 第６課　雑談②　モノを借りる、予定をたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時点を表す言葉
・時点の語順
・有
・副詞：一起

これらの表現ポイントを学び、モノを借りる際の会話や予定について言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第７課　雑談③　ほめる、お礼を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・程度をあらわす言葉
・形容詞述語文の肯定文
・動詞：给
・喜欢

これらの表現ポイントを学び、ほめたり、お礼に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第８課　雑談④　味の好みを言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・味に関する表現
・形容詞述語文の疑問文、否定文
・形容詞述語文の反復疑問文
・有点儿＋形容詞

これらの表現ポイントを学び、味の好みについて言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第５課～第８課のまとめ：場面２「雑談」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面２「雑談」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第５課～第８課の表現を使って、中国語で友達と簡単な雑談を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合1（2年生以上） <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 1						
担当者　：	飯塚　君穂						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

中国語総合１では、まず中国語の発音を一通り学び、発音できるようにします。また、「自己紹介」と「雑談」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂：2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合2，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス、発音編１回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、「ガイダンス　中国と中国語について」を読んでおく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返して復習する。
復習時間：45分
・<ガイダンス>中国と中国語について
・単母音
・声調

ガイダンスとして中国と中国語について説明した上で、中国語の発音の基本である「単母音」と「声調」を言ったり聞いたりできるようにする。

第2回　発音編２回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音①（無気音と有気音、そり舌音）
・複母音

中国語の発音の基本である「子音」と「複母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　発音編３回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音②（前回の子音①以外の子音）
・鼻母音

中国語の発音の基本である「子音」と「鼻母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　発音編４回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・軽声
・声調の組み合わせ
・自分の名前
・発音編のまとめ

中国語の発音の基本である「軽声」のほか、さまざまな声調の組み合わせや自分の名前の中国語発音を言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１課　自己紹介①　出身地を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・人称（単数）
・是

・人称（複数）
・疑問詞疑問文:哪

これらの表現ポイントを学び、中国語で出身地に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第２課　自己紹介②　学校、学部、学年を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・指示代名詞:这，那，哪
・的
・系
・年级

これらの表現ポイントを学び、中国語で学校、学部、学年に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第３課　自己紹介③　年齢、誕生日を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・干支
・年齢
・数字0-99
・月、号

これらの表現ポイントを学び、中国語で年齢、誕生日に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第４課　自己紹介④　名前を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・疑問詞疑問文：什么
・疑問詞疑問文：怎么
・姓
・叫

これらの表現ポイントを学び、中国語で名前を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１課～第４課のまとめ：場面１「自己紹介」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面１「自己紹介」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第１課～第４課の表現を使って、中国語で簡単な自己紹介を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第５課　雑談①　行き先やほしいかどうかをたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・指示代名詞：这儿，那儿，哪儿
・動詞述語文
・動詞述語文の反復疑問文
・副詞：也

これらの表現ポイントを学び、行き先や「ほしい」、「いらない」という会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第６課　雑談②　モノを借りる、予定をたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時点を表す言葉
・時点の語順
・有
・副詞：一起

これらの表現ポイントを学び、モノを借りる際の会話や予定について言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第７課　雑談③　ほめる、お礼を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・程度をあらわす言葉
・形容詞述語文の肯定文
・動詞：给
・喜欢

これらの表現ポイントを学び、ほめたり、お礼に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第８課　雑談④　味の好みを言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・味に関する表現
・形容詞述語文の疑問文、否定文
・形容詞述語文の反復疑問文
・有点儿＋形容詞

これらの表現ポイントを学び、味の好みについて言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第５課～第８課のまとめ：場面２「雑談」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面２「雑談」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第５課～第８課の表現を使って、中国語で友達と簡単な雑談を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合2 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 2						
担当者　：	西村　英希						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「中国語総合2」では、「中国語総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また、「約束」や「接客」、「機内、空港のタクシー」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」を履修せずに「中国語総合2」を履修することはできません。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂 : 2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合1，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

月曜２限、昼休み
木曜２限、昼休み

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション、前期の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ発音、場面１「自己紹介」、場面２「雑談」の単語・文法・表現について復習する。

第2回　第９課　約束①：希望、趣味をたずねる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・経験：过
・没-过
・喜欢＋動詞
・助動詞：想

これらの表現ポイントを学び、希望や趣味について言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　第１０課　約束②：待ち合わせ場所と時刻を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時、分
・その他の時刻表現
・動詞：在
・前置詞：在

これらの表現ポイントを学び、待ち合わせ場所や時刻を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　第１１課　約束③：遊びに誘う、移動手段を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・連動文①（去／来＋動詞）
・連動文②（移動手段＋動詞）
・助動詞：可以／能
・没～の定型フレーズ

これらの表現ポイントを学び、遊びに誘う会話や移動手段について、言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１２課　約束④：到着したかたずねる、待ち合わせに遅れる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・完了をあらわす了
・没＋動詞

・看到（結果補語）
・ちょっと～する

これらの表現ポイントを学び、到着した際や待ち合わせに遅れる際の会話について、言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第９課～第１２課のまとめ：場面３「約束」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面３「約束」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第９課～第１２課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第１３課　接客①：入店時の受付をする　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時量詞①「～分、～時間」
・時量詞の語順
・助動詞：要（～しなければならない）
・几位

これらの表現を学び、入店時の受付に関する会話について言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第１４課　接客②：カフェ、チケット売り場で注文に対応する (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・还是
・请～
・１００以上の数字
・通貨の単位

これらの表現を学び、注文に対応する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１５課　接客③：色やサイズの質問に対応する(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・色の言い方
・个
・形容詞＋一点儿
・比

これらの表現を学び、色やサイズに関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第１３課～第１５課のまとめ：場面４「接客」　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面４「接客」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１３課～第１５課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束の表現を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第１６課　機内、空港のタクシー①：機内食を頼む、ほしいモノを伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・変化：了

・和
・还（さらに）
・飲食に関する量詞

これらの表現を学び、機内食をたのんだり、ほしいモノを伝えたりする会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第１７課　機内、空港のタクシー②：隣の席の人と話す(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・助動詞：会（できる）
・動詞＋一点儿
・時量詞②「～日間、～週間」
・～了～了

これらの表現を学び、飛行機内で隣の人と雑談する内容を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第１８課　機内、空港のタクシー③：タクシーに乗る(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・离
・从、到
・副詞：大概
・多少钱

これらの表現を学び、タクシー乗車時の会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第１６課～第１８課のまとめ：場面５「機内、空港のタクシー」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面５「機内、空港のタクシー」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１６課～第１８課で学んだ表現を使って、中国語で機内、空港のタクシーでの簡単な会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
後期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**中国語総合2 <薬>**						
英文名 ：	Basic Chinese 2						
担当者 ：	岡原　嗣春						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

「中国語総合2」では、「中国語総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また、「約束」や「接客」、「機内、空港のタクシー」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」を履修せずに「中国語総合2」を履修することはできません。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂 : 2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合1，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション、前期の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ発音、場面１「自己紹介」、場面２「雑談」の単語・文法・表現について復習する。

第2回　第９課　約束①：希望、趣味をたずねる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・经験：过
・没-过
・喜欢＋動詞
・助動詞：想

これらの表現ポイントを学び、希望や趣味について言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　第１０課　約束②：待ち合わせ場所と時刻を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時、分
・その他の時刻表現
・動詞：在
・前置詞：在

これらの表現ポイントを学び、待ち合わせ場所や時刻を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　第１１課　約束③：遊びに誘う、移動手段を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・連動文①（去／来＋動詞）
・連動文②（移動手段＋動詞）
・助動詞：可以／能
・没～の定型フレーズ

これらの表現ポイントを学び、遊びに誘う会話や移動手段について、言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１２課　約束④：到着したかたずねる、待ち合わせに遅れる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・完了をあらわす了
・没＋動詞
・看到（結果補語）

・ちょっと～する

これらの表現ポイントを学び、到着した際や待ち合わせに遅れる際の会話について、言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第９課～第１２課のまとめ：場面３「約束」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面３「約束」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第９課～第１２課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第１３課　接客①：入店時の受付をする　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時量詞①「～分、～時間」
・時量詞の語順
・助動詞：要（～しなければならない）
・几位

これらの表現を学び、入店時の受付に関する会話について言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第１４課　接客②：カフェ、チケット売り場で注文に対応する (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・还是
・请～
・１００以上の数字
・通貨の単位

これらの表現を学び、注文に対応する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１５課　接客③：色やサイズの質問に対応する(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・色の言い方
・个
・形容詞＋一点儿
・比

これらの表現を学び、色やサイズに関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第１３課～第１５課のまとめ：場面４「接客」　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面４「接客」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１３課～第１５課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束の表現を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第１６課　機内、空港のタクシー①：機内食を頼む、ほしいモノを伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・変化：了
・和

・还（さらに）
・飲食に関する量詞

これらの表現を学び、機内食をたのんだり、ほしいモノを伝えたりする会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第１７課　機内、空港のタクシー②：隣の席の人と話す(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・助動詞：会（できる）
・動詞＋一点儿
・時量詞②「～日間、～週間」
・～了～了

これらの表現を学び、飛行機内で隣の人と雑談する内容を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第１８課　機内、空港のタクシー③：タクシーに乗る(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・离
・从、到
・副詞：大概
・多少钱

これらの表現を学び、タクシー乗車時の会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第１６課～第１８課のまとめ：場面５「機内、空港のタクシー」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面５「機内、空港のタクシー」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１６課～第１８課で学んだ表現を使って、中国語で機内、空港のタクシーでの簡単な会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
後期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合2（2年生以上） <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 2						
担当者　：	飯塚　君穂						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「中国語総合2」では、「中国語総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また、「約束」や「接客」、「機内、空港のタクシー」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」を履修せずに「中国語総合2」を履修することはできません。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂 : 2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合1，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション、前期の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ発音、場面１「自己紹介」、場面２「雑談」の単語・文法・表現について復習する。

第2回　第９課　約束①：希望、趣味をたずねる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・经験：过
・没-过
・喜欢＋動詞
・助動詞：想

これらの表現ポイントを学び、希望や趣味について言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　第１０課　約束②：待ち合わせ場所と時刻を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時、分
・その他の時刻表現
・動詞：在
・前置詞：在

これらの表現ポイントを学び、待ち合わせ場所や時刻を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　第１１課　約束③：遊びに誘う、移動手段を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・連動文①（去／来＋動詞）
・連動文②（移動手段＋動詞）
・助動詞：可以／能
・没～の定型フレーズ

これらの表現ポイントを学び、遊びに誘う会話や移動手段について、言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１２課　約束④：到着したかたずねる、待ち合わせに遅れる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・完了をあらわす了
・没＋動詞
・看到（結果補語）

・ちょっと～する

これらの表現ポイントを学び、到着した際や待ち合わせに遅れる際の会話について、言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第９課～第１２課のまとめ：場面３「約束」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面３「約束」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第９課～第１２課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第１３課　接客①：入店時の受付をする　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時量詞①「～分、～時間」
・時量詞の語順
・助動詞：要（～しなければならない）
・几位

これらの表現を学び、入店時の受付に関する会話について言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第１４課　接客②：カフェ、チケット売り場で注文に対応する (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・还是
・请～
・１００以上の数字
・通貨の単位

これらの表現を学び、注文に対応する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１５課　接客③：色やサイズの質問に対応する(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・色の言い方
・个
・形容詞＋一点儿
・比

これらの表現を学び、色やサイズに関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第１３課～第１５課のまとめ：場面４「接客」　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面４「接客」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１３課～第１５課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束の表現を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第１６課　機内、空港のタクシー①：機内食を頼む、ほしいモノを伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・変化：了
・和

・还（さらに）
・飲食に関する量詞

これらの表現を学び、機内食をたのんだり、ほしいモノを伝えたりする会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第１７課　機内、空港のタクシー②：隣の席の人と話す(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・助動詞：会（できる）
・動詞＋一点儿
・時量詞②「～日間、～週間」
・～了～了

これらの表現を学び、飛行機内で隣の人と雑談する内容を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第１８課　機内、空港のタクシー③：タクシーに乗る(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・离
・从、到
・副詞：大概
・多少钱

これらの表現を学び、タクシー乗車時の会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第１６課～第１８課のまとめ：場面５「機内、空港のタクシー」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面５「機内、空港のタクシー」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１６課～第１８課で学んだ表現を使って、中国語で機内、空港のタクシーでの簡単な会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
後期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	武富　利亜						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回 Unit 6 Drone for the Disabled 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回 Unit 7 Crucial Minutes 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回 Unit 8 Mites vs Parasites 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回 Unit 9 Gearing up for a New Top Speed 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回 Unit 10 New Skin from a Printer 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回 Unit 11 Caring for Strays 授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習3<薬>**						
英文名　：	English 3						
担当者　：	竹森　ありさ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案を返却します。

■教科書

"[ISBN]9784791972319『AFPで学ぶ世界の科学 AFP SciTech Futures』椋平　淳 他 著　成美堂：2021

■参考文献

■関連科目

英語演習1,2,3。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

taketomi@phar.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。

予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Dissolving Bags　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2 Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit2　Farm beneath the Streets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 Mechanics are Men - Think Again!　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit 4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Pets Get High - class Health Care　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5　Life with the Iron Lady　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit 6 Drone for the Disabled　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit 7 Crucial Minutes　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit 8 Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit 8　Mites vs Parasites　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit 9　Gearing up for a New Top Speed　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit 10 New Skin from a Printer　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング
予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回　Unit 11 Caring for Strays　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回　Unit 12 Coal before Comfort　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回　Unit 13 Lifesaving Lake　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回　Unit 14　Saving a Wooden Giant　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第30回　Unit 15 Protecting an Ancient City　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

VELC試験を実施する。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	武富　利亜						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**英語演習4<薬>**						
英文名　：	English 4						
担当者　：	竹森　ありさ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	必修科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

英語演習1,2で習得した語学力をさらに向上させ、情報収集と、確実な伝達手段としての英語力をより一層確実なものとする。科学、医薬系の話題の英文テキストによる演習を行う。またTOEFL ITPのスコアが400点以上の英語力育成を目指す。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

専門的な医薬系英文を分速150語以上のスピードで読み、その要点を英語または日本語で整理要約し、他者にわかりやすく伝達できる。読んだ内容に関連する話題をリサーチし、1～3分の英語または日本語のプレゼンテーションができる。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は本学科の定めるディプロマポリシーDP2-2、DP3-2の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業中の演習実績（小テスト・問題演習・レポート・課題・プレゼンテーションなど） 60%
VELC試験または課題 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

翌回の授業時間に答案（写し）を返却します。

■教科書

[ISBN]9784523179382 『The Wonders of Medicine』 瀬谷 幸男 他 著　南雲堂：2022

■参考文献

[ISBN]9784893472441 薬学英語の練習帳 OTC医薬品の服薬指導に役立つ英語表現

■関連科目

英語演習1,2,4。オーラルイングリッシュ1,2,3,4。

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各クラス担当教員の指示に従う。

■オフィスアワー

月曜日の３限と火曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

なお各クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第1回　授業説明。Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第2回　Unit1 Receptors as Drug Targets　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第3回　Unit2　Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第4回　Unit 2 Routes of Drug Administration　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第5回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第6回　Unit3 ADME―Absorption, Distribution, Metabolism, & Excretion of a Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第7回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第8回　Unit4 Adverse Drug Reactions (ADRs)　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第9回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第10回　Unit5 Drug Development and Approval in the US　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分

復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第11回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第12回　Unit6 What Is Kampo?　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第13回　Unit7 Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第14回　Unit7　Helicobacter pylori and the New Drugs for Peptic Ulcers　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第15回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第16回　Unit8　Heart Disease: Nitroglycerin as a Cardiovascular Drug　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第17回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第18回　Unit9　Respiratory Disease: Asthma from Past to Present授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第19回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第20回　Unit10　Pharmacotherapy and Psychiatry　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第21回　Unit11　Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment　授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第22回 Unit11 Chemotherapy: Flexibility in Cancer Treatment 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第23回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第24回 Unit12 Infectious Disease—A Measure of Lethality 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第25回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第26回 Unit13 Identifying the Origins of Infectious Diseases 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第27回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第28回 Unit14 Drugs that Are Applied on Your Skin 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：該当Unitの単語調べ，本文の読解と大意把握を行っておくこと。
予習時間：90分
復習内容：該当Unitの疑問点をまとめ，新出表現や語彙を覚えておくこと。
復習時間：90分

第29回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

第30回 総合演習 授業形態：アクティブラーニング

予習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
予習時間：120分
復習内容：自分のテーマに沿ったプレゼンテーションを準備すること。
復習時間：120分
Summary and Presentation

VELC試験を実施する。なお新型コロナウィルスの感染状況や行政の要請に応じて試験の実施時期や有無を調整することがあります。掲示や担当教員の指示をよく確認してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**フランス語コミュニケーション1<薬学>**						
英文名　：	French Communication1						
担当者　：	宮脇　玲奈						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「フランス語総合1・2」では文法項目をしっかり身につけることに重点が置かれていました。このコミュニケーション授業では、すでに学んだ文法事項を復習しつつ、フランス語の基礎実践力ー読む・書く・話す・聞くーを身につけることを目標とします。

具体的には、前期はフランス語の単語や文を正しく発音できるように繰り返し練習しながら、「状況に合った挨拶」、「自分や家族を紹介しあう」「自分の好みや趣味を教えあう」といった、「自分や自分の周囲に関する基本的情報を伝え合う」ことを目標とします。楽しみながら、少しずつフランス語を話しましょう。

コミュニケーション科目は受け身な態度では学ぶことができません。みなさんの積極的な参加が大切です。

＊この科目を履修するには、前年までに「フランス語総合1・2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。なお「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講学生は、この授業を履修することによって、

① 正しい発音でもって、挨拶・自己紹介・自分の好みなど基本的情報を他人に伝えることができる。

② 家族や友人、自分の住む町など、身近な他者や環境について説明することができる。

③ 上記①②に関して、他者の説明をフランス語で理解することができる。

④ 外国旅行や日常生活によくある場面において、必要最低限の情報を聞き取り、自分を表現する力を身につけることができる。

⑤ 母国語・外国語に関わらず積極的に他者とコミュニケーションを取ろうと努める態度を身につける。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関連しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

小テストは翌回の授業時間に解説します。
課題の解答はUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255352626 『新装 カフェ・フランセ』 (ニコラ・ガイヤール, 朝日出版社：2016)

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂：2015)
[ISBN]9784010753071 『ロワイヤル・ポッシュ仏和・和仏辞典』 (旺文社：2008)
[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典　第２版』 (白水社：2012)
[ISBN]9784411005328 『増補改訂版 新・リュミエール―フランス文法参考書』 (森本 英夫、駿河台出版社：2013)
【留意事項】辞書が必要な科目です。辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

230069@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

非常勤講師ですので設けていません。質問は授業の前後、あるいはメールで受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：それまで使用していた教科書でよいので、発音と綴りの関係を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：授業で学んだ表現を覚える。
復習時間：45分
受講ルールの説明。綴りと発音の復習。クラスで使用するフランス語の表現を学ぶ。

第2回　Leçon 1: Je m'appelle Denis「私の名前はドゥニです」。（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：主語と合わせて動詞êtreの活用を復習しておく（読み・書き）。
予習時間：45分
復習内容：学習した表現や単語を覚える。数字0-20を覚える。
復習時間：45分
挨拶と基本的な自己紹介①（名前・国籍）。数字0-20

第3回　Leçon 2:Tu habites où?「君はどこに住んでいますか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：habiter「住む」の活用を参考に第一群規則動詞（er型動詞）の活用（読み・書き）を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：学習した表現や単語を覚える。数字20-30を覚える。
復習時間：45分
基本的な自己紹介練習②（職業と住んでいる場所）。数字20-30。

第4回　Leçon 2（続き）:Tu habites où?「君はどこに住んでいますか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：数字を30まで言えるようにしておく。
予習時間：45分
復習内容：今まで学んだ単語を覚える。
復習時間：45分
基本的な自己紹介練習②（職業と住んでいる場所）。数字0-30。

第5回　Leçon 3: Un panaché, s'il vous plaît.「パナシェを一つください」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：否定文一般（語順や注意点）について復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：授業で使用した単語を覚える。
復習時間：45分
否定文の基礎（特に動詞êtreの場合）。どのような言語を学んでいる／使うことができるか説明する。

第6回　Leçon 3（続き）: Un panaché, s'il vous plaît.「パナシェを一つください」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：三つの不定冠詞の形と使い方を確認しておく。parlerの活用を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：学んだ語彙を覚える。数字30―69までを復習する。

復習時間：45分
喫茶店の飲み物や食べ物の語彙を学ぶ。注文できるように練習する。数字30-69。

第7回　Leçon 4 :Tu as une adresse e-mail?「君はEメールアドレスを持っていますか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：否定のdeをどのような時に使うか確認しておく。avoirの活用をできるように復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：学んだ単語を覚える。
復習時間：45分
身の回りの物の語彙を学ぶ。それらを持っているかどうか尋ねたり、答えたりする。
文法復習項目：否定のde、est-ce queを用いた疑問文

第8回　Leçon 4（続き）: Tu as une adresse e-mail?「君はEメールアドレスを持っていますか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：数字0-69を覚えておく。p.17の語彙の意味を確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：今まで学んだ自己紹介表現を復習しておく。
復習時間：45分
年齢をたずねる／聞き取る。数字0-69の復習。

第9回　Leçon 5 :C'est qui?「この人は誰ですか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：êtreの活用（特に3人称）を復習しておく。性数一致の原則とは何だったのか確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：人物描写の語彙を覚える。
復習時間：45分
私／君（あなた）以外の他者を説明する。人物描写の語彙を学ぶ。
文法復習項目：êtreの三人称単数（il / elle）の活用。性数一致の原則。疑問詞qui, commentの復習

第10回　Leçon 5（続き）: C'est qui?「この人は誰ですか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：être, avoir, -er動詞の三人称単数（il / elle）の活用を確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：今まで覚えきれなかった語彙や表現を覚えておく。
復習時間：45分
文法復習項目：所有形容詞、 avoir, -er動詞の三人称単数（il / elle）の活用。

第11回　Leçon 6: Qu'est-ce que c'est?「それは何ですか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：p.25の語彙の意味を調べておく。p.17の単語の意味を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：学んだ表現や単語を書く練習をしておく。
復習時間：45分
物を説明する。場所を表す前置詞を学ぶ。

第12回　Leçon 6（続き）: Qu'est-ce que c'est?「それは何ですか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：前置詞と定冠詞の縮約とは何だったのか確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：学んだ前置詞句を覚える。
復習時間：45分
縮約が必要な場所を表す前置詞句を覚える。
文法復習項目：縮約（de＋定冠詞）

第13回　Leçon 7 : J'adore ça!「私はそれが大好きです！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：aimer, adorer, détesterの活用を確認する、定冠詞とは何か復習しておく
予習時間：45分
復習内容：スムーズに好みを言えるように何度も練習する。
復習時間：45分
好きなもの、嫌いなものを言い合う練習をする。
文法復習項目：aimer, adorer, détesterの活用、定冠詞

第14回　Leçon 7（続き）: J'adore ça!「私はそれが大好きです！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：préférerの活用を復習しておく。形容詞の位置について確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：学んだ項目を復習しておく。
復習時間：45分

好き嫌いの程度を表す表現や「～がより好き」「どちらも好き」など好みの比較表現を学ぶ。
文法復習項目：préférerの活用、Il y a - 「-がある」、形容詞の位置

第15回　前期のまとめ（総復習）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：試験範囲の表現を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：授業内容を踏まえて試験準備を行う。
復習時間：45分
試験に向けて前期の内容を復習する。

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**フランス語コミュニケーション2<薬学>**						
英文名　：	French Communication2						
担当者　：	宮脇　玲奈						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

　前期に引き続き、すでに身につけた文法を復習しつつ、フランス語の基礎実践力ー読む・書く・話す・聞くーを身につけることを目的とします。

　具体的には、後期では日常生活に関する情報を説明しあうことができるレベルを目指します（例：天気、活動の頻度、1日のスケジュール、レストランや買物のフランス語など）。また、過去時制や近接未来時制を用いて、過去にしたことや予定を説明することを学びます。楽しみながらステップアップしましょう。

　コミュニケーションは受け身な態度では学ぶことができません。みなさんの積極的な参加が必要です。

　＊「フランス語コミュニケーション1」と「コミュニケーション2」は継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

受講学生は、この授業を履修することによって、

① 正しい発音でもって、挨拶・自己紹介・自分の好みなど基本的情報を他人に伝えることができる。

② 家族や友人、自分の住む町など、身近な他者や環境について説明することができる。

③ 上記①②に関して、他者の説明をフランス語で理解することができる。

④ 外国旅行や日常生活によくある場面において、必要最低限の情報を聞き取り、自分を表現する力を身につけることができる。

⑤ 母国語・外国語に関わらず積極的に他者とコミュニケーションを取ろうと努める態度を身につける。

なお、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関連しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

小テストは翌回の授業時間に解説します。
課題の解答はUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784255352626 『新装 カフェ・フランセ』 (ニコラ・ガイヤール, 朝日出版社：2016)

■参考文献

[ISBN]9784385119342 『クラウン仏和辞典 第7版 小型版』 (三省堂：2015)
[ISBN]9784010753071 『ロワイヤル・ポッシュ仏和・和仏辞典』 (旺文社：2008)
[ISBN]9784560000427 『パスポート仏和・和仏小辞典　第２版』 (白水社：2012)
[ISBN]9784411005328 『増補改訂版 新・リュミエール―フランス文法参考書』 (森本 英夫、駿河台出版社：2013)
【留意事項】辞書が必要な科目です。辞書・参考書については、教員の指示に従って下さい。

■関連科目

全てのフランス語科目、国際化と異文化理解

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

230069@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

非常勤講師ですので設けていません。質問は授業の前後、あるいはメールで受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　Leçon 8: J'aime beaucoup votre tee-shirt!「あなたのTシャツが大好きです！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：aimerの活用を復習しておく。p.37の語彙を確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：授業で学んだ表現を覚える。
復習時間：45分
色や衣服の語彙を学ぶ。自分や周囲の人がどのような衣服を身につけているか説明したり、理解したりする。
文法復習項目：aimerの活用。

第2回　Leçon 8（続き）: J'aime beaucoup votre tee-shirt!「あなたのTシャツが大好きです！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：比較や指示形容詞の項目を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：比較級の作り方を覚える。語彙や天候を表す表現を覚える。
復習時間：45分
人物を比較する。表現（「ーはーに似合う」／天気）を学ぶ。
文法復習項目：比較、指示形容詞

第3回　Leçon 9: Tu fais du football?「君はサッカーをしますか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：prendre「取る、乗る、食べる...」の活用を復習しておく。部分監視がつく名刺はどんな名刺だったか確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：学習した表現や単語を覚える。
復習時間：45分
食事に関する語彙や頻度を表す表現を学ぶ。
文法復習項目：部分冠詞／prendreの活用

第4回　Leçon 9（続き）: Tu fais du football?「君はサッカーをしますか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：faire「する、作る」の活用を復習しておく。siはどのような時に使用するか確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：スポーツに関する語彙や頻度を表す表現を覚える。中性代名詞enを復習する。
復習時間：45分
スポーツなどのアクティビティについて話す練習をする。また、中性代名詞enを使いながら、そのような活動に関して頻度をたずねあう練習を行う。
文法復習項目：faire「する、作る」の活用、oui, non, siの使用法。

第5回　Leçon 10： On y va!「行きましょう！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：aller「行く」, venir「来る」,pouvoir「～できる」,vouloir「～したい、欲しい」の活用。
予習時間：45分
復習内容：学習した内容を覚える。
復習時間：45分
曜日を表す語彙を覚える。日常生活において、「～曜日に～に行く／来る」が言えるように（聞き取れるように）練習する。招待と返事を表現を学ぶ。

文法復習項目：aller「行く」, venir「来る」,pouvoir「～できる」,vouloir「～したい、欲しい」の活用、縮約（前置詞à＋定冠詞）

第6回　Leçon 10（続き）： On y va!「行きましょう！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：mettre（置く、身につける、時間を必要とする）の活用を調べておく。交通手段を表す前置詞は何だったのか確認する。
予習時間：45分
復習内容：中性代名詞yを復習しておく。
復習時間：45分
乗り物（交通手段）と時間（必要な時間）に関する表現を学ぶ。また、中性代名詞yを用いて場所を表す方法を学ぶ。
文法復習項目：疑問詞comment／交通手段を表す前置詞

第7回　Leçon 11 : Je me lève à 7 heures.「私は7時に起きます」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：動詞の活用（arriver, partir, lire）を調べておく。代名動詞とはどういった動詞のことをそう呼ぶのか確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：代名動詞表現を覚え、活用を言えるように練習する。
復習時間：45分
時刻表現をマスターする。日常生活を表す動詞（特に代名動詞）の活用を覚える。
文法復習項目：動詞の活用（今まで登場した動詞＋arriver, partir, lire）

第8回　Leçon 11（続き）: Je me lève à 7 heures.「私は7時に起きます」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：p.48に出て来る語彙を調べておく。
予習時間：45分
復習内容：自分の1日を説明できるように練習する。
復習時間：45分
他人や自分の日常生活を説明する（「～時に～をする」）。またはその聞き取りを行う。

第9回　Leçon 12 : Tu m'invites?「おごってくれる？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：動詞connaîtreの活用を調べておく。直接・間接目的語を表す代名詞を確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：授業で練習した問題を中心に、口頭でスムーズに目的語を用いることができるように練習する。
復習時間：45分
動詞connaîtreや直接目的語を表す代名詞を用いて、ある人について情報を与え合う。また間接目的語を表す代名詞を用いる表現を学ぶ。
文法復習項目：動詞connaîtreの活用／直接・間接目的語を表す代名詞

第10回　Leçon 12（続き）: Tu m'invites?「おごってくれる？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：動詞voirの活用を調べておく。pourquoiとparce queの意味を確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：自分のアルバイトや想像上のアルバイトに関する表現を口頭で言えるように練習する。
復習時間：45分
アルバイトに関して話し合う。理由を説明する。
気にいるplaireの使い方を学ぶ。
文法復習項目：疑問詞pourquoi／理由parce queの表現／動詞voirの活用

第11回　Leçon 13： Bon appétit!「召し上がれ！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：prendreの活用を復習しておく。すでに既習の学生は複合過去（avoirが助動詞）とはどのようなものだったか確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：注文表現を覚える。
復習時間：45分
フランスにおける食事の流れを学び、レストランで注文できるように練習する。
文法復習項目：prendreの活用／複合過去（avoirが助動詞）

第12回　Leçon 13（続き）： Bon appétit!「召し上がれ！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Leçon 12のメニューなど料理の語彙を調べておく。半過去形の活用の仕方を確認しておく。
予習時間：45分
復習内容：半過去の用法を覚えて活用を練習する。
復習時間：45分
料理の感想を言えるようにする。文法項目として半過去を学ぶ。

第13回　Leçon 14: Qu'est-ce que tu as fait hier?「君は昨日何をしましたか？」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：p.61に登場する動作の意味を調べておく。既習の学生は複合過去でêtreを用いる動詞は何だったか確認する。
予習時間：45分
復習内容：過去に何をしたか（週末、昨日、休暇中）を口頭・筆記で説明できるように練習する。
復習時間：45分
複合過去を用いて過去にしたことを話す／たずねる。
不定代名詞onの用法を学ぶ。
文法復習項目：複合過去（êtreが助動詞）

第14回　Leçon 14（続き）＋Leçon 15 : Tu vas me manquer!「君がいなくなってさみしくなります！」（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：近接未来と近接過去が何だったか確認する。
予習時間：45分
復習内容：学んだ項目を復習する。
復習時間：45分
前回の復習／近接未来を使って計画を表現する。

第15回　前期のまとめ（総復習）（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：試験範囲の表現を復習しておく。
予習時間：45分
復習内容：授業内容を踏まえて試験準備を行う。
復習時間：45分
Leçon 15の文法問題等に取り組む。試験に向けて後期の内容を復習する。

定期試験（定期試験期間中に行います）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合1 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 1						
担当者　：	畑　忍						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

中国語総合１では、まず中国語の発音を一通り学び、発音できるようにします。また、「自己紹介」と「雑談」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」と「中国語総合2」は継続して履修登録してください。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合2」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂：2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合2，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス、発音編１回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：シラバスを読むとともに、「ガイダンス　中国と中国語について」を読んでおく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返して復習する。
復習時間：45分
・<ガイダンス>中国と中国語について
・単母音
・声調

ガイダンスとして中国と中国語について説明した上で、中国語の発音の基本である「単母音」と「声調」を言ったり聞いたりできるようにする。

第2回　発音編２回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音①（無気音と有気音、そり舌音）
・複母音

中国語の発音の基本である「子音」と「複母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　発音編３回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・子音②（前回の子音①以外の子音）
・鼻母音

中国語の発音の基本である「子音」と「鼻母音」を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　発音編４回目(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の発音に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語を読み返し復習する。
復習時間：45分
・軽声
・声調の組み合わせ
・自分の名前
・発音編のまとめ

中国語の発音の基本である「軽声」のほか、さまざまな声調の組み合わせや自分の名前の中国語発音を言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１課　自己紹介①　出身地を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・人称（単数）
・是

・人称（複数）
・疑問詞疑問文:哪

これらの表現ポイントを学び、中国語で出身地に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第２課　自己紹介②　学校、学部、学年を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・指示代名詞:这，那，哪
・的
・系
・年级

これらの表現ポイントを学び、中国語で学校、学部、学年に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第３課　自己紹介③　年齢、誕生日を言う(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・干支
・年齢
・数字0-99
・月、号

これらの表現ポイントを学び、中国語で年齢、誕生日に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第４課　自己紹介④　名前を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・疑問詞疑問文：什么
・疑問詞疑問文：怎么
・姓
・叫

これらの表現ポイントを学び、中国語で名前を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１課～第４課のまとめ：場面１「自己紹介」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面１「自己紹介」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第１課～第４課の表現を使って、中国語で簡単な自己紹介を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第５課　雑談①　行き先やほしいかどうかをたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・指示代名詞：这儿，那儿，哪儿
・動詞述語文
・動詞述語文の反復疑問文
・副詞：也

これらの表現ポイントを学び、行き先や「ほしい」、「いらない」という会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第６課　雑談②　モノを借りる、予定をたずねる：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。

予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時点を表す言葉
・時点の語順
・有
・副詞：一起

これらの表現ポイントを学び、モノを借りる際の会話や予定について言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第７課　雑談③　ほめる、お礼を言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・程度をあらわす言葉
・形容詞述語文の肯定文
・動詞：给
・喜欢

これらの表現ポイントを学び、ほめたり、お礼に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第８課　雑談④　味の好みを言う：(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・味に関する表現
・形容詞述語文の疑問文、否定文
・形容詞述語文の反復疑問文
・有点儿＋形容詞

これらの表現ポイントを学び、味の好みについて言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第５課～第８課のまとめ：場面２「雑談」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面２「雑談」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第５課～第８課の表現を使って、中国語で友達と簡単な雑談を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合3 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 3						
担当者　：	幸福　香織						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

中国語総合1，2を履修し、基礎的事項を習得した学生を対象とする科目です。
中国語総合1，2で学習した単語や文法事項を復習しながら、単語量と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養います。「総合3」では、主に「読む」と「書く」に重点を置き、中国語運用能力の基礎を身につけます。中国語を読んで理解し、自分の言いたいことが書けること、また情報や自分の考えを場面や目的に応じて適切に伝えられることを目指します。「中国語総合3」と「中国語総合4」は継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までに「総合1/2」のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

総合４とあわせて、中国語検定４級程度の常用語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784255453439 『もっと話そう!異文化おもしろ体験中級中国語』 (陳淑梅, 朝日出版社：2021)

■参考文献

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館 ： 2016)
参考書：
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 （講談社現代新書 987）』 (相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一歩 （ちくま新書 066）』 (木村英樹, 筑摩書房)

■関連科目

中国語総合1，2，4

■授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認してください。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　中国語の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
発音を中心に、中国語総合1・2で学習した内容を復習する

第2回　第１課　入学式の日（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（動詞"在"、疑問詞"怎么"、助動詞"要"）
読解：「本文」

第3回　第１課　入学式の日（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第4回　第２課　食事に誘う（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（仮定表現"如果～的话"、兼語文、選択疑問文A"还是"B）
読解：「本文」

第5回　第２課　食事に誘う（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第6回　第３課　ラーメン屋さんの前で（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（結果補語、副詞"冈"＋動詞、単純方向補語）
読解：「本文」

第7回　第３課　ラーメン屋さんの前で（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」

リスニング&リーディング

第8回　第１課～第３課の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
第１課～第３課の復習

第9回　第４課　何を食べようか？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（同じ疑問詞を呼応させる表現、量詞、注文するときに使われる構文）
読解：「本文」

第10回　第４課　何を食べようか？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第11回　第５課　中国語の何が難しい？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（様態補語、“是～的”構文、前置詞の“在”）
読解：「本文」

第12回　第５課　中国語の何が難しい？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第13回　第６課　夏休みはどうする？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（“快要～了” / “就要～了”、比較を表す表現、時間量の使い方）
読解：「本文」

第14回　第６課　夏休みはどうする？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第15回　「総合３」の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
後期の学習内容全体の復習

定期試験

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合2 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 2						
担当者　：	畑　忍						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	1年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「中国語総合2」では、「中国語総合1」で習熟したピンインを見て、一字一句正確に発音できることを目指します。また、「約束」や「接客」、「機内、空港のタクシー」の場面での簡単な会話が聞き取れ、話すことができるようにし、同時に平易な文章を書ける、読めることもできるようにします。

※「中国語総合1」を履修せずに「中国語総合2」を履修することはできません。
※授業の詳細に関しては、１回目の授業で各担当教員が説明します。必ず出席してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合1」と併せて、中国語検定準4級程度の基本語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784764707443『5つの身近なシーンで学ぶ　Output!中国語　入門編』 (近畿大学中国語教材開発チーム, 金星堂 : 2025)

■参考文献

参考書：
[ISBN]9784810203271 『why?にこたえるはじめての中国語の文法書 新訂版』 (相原 茂, 同学社：2016)

辞書：
[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版 中型版』 (杉本 達夫, 三省堂：2013)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)

■関連科目

中国語総合1，中国語総合3・4

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　オリエンテーション、前期の復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で学んだ発音、場面１「自己紹介」、場面２「雑談」の単語・文法・表現について復習する。

第2回　第９課　約束①：希望、趣味をたずねる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・经験：过
・没-过
・喜欢＋動詞
・助動詞：想

これらの表現ポイントを学び、希望や趣味について言ったり聞いたりできるようにする。

第3回　第１０課　約束②：待ち合わせ場所と時刻を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時、分
・その他の時刻表現
・動詞：在
・前置詞：在

これらの表現ポイントを学び、待ち合わせ場所や時刻を言ったり聞いたりできるようにする。

第4回　第１１課　約束③：遊びに誘う、移動手段を伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・連動文①（去／来＋動詞）
・連動文②（移動手段＋動詞）
・助動詞：可以／能
・没～の定型フレーズ

これらの表現ポイントを学び、遊びに誘う会話や移動手段について、言ったり聞いたりできるようにする。

第5回　第１２課　約束④：到着したかたずねる、待ち合わせに遅れる(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・完了をあらわす了
・没＋動詞
・看到（結果補語）

・ちょっと～する

これらの表現ポイントを学び、到着した際や待ち合わせに遅れる際の会話について、言ったり聞いたりできるようにする。

第6回　第９課～第１２課のまとめ：場面３「約束」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面３「約束」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
第９課～第１２課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束に関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第7回　第１３課　接客①：入店時の受付をする　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・時量詞①「～分、～時間」
・時量詞の語順
・助動詞：要（～しなければならない）
・几位

これらの表現を学び、入店時の受付に関する会話について言ったり聞いたりできるようにする。

第8回　第１４課　接客②：カフェ、チケット売り場で注文に対応する (授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した全体的内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
・还是
・请～
・１００以上の数字
・通貨の単位

これらの表現を学び、注文に対応する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第9回　第１５課　接客③：色やサイズの質問に対応する(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・色の言い方
・个
・形容詞＋一点儿
・比

これらの表現を学び、色やサイズに関する会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第10回　第１３課～第１５課のまとめ：場面４「接客」　(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面４「接客」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１３課～第１５課で学んだ表現を使って、中国語で簡単な約束の表現を言ったり聞いたりできるようにする。

第11回　第１６課　機内、空港のタクシー①：機内食を頼む、ほしいモノを伝える(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・変化：了
・和

・还（さらに）
・飲食に関する量詞

これらの表現を学び、機内食をたのんだり、ほしいモノを伝えたりする会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第12回　第１７課　機内、空港のタクシー②：隣の席の人と話す(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・助動詞：会（できる）
・動詞＋一点儿
・時量詞②「～日間、～週間」
・～了～了

これらの表現を学び、飛行機内で隣の人と雑談する内容を言ったり聞いたりできるようにする。

第13回　第１８課　機内、空港のタクシー③：タクシーに乗る(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：学習範囲の単語の発音や文法事項に目を通し、不明な箇所はあらかじめ調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
・离
・从、到
・副詞：大概
・多少钱

これらの表現を学び、タクシー乗車時の会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第14回　第１６課～第１８課のまとめ：場面５「機内、空港のタクシー」(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：場面５「機内、空港のタクシー」で学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
１６課～第１８課で学んだ表現を使って、中国語で機内、空港のタクシーでの簡単な会話を言ったり聞いたりできるようにする。

第15回　総復習(授業形式：講義またはアクティブラーニング)

予習内容：これまで学んだ発音や単語、文法事項を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
後期で学んだ単語、文法項目、表現について復習、応用練習を行なう。

定期試験（定期試験期間中に行います。）

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**中国語総合4 <薬>**						
英文名　：	Basic Chinese 4						
担当者　：	幸福　香織						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「中国語総合３」に引き続き、語彙と文法的な知識を増やし、自分の言葉で表現できる力を養い、総合的な中国語運用能力を伸ばしてゆきます。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

-

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

「中国語総合３」とあわせて、中国語検定４級程度の常用語彙と文法力を身につけます。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表及び課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載する。

■教科書

[ISBN]9784255453439 『もっと話そう!異文化おもしろ体験中級中国語』 (陳淑梅, 朝日出版社：2021)

■参考文献

[ISBN]9784385121703 『デイリーコンサイス中日・日中辞典 第3版, 中型版』 (杉本達夫, 三省堂)
[ISBN]9784095156040 『中日辞典 第3版』 (北京商務印書館, 小学館：2016)
[ISBN]9784061489875 『はじめての中国語 （講談社現代新書 987）』 (相原茂, 講談社)
[ISBN]9784480056665 『中国語はじめの一歩 （ちくま新書 066）』 (木村英樹, 筑摩書房)

■関連科目

中国語総合１・２・３

■授業評価アンケート実施方法

大学実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

教室で各教員に直接確認して下さい。

■オフィスアワー

教室で各教員に直接確認して下さい。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　総合３の復習（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した内容を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
前期で習った内容を復習する

第2回　第７課　このワンピース、似合う？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（助動詞の“可以”、程度副詞いろいろ、“觉得”の使い方）
読解：「本文」

第3回　第７課　このワンピース、似合う？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第4回　第８課　具合が悪いの？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（“一～就…”の言い方、禁止を表す副詞“别”、助動詞“能”）
読解：「本文」

第5回　第８課　具合が悪いの？（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第6回　第９課　日本の電車はほんとうに静か（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（複文“虽然～但是…”、複文“不是～就是…”、“听说”）
読解：「本文」

第7回　第９課　日本の電車はほんとうに静か（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第8回　復習１（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した内容を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。

復習時間：45分
第７課～第９課の復習

第9回　第１０課　ちょっと休みましょう（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（形容詞＋“极了” / “死了”、可能補語、動詞の重ね型）
読解：「本文」

第10回　第１０課　ちょっと休みましょう（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第11回　第１１課　メリー・クリスマス！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（“把”構文、前置詞“为” / “为了”、複合方向補語）
読解：「本文」

第12回　第１１課　メリー・クリスマス！（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第13回　第１２課　ますます日本が好きになった（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
文法：「学習ポイント」（“越来越”、使役表現、助動詞の“得”）
読解：「本文」

第14回　第１２課　ますます日本が好きになった（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：次回学習範囲の単語の発音、文法事項に目を通し、不明な箇所は調べておく。
予習時間：45分
復習内容：既習の発音や単語、文法事項を読み返し復習する。
復習時間：45分
会話練習：「ワードリスト」
リスニング&リーディング

第15回　復習２（授業形式:講義またはアクティブラーニング）

予習内容：これまで学習した内容を復習し、苦手・不明な内容を把握しておく。
予習時間：45分
復習内容：復習した内容を改めて読み返し、苦手・不明な内容を理解したか確認する。
復習時間：45分
第１０課～第１２課の復習

定期試験

■ホームページ

近畿大学　http://www.kindai.ac.jp

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ＴＯＥＦＬ　１<薬>**						
英文名　：	TOEFL 1						
担当者　：	西村　瑠里子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

・英語圏大学のキャンパスや研究所などアカデミックな環境における会話、また大学構内や教室内でかわされる会話内容が理解できる能力を身につける。
・主要文法項目を理解し、すばやく問題に対応できる能力を身につける。
・読解では、ジャンル別・科目別の特徴を理解し、速読・速解の能力を身につける。
・文法・読解問題で学んだ知識を、アカデミックなライティング・スピーキングに応用できる能力を身につける（iBTテストへの準備）。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・ミニッツペーパー

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

・TOEFL(ITP)で460以上、(iBT)で50以上取得の英語力を身につける。
・TOEFL問題演習を通じて，Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び，グローバル化に対応するための学習をする。
・主要文法項目を理解し、素早く問題に対応できる能力を身につける。

■ディプロマポリシーとの関連

・この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1，医療薬2-1の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

各授業ごとの小テスト・授業課題 60%
定期試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784523178668 『All-Round Practice for the TOEFL®Test―TOEFL®テスト攻略のための総合演習iBT/ITP対応』(菊池恵太,Jeffery Durand, 南雲堂：2018)

■参考文献

教員が必要に応じて指示します。

■関連科目

TOEFL 2

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

２１号館２階講師控室　220067@kindai.ac.jp または ruriko12200914@gmail.com

■オフィスアワー

月・木昼休み

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：シラバスを読む。
予習時間：10分
復習内容：授業配布資料を確認、テキスト音源などをダウンロードする。
復習時間：30分
シラバスに沿った、授業概要、およびTOEFL試験概要説明。
次回以降の授業の予習箇所、注意点を説明します。
定員を超過する場合は抽選になるため、選択の学生は初回にテキストを購入しません。
必修の学生は、初回からテキストを持参するとわかりやすいです。
テキストのない学生は初回のみコピーで対応します。
予習必須授業ですので、2回目以降は必ずテキストを準備してください。

第2回 Unit 1 Orientation for College Courses

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit 1 を学習します。

第3回 Unit 2 Archaeology

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit 2 を学習します。

第4回 Unit 3 Communication Studies: Emoticons

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit3を学習します。

第5回 Unit 4 Cognitive Science

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit4を学習します。

第6回 Unit 5 Gender Differences in Language and Communication

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit5を学習します。

第7回　Unit 6 What is Positive Psychology?

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit6を学習します。

第8回　Unit 7 History of the Kingdom Hawaii

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit7を学習します。Unit8を学習します。

第9回　Unit 8 Children and New Media

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit8を学習します。

第10回　Unit 9 Cool Computers

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit9を学習します。

第11回　Unit 10 Why do people get married?

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit10を学習します。

第12回　Unit 11 What is a planet?

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit11を学習します。

第13回　Unit 12 What does the "First Lady" do?

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分

Unit12を学習します。

第14回　Unit 13 Confusing Weights and Measures

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認し、次回小テストに備える。
復習時間：45分
Unit13を学習します。

第15回　Unit 14 Copperheads and Cottonmouths

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
リスニングは忘れないうちにもう一度確認する。
教科書全体を見直し、定期テストに備える。
復習時間：45分
Unit14を学習します。

前期定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ＴＯＥＦＬ　２<薬>**						
英文名　：	TOEFL 2						
担当者　：	西村　瑠里子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

・英語圏大学のキャンパスや研究所などアカデミックな環境における会話、また大学構内や教室内でかわされる会話内容が理解できる能力を身につける。
・主要文法項目を理解し、すばやく問題に対応できる能力を身につける。
・読解では、ジャンル別・科目別の特徴を理解し、速読・速解の能力を身につける。
・文法・読解問題で学んだ知識を、アカデミックなライティング・スピーキングに応用できる能力を身につける（iBTテストへの準備）。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・ミニッツペーパー

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

・TOEFL(ITP)で460以上、(iBT)で50以上取得の英語力を身につける。
・TOEFL問題演習を通じて，Academic EnglishあるいはCampus Englishを学び，グローバル化に対応するための学習をする。
・主要文法項目を理解し、素早く問題に対応できる能力を身につける。

■ディプロマポリシーとの関連

・この科目の修得は，薬学部の定めるディプロマポリシー創薬3-1，医療薬2-1の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

授業ごとの小テスト・課題 60%
定期試験 40%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をGoogleClassroomに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784881986585 『Get Ready for the TOEFL iBT®: Listening & Reading/ 「TOEFL iBT®対策・リーディング&リスニング：教養英語演習」』 (鶴岡公幸 松柏社：2012)

■参考文献

担当教員が必要に応じて指示します。

■関連科目

TOEFL 1

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

２１号館２階講師控室　220067@kindai.ac.jp または←に連絡がつかない緊急時 ruriko12200914@gmail.com

■オフィスアワー

月・木昼休み

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 オリエンテーション

予習内容：シラバスを読む。
予習時間：10分
復習内容：授業配布資料を確認。テキスト購入し音源などをダウンロードする。
復習時間：30分
シラバスに沿った、授業概要、およびTOEFL試験概要説明。
次回以降の授業の予習箇所、注意点を説明します。

第2回 Unit 1 歴史
Listening The Irish Potato Famine
Reading Baseball History

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit1を学習します。

第3回 Unit 2 音楽
Listening Music and History
Reading Boston Orchestra

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit2を学習します。

第4回 Unit 3 文学
Listening Kurt Vonnegut
Reading Emerson and Thoreau

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Speaking Sectionの見直し。
復習時間：45分
Unit３を学習します。

第5回 Unit 4 情報技術
Listening The Information Technology
Reading Adapting to the Era of Information

予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Speaking Sectionの見直し。
復習時間：45分
Unit4を学習します。

第6回 Unit 5 生物学
Listening Living Organism
Reading Idea for a New Biology

予習内容：予習範囲の問題を解く。

わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Speaking Sectionの見直し。
復習時間：45分
Unit5を学習します。

第7回 Unit 6 スポーツ
Listening Sports Listening
Reading Sports Science
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Speaking Sectionの見直し。
復習時間：45分
Unit6を学習します。

第8回 Unit 7 統計とマーケティング
Listening Sample Set
Reading Demographic Segmentation and How Can It Help
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Speaking Sectionの見直し。
復習時間：45分
Unit7を学習します。

第9回 Unit 8 芸術
Listening History of Modern Art
Reading Cave Paintings
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Speaking Sectionの見直し。
復習時間：45分
Unit8を学習します。

第10回 Unit 9 批判的思考
Listening Critical Thinking Listening
Reading Critical Thinking
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit9を学習します。

第11回 Unit 10 気象学
Listening Acid Rain
Reading Cloud Control
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit10を学習します。

第12回 Unit 11 メディア
Listening Media Effects and Transmission Technologies
Reading How Media Drives Obesity in Children
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit11を学習します。

第13回 Unit 12 健康管理
Listening Health Listening
Reading Modern Health Care
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit12を学習します。

第14回 Unit 13 教育
Listening Welcome Speech
Reading History of MBA Education
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
復習時間：45分
Unit13を学習します。

第15回 14 物理学
Listening Light and Matter
Reading How Fireworks Work
15 人類学
Listening Anthropology Research
Reading Anthropology Research and the Study of War
予習内容：予習範囲の問題を解く。
わからない単語は調べて、内容を理解してくる。
予習時間：45分
復習内容：授業で新たに学んだこと、自分の間違えた問題の復習。
Listening Sectionは再度聞き確認。Writingの見直し。
定期テストに備える。
復習時間：45分
Unit14,15を学習します。

後期定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ＴＯＥＩＣ　１<薬>**						
英文名　：	TOEIC 1						
担当者　：	戸部　史子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

TOEICスコア420以上を目安に、TOEIC500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実戦的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、LRテスト新形式問題への対応も考慮し、リスニング能力、速読読解能力も養成する。応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行う。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニング力を向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。
2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。
＊開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。
＊教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。
受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので，第1回授業には必ず出席すること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

この授業により学生は
1.　TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4.　TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

英語でのコミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッションの能力を有することを到達目標とする。医療薬学科の場合、ディプロマポリシーのDP2-1, DP3-2, DP-4-2に対応し、国際的な広い教養を英語学習を通して学び、また、医療薬学の基礎専門的な語彙の英語表現を身につけることを目標とする。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は創薬科学科の場合、ディプロマポリシーのDP3-1、DP3-3に対応する

■成績評価方法および基準

授業内ミニ模試 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

■試験・課題に対するフィードバック方法

毎回の授業開始時に、授業前日までの提出課題のフィードバックを口頭で行う。

■教科書

[ISBN]9784342550065 『ENGLISH QUEST Basic』 ()

■参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

■関連科目

TOEIC 2

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

メールにて対応
tobe_fumiko@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日2限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの問題を解いてGoogle Classroomから提出する。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。該当Unitの単語リストを作成し覚える。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分

第1回 オリエンテーション Unit 1 I Love Junk Food (前半)

予習内容：教科書を読んで、TOEICテストについて理解しておく。
予習時間：90分
復習内容：Unit 1単語リストを作成し覚える。
復習時間：90分
TOEICガイダンス
Unit 1 単語など（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第2回 Unit 1 I Love Junk Food (後半)、 Unit 2 A New Member

予習内容：Unit2の単語を覚える
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 1、2 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第3回 Unit 3 Help !

予習内容：Unit 3の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 2 単語確認
Unit 3 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第4回 Unit 4 Pet! Pet! Pet!

予習内容：Unit 4の単語リストを作成し覚える
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 3 単語確認
Unit 4 教科書演習、TOEIC UNIT 1・2の解説（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第5回 Unit 5 Have You Ever Seen A UFO?

予習内容：Unit 5の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 4 単語確認
Unit 5 演習、TOEIC UNIT 3・4の解説（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第6回 Unit 6 Online Shopping

予習内容：Unit 6の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：Review Testに向け、しっかり復習しておく。
復習時間：90分
Unit 5 単語確認
Unit 6 演習、TOEIC UNIT5の解説（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第7回 Review Test 1、Unit 7 Lucky Charm In A SOBA Shop

予習内容：Unit 7の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。
復習時間：90分
Review Testを受験後ポイント解説（授業形式：講義）
Unit 7 単語

第8回 Unit 7 Lucky Charm In A SOBA Shop、Unit 8 Fishing Is Exciting!

予習内容：Unit 8の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分

Unit 7、Unit 8 演習、TOEIC UNIT1のポイント学習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第9回 Unit 8 Fishing Is Exciting! (残り)、Unit 9 Angels In White

予習内容：Unit 9の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 9 単語確認
Unit 8、9 演習、TOEIC UNIT2のポイント学習 (1)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第10回 Unit 10　Robot

予習内容：Unit 10の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 10 単語確認
Unit 10 演習、TOEIC UNIT2のポイント学習 (2)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第11回 Unit 11 Band Contest

予習内容：Unit 11の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 10 単語確認
Unit 11 演習、TOEIC UNIT3・4のポイント学習 (1)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第12回 Unit 12 Let's Go To A Museum!

予習内容：Unit 12の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 11 単語確認

Unit 12 演習、TOEIC UNIT3・4のポイント学習 (2)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第13回 Unit 13 Miss You

予習内容：Unit 13の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 12 単語確認
Unit 13 演習、TOEIC UNIT5のポイント学習 (1)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第14回 Unit 14 Goodbye, Linda

予習内容：Unit 14の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 13 単語確認
Unit 14 演習、TOEIC UNIT5のポイント学習 (2)（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第15回 Review Test 2

予習内容：Review Testに向け、全パートを復習しておく
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習。
復習時間：90分
Review Testを受験後、ポイント解説。
まとめ （授業形式：講義）

中間試験はありません。

定期試験はありません。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ＴＯＥＩＣ　２<薬>**						
英文名　：	TOEIC 2						
担当者　：	戸部　史子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

TOEICスコア420以上を目安に、TOEIC500以上を取得するための演習を行う。TOEICの試験内容を知り、自分が設定する目標スコアに到達するための学習法を学ぶ。具体的には、TOEICの形式に沿った実戦的な問題演習を通じて、TOEICに必要な語彙を強化し、重要な文法事項を再確認する。TOEICの試験形式に慣れ、TOEICスコアを向上させるためのストラテジー（攻略法）を身につける。TOEICに必要な語彙を強化し、文法事項を再確認するとともに、LRテスト新形式問題への対応も考慮し、リスニング能力、速読読解能力も養成する。応答問題や会話問題の聞き取り練習を重点的に行う。リスニングについては、英語の音の特徴を確認し、リスニングカを向上させる方法を解説したうえで、聞き取り練習を重点的に行う。
2016年度よりTOEICの出題形式が変更され、より実践的な英語運用力が問われることになった。この変更も視野に入れ、実際の英語使用場面についても解説する。
＊開講期間終了までに受講者は、個人受験および学内で実施されるTOEIC団体テストを受験し、結果を提出することを、原則として成績評価・単位取得の要件とする。
＊教育効果を考慮し、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。
受講者人数が超過していると担当教員が判断した場合、何らかの受講者数調整処置を行うので，第1回授業には必ず出席すること。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

ディスカッション、ディベート・反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

この授業により学生は
1.　TOEIC Testの内容を知る
2. TOEIC Testの各パートを攻略するためのストラテジー（方略）を身につける
3. TOEIC Testの試験形式に慣れる
4.　TOEIC Testに頻出する語彙を定着させる
5. 重要な文法事項（時制、受動態など）を確認し、演習を通して定着させる
6. 自分の設定する目標スコアへ到達するために必要な英語運用能力の程度を理解する
7. リスニング・リーディング能力を向上させる
8. TOEIC受験を通じて、自分の英語運用能力を客観的に評価する

英語でのコミュニケーション、プレゼンテーション、ディスカッションの能力を有することを到達目標とする。医療薬学科の場合、ディプロマポリシーのDP2-1, DP3-2, DP-4-2に対応し、国際的な広い教養を英語学習を通して学び、また、医療薬学の基礎専門的な語彙の英語表現を身につけることを目標とする。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目は創薬科学科の場合、ディプロマポリシーのDP3-1、DP3-3に対応する。

■成績評価方法および基準

授業内ミニ模試 40%

提出物・授業参加・受講態度 60%

■試験・課題に対するフィードバック方法

毎回の授業開始時に、授業前日までの提出課題のフィードバックを口頭で行う。

■教科書

[ISBN]9784342550072 『ENGLISH QUEST Plus』 ()

■参考文献

必要に応じて授業時に指示する。

■関連科目

TOEIC 1

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規定に準拠して行う。

■研究室・メールアドレス

メールにて対応
tobe_fumiko@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜日2限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

クラス担当教員の指示により、シラバスの内容については調整・変更することがある。
予習内容：該当Unitの問題を解いてGoogle Classroomから提出する。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。該当Unitの単語リストを作成し覚える。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分

第1回 Unit 1 I'D Like To See A Japanese Matsuri (前半)

予習内容：教科書を読んで、TOEICテストについて理解しておく。
予習時間：90分
復習内容：単語リストを作成し覚える。
復習時間：90分
TOEICガイダンス
Unit 1 単語等（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第2回 Unit 1 I'D Like To See A Japanese Matsuri (後半)、 Unit 2 May Is A Chinese-American

予習内容：Unit2の単語を覚える
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 1、2 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第3回 Unit 3 Which Class Would You Choose

予習内容：Unit 3の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 2 単語確認
Unit 3 教科書演習、TOEIC Part1の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第4回 Unit 4 Why Are Students Silent In Class?

予習内容：Unit 4の単語リストを作成し覚える
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 3 単語確認
Unit 4 教科書演習、TOEIC Part2の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第5回 Unit 5 What Do You Eat?

予習内容：Unit 5の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 4 単語確認
Unit 5教科書演習、TOEIC Part3・4の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第6回 Unit 6 Can You Eat Sliced Raw Fish?

予習内容：Unit 6の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：Review Testに向け、しっかり復習しておく。
復習時間：90分
Unit 5 単語確認
Unit 6 教科書演習、TOEIC Part5の演習（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第7回 Review Test 1、Unit 7 How Are You Feeling?

予習内容：Unit 7の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。
復習時間：90分
Review Testを受験後ポイント解説
Unit 7 単語（授業形式：講義）

第8回 Unit 7 How Are You Feeling?、Unit 8 I Have Sprained My Ankle

予習内容：Unit 8の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分

Unit 7、Unit 8 演習を教科書に沿って行う（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第9回 Unit 8 I Have Sprained My Ankle (残り)、Unit 9 Take Me Out To The Movies

予習内容：Unit 9の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 9 単語確認
Unit 8、9 教科書演習、TOEIC Part1 Quiz（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第10回 Unit 10　To Read A Book, Or Not?

予習内容：Unit 10の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 10 単語確認
Unit 10 教科書演習、TOEIC Part2 実践問題（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第11回 Unit 11 From Earth With Love

予習内容：Unit 11の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 10 単語確認
Unit 11 教科書演習、TOEIC Part3音の聞き分け（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第12回 Unit 12 Go With Chopsticks

予習内容：Unit 12の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 11 単語確認

Unit 12 教科書演習、TOEIC Part4音の聞き分け（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第13回 Unit 13 Shall We Dance?

予習内容：Unit 13の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 12 単語確認
Unit 13 演習

第14回 Unit 14 What Is "Yellow Day" For?

予習内容：Unit 14の単語リストを作成し覚える。
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習する。教科書の音声を使用し、Listening練習をする。
復習時間：90分
Unit 13 単語確認
Unit 14 教科書演習、TOEIC リスニング問題（授業形式：講義・アクティブラーニング）

第15回 Review Test 2

予習内容：Review Testに向け、全パートを復習しておく
予習時間：90分
復習内容：解答を確認しながら復習。
復習時間：90分
Review Testを受験後、ポイント解説。
まとめ。

中間試験はありません。

定期試験はありません。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**ドイツ語コミュニケーション1<薬>**						
英文名 ：	German Communication 1						
担当者 ：	河野　英二						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考 ：							

■授業概要

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や歴史についての知識も深めます。週１回の授業です。
ドイツ語コミュニケーション１とドイツ語コミュニケーション２は、継続して履修登録してください。この科目を履修するには、前年までにドイツ語総合１・２のうち、少なくとも一方の単位を取得している必要があります。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験４，５級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784261012736 『ドライクラング』 (菅 利恵, 郁文堂：2020)

■参考文献

授業で紹介します。

■関連科目

ドイツ語総合１，２，３，４
ドイツ語コミュニケーション２，３，４
ドイツ語カルチャーセミナーA、B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語総合１・２の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語１・２で学んだ単語を確認する。
予習時間：45分
復習内容：ドイツ語総合１・２の文法事項を復習する。
復習時間：45分
ドイツ語総合１・２の学習内容を復習する。

第2回　Lektion0 あいさつ（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：ドイツ語の綴りと発音について調べる。
予習時間：45分
復習内容：綴りと発音の規則を復習する。
復習時間：45分
アルファベート、発音の規則、挨拶、数詞などを学ぶ。

第3回　Lektion1 自己紹介（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1 前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion1 前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の規則変化（単数と複数）、sein。

第4回　Lektion1 自己紹介（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1 後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion1 後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の規則変化（単数と複数）、sein。

第5回　Lektion 2 趣味・余暇（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 2前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の不規則変化、名詞の格変化（導入）。

第6回　Lektion 2 趣味・余暇（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion 2後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion 2後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
動詞の不規則変化、名詞の格変化（導入）。

第7回　Lektion 3 持ち物・食べ物（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion3前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
haben、３／4格と結びつく動詞・否定冠詞。

第8回　Lektion 3 持ち物・食べ物（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion3後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion3後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
haben、３／4格と結びつく動詞・否定冠詞。

第9回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1からLektion3までの単語や文法事項を確認する。
予習時間：45分
復習内容：中間課題でできなかった項目を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第10回　Lektion4　家族・住居（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion4前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
2格の用法、複数形、人称代名詞。

第11回　Lektion4　家族・住居（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion4後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion4後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
2格の用法、複数形、人称代名詞。

第12回　Lektion5 自然・心身（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion5前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞、定冠詞類、命令形

第13回　Lektion5 自然・心身（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion5後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion5後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
所有冠詞、定冠詞類、命令形

第14回　Lektion6　街歩き（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6前半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

第15回　Lektion6　街歩き（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion6後半の単語の発音と意味を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion6後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
前置詞。

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ライティング1 <薬>**						
英文名　：	Writing1						
担当者　：	木南　法子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

医薬系の研究や仕事をする上で必要な英文を作成する能力を養成することを目標とし、自分の伝えたいことを正確な英語で表現する訓練を行う。英語文書の論理的構造を理解できることを目指す。トピックセンテンスの概念を知り、パラグラフの英文構造を理解して、接続詞を論理的に使った理系英文を書くための基礎訓練をする。

＊教育効果を考慮し、事前にクラス分け抽選を必要に応じて行い、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

受講者は，この授業を履修することによって，
(1) 英語によるパラグラフライティングの基礎を身につけます。
(2) パラグラフライティングを行うために必要な基礎的な語彙や表現を学びます。
(3) 授業で学んだ語彙や表現を使い，英語でまとまった文章を書くことができるようになります。
(4) ピアフィードバックを通して，他者が執筆した英文の構成を分析する力を身につけることができます。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は薬学部の定めるディプロマポリシーDP2-1、3-1、3-2、3-3、4-2の達成に関与する。

■成績評価方法および基準

定期試験 40%
小テスト 30%
口頭発表・課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

小テストの解答例をGoogle Classroomに掲載します。課題に関しては、Google Classroomのコメント欄を利用してフィードバックを行います。また、授業中に適宜小テストや課題の解説を実施します。

■教科書

[ISBN]9784791960323 『Smart Writing―はじめてのパラグラフ・ライティング』 (都, 仲谷, 成美堂：2017)

■参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

■関連科目

ライティング2

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

nkinami@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜3限・水曜3限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 イントロダクション（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：授業開始時までにシラバスの内容を確認しておく。
予習時間：90分
復習内容：授業内の指示を踏まえ，初回授業の内容を復習する。
復習時間：90分
授業の概要や授業計画について説明する。プロセス・ライティングについて説明する。

第2回 Chapter 1 What Is a Paragraph? (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
パラグラフの基本構造について学ぶ。

第3回 Chapter 1 What Is a Paragraph? (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 1内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第4回 Chapter 2　Narration (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
時系列に沿って，出来事を語るために必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第5回 Chapter 2　Narration (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 2内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第6回 Chapter 3　Process (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
手続きや手順を説明するために必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第7回 Chapter 3　Process (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 3内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第8回 Chapter 4　Description of Feelings (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分

感情を描写するために必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第9回 Chapter 4 Description of Feelings (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 4内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第10回 Chapter 5 Description of People (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
Chapter 5内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第11回 Chapter 5 Description of People (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 5内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第12回 Chapter 6 Description of Places and Locations (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
場所を描写するために必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第13回 Chapter 6 Description of Places and Locations (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 6内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第14回 Chapter 7 Definition (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
人や物事を定義する際に必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第15回 Chapter 7 Definition (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 7内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。これまでの授業のまとめと復習を行う。

定期試験

1) 小テストと類似の問題（計80点）
2) パラグラフを1つ書く問題（20点）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ライティング２<薬>**						
英文名　：	Writing2						
担当者　：	木南　法子						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

医薬系の研究や仕事をする上で必要な英文を作成する能力を養成することを目標とし、自分の伝えたいことを正確な英語で表現する訓練を行う。英語文書の論理的構造を理解できることを目指す。トピックセンテンスの概念を知り、パラグラフの英文構造を理解して、接続詞を論理的に使った理系英文を書くための基礎訓練をする。

＊教育効果を考慮し、事前にクラス分け抽選を必要に応じて行い、クラスサイズ（40名）を守り、受講希望者の決定を厳格公平に行う。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）・グループワーク

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）

■使用言語

日本語・英語の併用

■学修到達目標

受講者は，この授業を履修することによって，
(1) 英語によるパラグラフライティングの基礎を身につけます。
(2) パラグラフライティングを行うために必要な基礎的な語彙や表現を学びます。
(3) 授業で学んだ語彙や表現を使い，英語でまとまった文章を書くことができるようになります。
(4) ピアフィードバックを通して，他者が執筆した英文の構成を分析する力を身につけることができます。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は薬学部の定めるディプロマポリシーDP2-1、3-1、3-2、3-3、4-2の達成に関与する。

■成績評価方法および基準

定期試験 40%
小テスト 30%
口頭発表・課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

小テストの解答例をGoogle Classroomに掲載します。課題に関しては、Google Classroomのコメント欄を利用してフィードバックを行います。また、授業中に適宜小テストや課題の解説を実施します。

■教科書

[ISBN]9784791960323 『Smart Writing―はじめてのパラグラフ・ライティング』 (都, 仲谷, 成美堂：2017)

■参考文献

必要に応じて授業時に指示します。

■関連科目

ライティング1

■授業評価アンケート実施方法

薬学部実施規程に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

nkinami@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

月曜3限・水曜3限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 イントロダクション（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：授業開始時までにシラバスの内容を確認しておく。
予習時間：90分
復習内容：授業内の指示を踏まえ，初回授業の内容を復習する。
復習時間：90分
授業の概要や授業計画について説明する。プロセス・ライティングについて説明する。

第2回 Chapter 8　Comparison & Contrast (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う。
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
比較と対照を行う上で必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第3回 Chapter 8　Comparison & Contrast (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 8内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第4回 Chapter 9　Cause & Effect (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
原因と結果について英文を書く上で必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第5回 Chapter 9　Cause & Effect (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 9内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第6回 Chapter 10　Problems & Solutions (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
問題と解決策について英文を書く上で必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第7回 Chapter 10　Problems & Solutions (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 10内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第8回 Chapter 11　Your Opinion－Agree (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分

賛成意見を述べる際に必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第9回 Chapter 11 Your Opinion－Agree (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 11内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第10回 Chapter 12 Your Opinion－Disagree (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
反対意見を述べる際に必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第11回 Chapter 12 Your Opinion－Disagree (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 12内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第12回 Chapter 13 Data Analysis (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
データの分析に関連して英文を書くために必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第13回 Chapter 13 Data Analysis (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 13内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。

第14回 Chapter 14 Email Writing (1)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：授業で扱った事項についてまとめを作成し，復習する。
復習時間：90分
英語でEメールや手紙を書く際に必要な文法事項，英単語，表現について学ぶ。

第15回 Chapter 14 Email Writing (2)（授業形式：講義および演習・アクティブラーニング）

予習内容：モデルとなる英文に目を通す。指示に従い，課題等を行う
予習時間：90分
復習内容：ピアフィードバック等を踏まえて，自身の英文を再考する。
復習時間：90分
Chapter 14内のモデルパラグラフで扱っている話題について，自身の意見をまとめる。これまでの授業のまとめと復習を行う。

定期試験

1) 小テストと類似の問題（計80点）
2) パラグラフを1つ書く問題（20点）

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**ドイツ語コミュニケーション2<薬>**						
英文名　：	German Communication 2						
担当者　：	河野　英二						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：	2年次	開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	外国語科目						
備　考　：							

■授業概要

「話す」と「聞く」という二つの側面に重点を置き、実践的な活動を中心に授業を進めます。外国旅行でよく出会う場面や日常生活によくある場面などを用いて、情報を聞き取り、自分を表現する方法を練習します。また、ドイツ語圏の文化や生活についての知識も深めます。
ドイツ語コミュニケーション１とドイツ語コミュニケーション２は、継続して履修登録してください。

■授業形態

対面授業（授業回の半数以上が対面授業／それ以外は、メディア授業）

■アクティブ・ラーニングの要素

グループワーク・プレゼンテーション

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語・その他の言語の併用

■学修到達目標

旅行や日常生活で困らない程度のドイツ語力を身につけましょう。春・秋に実施されるドイツ語検定試験４，５級に合格する実力を身につけるという目標にも対応しています。
また、この科目の修得は、本学の定めるディプロマポリシー４の達成に関与しています。

■ディプロマポリシーとの関連

異質な価値や文化を理解し、自国の伝統や文化の意味を再発見する国際感覚を、身につけます。この科目の修得は、本学の定めるディプロマ・ポリシー４の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

定期試験 50%
小テスト 20%
口頭発表および課題 30%

■試験・課題に対するフィードバック方法

試験の要点と解説をUNIVERSAL PASSPORTに掲載します。

■教科書

[ISBN]9784261012736 『ドライクラング』 (菅 利恵, 郁文堂：2020)

■参考文献

授業で紹介します。

■関連科目

ドイツ語総合１，２，３，４
ドイツ語コミュニケーション1，３，４
ドイツ語カルチャーセミナーA、B

■授業評価アンケート実施方法

学部実施規定に準拠して行います。

■研究室・メールアドレス

各担当教員が初回授業で伝えます。

■オフィスアワー

各担当教員が初回授業で伝えます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ドイツ語コミュニケーション１の復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion1から6の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
コミュニケーション１で学習した単語や文法事項を振り返る

第2回　Lektion7　交通（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion7前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離、非分離動詞

第3回　Lektion7　交通（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion7後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
分離、非分離動詞。

第4回　Lektion8　予定・計画（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion8前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion8前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞、非人称表現、未来形。

第5回　Lektion8　予定・計画（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion8後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion8後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
話法の助動詞、非人称表現、未来形。

第6回　Lektion9　学校（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion9前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion9前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
再帰代名詞、従属接続詞、zu不定詞句。

第7回　Lektion9　学校（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion9後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion9後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
再帰代名詞、従属接続詞、zu不定詞句。

第8回　中間テスト（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion7～Lektion9までの単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：中間課題で出てきた単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
中間テスト

第9回　Lektion10　過去のできごと。（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形・過去形。

第10回　Lektion10　過去のできごと。（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion10後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion10後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
現在完了形・過去形。

第11回　Lektion11　祝祭（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
形容詞、序数、日付の表現、比較級。

第12回　Lektion11　祝祭（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion11後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion11後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
形容詞、序数、日付の表現、比較級。

第13回　Lektion12　政治・社会（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12前半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12前半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
関係代名詞、関係副詞、指示代名詞。

第14回　Lektion12　政治・社会（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：Lektion12後半の単語の意味と発音を調べる。
予習時間：45分
復習内容：Lektion12後半の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
関係代名詞、関係副詞、指示代名詞。

第15回　総復習（授業形式: 講義またはアクティブラーニング）

予習内容：後期の学習内容全体を振り返る。
予習時間：45分
復習内容：後期全体の単語と文法事項を復習する。
復習時間：45分
総復習

定期試験

定期試験

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**生涯スポーツ１**						
英文名 ：	Sports and Exercises 1						
担当者 ：	光山　秀行						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考 ：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第１回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』 (日本バレーボール学会, 日本文化出版 : 2010)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜３時限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 【バレーボール】 バレーボールの競技特性とパスの基本(授業形式：対面実技)

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる
予習時間：30分
復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する
復習時間：30分
バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第3回 【バレーボール】 基本技術（１） サーブ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する
復習時間：30分
異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第4回 【バレーボール】 基本技術（２） サーブとレシーブ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：レシーブの練習法を復習する
復習時間：30分
打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第5回 【バレーボール】 基本技術（３） スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する
復習時間：30分
オープンパスをスパイクできるようになる。スパイクのブロックに取り組む

第6回 【バレーボール】 応用技術（１） ルールと審判法(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：バレーボールの審判法を復習する
復習時間：30分
６人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第7回 【バレーボール】 応用技術（２） ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する

復習時間：30分
ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第8回 【バレーボール】 応用技術（３） ゲームを楽しむ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える
復習時間：30分
チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

第9回 ソフトテニス(授業形式：対面実技)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する
復習時間：30分
テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第10回 ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイングを復習する
復習時間：30分
ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第11回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する
復習時間：30分
ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う
また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第12回 ソフトテニス応用（１）シングルゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
１対１でソフトテニスのゲームを行う

第13回 ソフトテニス応用（２）ダブルスゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
２対２でソフトテニスのゲームを行う

第14回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面実技)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる。
予習時間：30分
復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する
復習時間：30分
クラブを色々替えて打ってみる

第15回 パターゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる
予習時間：30分
復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する
復習時間：30分
パターを正しいフォームと握り方で行う

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]4583036361 『バドミントン教本 (基本編)』 (飯野 佳孝, ベースボール・マガジン社：2001)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）
予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや説明を行います。

第2回 レクリエーションスポーツ：キックベースボール①
基本ルールの確認、用具の使い方（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使って、基本ルールの確認、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、プレーの課題について自己練習する
復習時間：30分
基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第3回 レクリエーションスポーツ：キックベースボール②
基本と応用・試合形式での実践（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使って、キックベースボール打撃の基本技術・作戦について確認する
予習時間：30分
復習内容：ベースボール競技についての本質について学び自己実践する
復習時間：30分
基本動作である蹴る・捕る・投げる、攻撃の基本・応用技術について説明し、試合形式にて実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください

第4回 レクリエーションスポーツ：Tボール①
基本ルールの確認、用具の使い方（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使って、Tボールの守備・打撃の方法について確認する
予習時間：30分
復習内容：守備を確認し、ゴロ捕球やフライ、カバーリングについて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、簡易形式で試合にて実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第5回 レクリエーションスポーツ：Tボール②
基本と応用・試合形式での実践（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使用して打撃の基本について学び実践する
予習時間：30分
復習内容：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における戦術について確認する
復習時間：30分
打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第6回 レクリエーションスポーツ：スローピッチソフトボール①
試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、スローピッチソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
用具やルールの説明を行い、キャッチボール主行い、簡易な試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回 レクリエーションスポーツ：スローピッチソフトボール②
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
投げる・捕る・ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方など守備に関する基礎について説明し、ゲーム形式で実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回 レクリエーションスポーツ：スローピッチソフトボール③
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第7回の内容を整理する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、これまでの一連の内容と要点を整理しベースボール競技の魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
これまで行ってきたベースボール競技、スローピッチソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回 バドミントンの概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンどはどのような競技かグリップの握り方を確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを再確認し、握り方、素振り、サーブの仕方などを自己実践する
復習時間：30分
基本ルールについて説明し、基本的なラケットの使い方をマスター、バドミントンのサーブの習得をします。簡易なゲーム形式を実践します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第10回　バドミントンの基本的なストローク①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってクリア、スマッシュについて再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
クリア、スマッシュなどのストロークについて修得する。クリアとスマッシュの練習　クリアとスマッシュの打ち分けについて修得する。試合形式で実践する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第11回　バドミントンの基本的なストローク②（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する

予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
主にドロップの練習、クリアとスマッシュ、ドロップの打ち分け、それらを駆使した前後への振り分けについて修得する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第12回　バドミントンの基本的なストローク③（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習。ドロップに対してのヘアピンとロブの打ち分けについて修得します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第13回 バドミントンのシングルスの実践①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンの戦術・コートの使い方について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第14回 バドミントンのシングルスの実践②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術、シングルスの審判法を再確認する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、バドミントンの一連の内容と要点を整理しバドミントンの特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。得点や審判についても各自で行えるようにする。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第15回 バドミントンのダブルスの実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
ダブルスのルールを説明し、実際に試合形式にて行う。仲間とのフォーメーションや戦術についてこれまで以上にコミュニケーションを取ることを意識する。得点や審判についても各自で行う。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	谷所　慶						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマ・ポリシー1,2,3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定

第2回　バドミントン（打ち方の基礎）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する
予習時間：30分
復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習

第3回　バドミントン（基本のストローク１）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ドロップの練習　クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け

第4回　バドミントン（基本のストローク２）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習

第5回　バドミントン（フットワーク基礎）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する
予習時間：30分
復習内容：フットワークを再確認し、自己実践する
復習時間：30分
フットワークの練習、班分けのためのミニゲーム

第6回　バドミントン（ダブルス導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
ダブルスのフォーメーション練習

第7回　バドミントン（ダブルス実践１）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分
ダブルスのゲーム形式と審判法

第8回 バドミントン（ダブルス実践２）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
班対抗のダブルスの試合

第9回 フライングディスク（基本の投げ方１）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バックハンドの握り方や投げ方について確認する
予習時間：30分
復習内容：バックハンドスローを確認し、自己実践する
復習時間：30分
バックハンドスローの基礎

第10回 フライングディスク（基本の投げ方２）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、フォアハンドの握り方や投げ方について確認する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンドスローを確認し、自己実践する
復習時間：30分
フォアハンドスローの基礎

第11回 フライングディスク（発展的な投げ方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、様々なスロー方法について確認する
予習時間：30分
復習内容：多様なスロー方法と有効な場面について再確認する
復習時間：30分
様々なスロー

第12回 フライングディスク（ゲーム導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：ディスクゴルフのルールを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどでゲームを視聴する
復習時間：30分
ディスクゴルフ説明

第13回 フライングディスク（ゲーム実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどでゲームを視聴する
予習時間：30分
復習内容：スローの正確性について確認しておく
復習時間：30分
ディスクゴルフ実践１

第14回 フライングディスク（ゲーム実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどでゲームを視聴する
予習時間：30分
復習内容：遠投方法について確認しておく
復習時間：30分
ディスクゴルフ実践２

第15回 フライングディスク（ゲーム実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：フライングディスクのマナー等について調べておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどでペタンクのゲームを視聴する
復習時間：30分
ディスクゴルフ実践３

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	西口　治佳						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開の
ため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。
受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します。

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

h-nishiguchi@tgu.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に，質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　フットサル：フットサルの特性の把握、ボール操作の基本（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルの特性やルールについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：フットサルの特性やルール、基本的なボール操作のポイントを再確認する。
復習時間：30分
フットサルのルールと特性
基本的なボール操作の練習

第3回　フットサル：個人戦術①【パス・ドリブル】（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パスなどの種類について調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した個人戦術について再確認する。
復習時間：30分
パス、ドリブルなどの基本的な個人戦術の練習

第4回　フットサル：個人戦術【ターン・シュート】（授業形式：対面実技）

予習内容：ターンの種類、シュートのポイントについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した個人戦術について再確認する。
復習時間：30分
ターン、シュートなどの基本的な個人戦術の練習

第5回　フットサル：2人組の戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の戦術について再確認する。
攻撃のフォーメーションの種類と方法について調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。
復習時間：30分
ワンツー・パラレラなどの2人組の戦術の練習

第6回　フットサル：チーム戦術【攻撃・守備】（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の戦術について再確認する。
攻撃・守備のフォーメーションの種類と方法について調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。
復習時間：30分
フォーメーションの種類とポジション

攻撃のフォーメーションと方法
これまでに学んだ技術を活かした攻撃時のチーム戦術
守備のフォーメーションと方法
守備のチーム戦術

第7回　フットサル：試合①【リーグ戦】（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

第8回　フットサル：試合②【リーグ戦】（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
前回の授業の改善点を確認しておく。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

第9回　バレーボール：バレーボールの基本【パス】（授業形式：対面実技）

予習内容：オーバーハンドパス及びアンダーハンドパスのポイントを調べる。
予習時間：30分
復習内容：パスのポイントについて再確認する。
復習時間：30分
オーバーハンドパス及びアンダーハンドパスの練習

第10回　バレーボール：バレーボールの基本【サーブ】（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの種類やポイントについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：サーブのポイントについて再確認する。
復習時間：30分
サーブの練習（アンダーハンドサーブ、フローターサーブ）

第11回　バレーボール：バレーボールの基本【アタック、練習】（授業形式：対面実技）

予習内容：アタックとレシーブのポイントについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：アタックとレシーブのポイントについて再確認する。
復習時間：30分
2人組でアタック＆レシーブの練習
トスからのアタックの練習

第12回　バレーボール：戦術【三段攻撃】（授業形式：対面実技）

予習内容：アタックやレシーブのポイントを確認する。
予習時間：30分
復習内容：三段攻撃のポイントを再確認する。
復習時間：30分
フォーメーションの種類とポジションについて
三段攻撃の練習

第13回　バレーボール：戦術【三段攻撃、連携】（授業形式：対面実技）

予習内容：三段攻撃のポイントについて確認する。
予習時間：30分
復習内容：チームの連携がをよくするための改善点について考える。
復習時間：30分
三段攻撃を踏まえた連携の練習

第14回　バレーボール：試合①（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

第15回 バレーボール：試合②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
前回の改善点を再確認する。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	禿　慧二						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』 (日本バスケットボール協会, 大修館書店：2014)
[ISBN]9784262163796 『卓球 練習メニュー200 打ち方と戦術の基本 (池田書店のスポーツ練習メニューシリーズ)』 (宮﨑 義仁, 池田書店：2013)

■関連科目

生涯スポーツ２

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回 バスケットボール：基礎技術①（パス、ドリブル、シュートの基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バスケットボールの基礎技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する
復習時間：30分
パス、ドリブル、シュートの基本技術の習得

第3回 バスケットボール：基礎技術②（2対1、3対2）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する
予習時間：30分
復習内容：アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する
復習時間：30分
2対1形式の練習、3対2形式の練習

第4回 バスケットボール：ミニゲーム①（オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する(
予習時間：30分
復習内容：オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンスとディフェンスの基本の理解、連携プレーの練習

第5回 バスケットボール：ミニゲーム②（3対3のハーフコートゲームのルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する
復習時間：30分
3X3のルールの理解、ハーフコートバスケットボールの練習

第6回 バスケットボール：ゲーム①（試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底）（授業形式：対面実技）

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する
復習時間：30分
バスケットボールのルールの確認、試合時のマナーの徹底

第7回 バスケットボール：ゲーム②（試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する
復習時間：30分
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法の実践

第8回　バスケットボール：ゲーム③（第2～第8週の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する
復習時間：30分
リーグ戦の実施

第9回　卓球：基礎動作1（フォアハンド、バックハンド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方について確認する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンドの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ラケットの握り方、フォアハンド、バックハンドの練習

第10回　卓球：基礎動作2（サーブ、ラリー）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド、バックハンド打ち方を再確認、サーブの種類を動画で確認する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
サーブの練習、ラリーの練習

第11回　卓球：シングルス・リーグ戦1（シングルスにおけるルールの確認、受講生全員と総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
シングルスにおけるルールの確認、リーグ戦（シングルス）

第12回　卓球：シングルス・リーグ戦2（受講生全員と総当たり②）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
リーグ戦（シングルス）の続き

第13回　卓球：シングルス・リーグ戦3（総当たり③、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
リーグ戦（シングルス）、対戦相手の理解と対応

第14回　卓球：ダブルス・リーグ戦1（ダブルスにおけるルールの確認、総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ダブルスにおけるルールの確認、フォーメーションの練習

第15回　卓球：ダブルス・リーグ戦2（総当たり②、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ダブルスの審判の理解、リーグ戦（ダブルス）

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	光山　秀行						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784890842025 『バレーボール百科事典バレーペディア』 (日本バレーボール学会, 日本文化出版 : 2012)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜３時限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス(授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回　【バレーボール】　バレーボールの競技特性とパスの基本(授業形式：対面実技)

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる
予習時間：30分
復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する
復習時間：30分
バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第3回　【バレーボール】　基本技術（１）　サーブ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する
復習時間：30分
異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第4回　【バレーボール】　基本技術（２）　サーブとレシーブ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：レシーブの練習法を復習する
復習時間：30分
打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第5回　【バレーボール】　基本技術（３）　スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する
復習時間：30分
オープンパスをスパイクできるようになる。スパイクのブロックに取り組む

第6回　【バレーボール】　応用技術（１）　ルールと審判法(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：バレーボールの審判法を復習する
復習時間：30分
６人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第7回　【バレーボール】　応用技術（２）　ローテ―ジョンとポジションチェンジ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分

復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
復習時間：30分
ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第8回　【バレーボール】　応用技術（３）　ゲームを楽しむ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える
復習時間：30分
チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

第9回　ソフトテニス(授業形式：対面実技)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する
復習時間：30分
テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第10回　ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイングを復習する
復習時間：30分
ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第11回　ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する
復習時間：30分
ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う
また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第12回　ソフトテニス応用（１）シングルゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
１対１でソフトテニスのゲームを行う

第13回　ソフトテニス応用（２）ダブルスゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
２対２でソフトテニスのゲームを行う

第14回　ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面実技)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる。
予習時間：30分
復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する
復習時間：30分
クラブを色々替えて打ってみる

第15回　パターゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる
予習時間：30分
復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する
復習時間：30分
パターを正しいフォームと握り方で行う

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]4583036361 『バドミントン教本 (基本編)』 (飯野 佳孝, ベースボール・マガジン社：2001)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）
予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや説明を行います。

第2回 レクリエーションスポーツ：キックベースボール①
基本ルールの確認、用具の使い方（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使って、基本ルールの確認、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、プレーの課題について自己練習する
復習時間：30分
基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第3回 レクリエーションスポーツ：キックベースボール②
基本と応用・試合形式での実践（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使って、キックベースボール打撃の基本技術・作戦について確認する
予習時間：30分
復習内容：ベースボール競技についての本質について学び自己実践する
復習時間：30分
基本動作である蹴る・捕る・投げる、攻撃の基本・応用技術について説明し、試合形式にて実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください

第4回 レクリエーションスポーツ：Tボール①
基本ルールの確認、用具の使い方（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使って、Tボールの守備・打撃の方法について確認する
予習時間：30分
復習内容：守備を確認し、ゴロ捕球やフライ、カバーリングについて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、簡易形式で試合にて実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第5回 レクリエーションスポーツ：Tボール②
基本と応用・試合形式での実践（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトなどを使用して打撃の基本について学び実践する
予習時間：30分
復習内容：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における戦術について確認する
復習時間：30分
打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。

※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第6回 レクリエーションスポーツ：スローピッチソフトボール①
試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、スローピッチソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
用具やルールの説明を行い、キャッチボール主行い、簡易な試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回 レクリエーションスポーツ：スローピッチソフトボール②
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
投げる・捕る・ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方など守備に関する基礎について説明し、ゲーム形式で実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回 レクリエーションスポーツ：スローピッチソフトボール③
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第7回の内容を整理する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、これまでの一連の内容と要点を整理しベースボール競技の魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
これまで行ってきたベースボール競技、スローピッチソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。
※前半のレクリエーションスポーツは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回 バドミントンの概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンどはどのような競技かグリップの握り方を確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを再確認し、握り方、素振り、サーブの仕方などを自己実践する
復習時間：30分
基本ルールについて説明し、基本的なラケットの使い方をマスター、バドミントンのサーブの習得をします。簡易なゲーム形式を実践します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第10回　バドミントンの基本的なストローク①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってクリア、スマッシュについて再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
クリア、スマッシュなどのストロークについて修得する。クリアとスマッシュの練習　クリアとスマッシュの打ち分けについて修得する。試合形式で実践する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第11回　バドミントンの基本的なストローク②（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する

予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
主にドロップの練習、クリアとスマッシュ、ドロップの打ち分け、それらを駆使した前後への振り分けについて修得する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第12回　バドミントンの基本的なストローク③（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習。ドロップに対してのヘアピンとロブの打ち分けについて修得します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第13回 バドミントンのシングルスの実践①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンの戦術・コートの使い方について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第14回 バドミントンのシングルスの実践②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術、シングルスの審判法を再確認する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、バドミントンの一連の内容と要点を整理しバドミントンの特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。得点や審判についても各自で行えるようにする。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第15回 バドミントンのダブルスの実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
ダブルスのルールを説明し、実際に試合形式にて行う。仲間とのフォーメーションや戦術についてこれまで以上にコミュニケーションを取ることを意識する。得点や審判についても各自で行う。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	岡田　龍司						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は，「生涯スポーツ２」と比較し，基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-417・r_okada@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に記念会館で質問を受け付けます（木曜日５時限目）。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　（火曜日２時限目）ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　卓球　ラケットの握り方を習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトなどから卓球のラケットの握り方について確認する
予習時間：30分
復習内容：卓球ラケットの握り方を実践する
復習時間：30分

第3回　卓球　ストローク（フォアハンド・バックハンド）の習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからフォアハンド・バックハンドにを視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球のフォアハンド・バックハンドストロークを実践する
復習時間：30分

第4回　卓球　ストローク（ドライブ・ツッツキ）の習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからフドライブ・ツッツキを視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球のドライブ・ツッツキを実践する
復習時間：30分

第5回　卓球　サーブの習得、ルールの確認（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトから基本的サーブの練習法を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球ルールについて確認する
復習時間：30分

第6回　卓球　シングルスゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからシングルスゲームの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球シングルスのゲームを実践する
復習時間：30分

第7回　卓球　ダブルスゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからダブルスゲームの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球ダブルスのルールを理解する
復習時間：30分

第8回　卓球ダブルスゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからダブルスゲームの国際大会を視聴する
予習時間：30分
復習内容：卓球ダブルスのルールを理解する

復習時間：30分

第9回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）競技特性とパスの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトから（ソフトバレーボール）オーバーパスとアンダーパスの動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーパスの練習法を実践する
復習時間：30分

第10回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）サーブの習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからサーブの動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を実践する
復習時間：30分

第11回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）レシーブの習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからレシーブの動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：レシーブの練習法を実践する
復習時間：30分

第12回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）スパイクの習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからスパイクと攻撃パターンの動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：スパイクの練習法を実践する
復習時間：30分

第13回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）ゲームとルールの確認（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからソフトバレーボールの大会等の動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：ソフトバレーボールの審判ルールを確認する
復習時間：30分

第14回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）ローテ―ジョンとポジションの習得（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからソフトバレーボールの大会等で動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：webサイトから試合でのローテーション、ポジションを視聴する
復習時間：30分

第15回 ニュースポーツ（ソフトバレーボール）ゲーム（授業形式：対面実技）

予習内容：webサイトからソフトバレーボールの試合の動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：ソフトバレーボールのルールを理解する
復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	谷所　慶						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマ・ポリシー1,2,3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定

第2回　バドミントン（打ち方の基礎）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する
予習時間：30分
復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習

第3回　バドミントン（基本のストローク１）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ドロップの練習　クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け

第4回　バドミントン（基本のストローク２）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習

第5回　バドミントン（フットワーク基礎）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する
予習時間：30分
復習内容：フットワークを再確認し、自己実践する
復習時間：30分
フットワークの練習、班分けのためのミニゲーム

第6回　バドミントン（ダブルス導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
ダブルスのフォーメーション練習

第7回　バドミントン（ダブルス実践１）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分
ダブルスのゲーム形式と審判法

第8回 バドミントン（ダブルス実践２）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
班対抗のダブルスの試合

第9回 フライングディスク（基本の投げ方１）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バックハンドの握り方や投げ方について確認する
予習時間：30分
復習内容：バックハンドスローを確認し、自己実践する
復習時間：30分
バックハンドスローの基礎

第10回 フライングディスク（基本の投げ方２）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、フォアハンドの握り方や投げ方について確認する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンドスローを確認し、自己実践する
復習時間：30分
フォアハンドスローの基礎

第11回 フライングディスク（発展的な投げ方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、様々なスロー方法について確認する
予習時間：30分
復習内容：多様なスロー方法と有効な場面について再確認する
復習時間：30分
様々なスロー

第12回 フライングディスク（ゲーム導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：ディスクゴルフのルールを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどでゲームを視聴する
復習時間：30分
ディスクゴルフ説明

第13回 フライングディスク（ゲーム実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどでゲームを視聴する
予習時間：30分
復習内容：スローの正確性について確認しておく
復習時間：30分
ディスクゴルフ実践１

第14回 フライングディスク（ゲーム実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどでゲームを視聴する
予習時間：30分
復習内容：遠投方法について確認しておく
復習時間：30分
ディスクゴルフ実践２

第15回 フライングディスク（ゲーム実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：フライングディスクのマナー等について調べておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどでペタンクのゲームを視聴する
復習時間：30分
ディスクゴルフ実践３

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	西口　治佳						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開の
ため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。
受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します。

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

h-nishiguchi@tgu.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に，質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　フットサル：フットサルの特性の把握、ボール操作の基本（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルの特性やルールについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：フットサルの特性やルール、基本的なボール操作のポイントを再確認する。
復習時間：30分
フットサルのルールと特性
基本的なボール操作の練習

第3回　フットサル：個人戦術①【パス・ドリブル】（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、パスなどの種類について調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した個人戦術について再確認する。
復習時間：30分
パス、ドリブルなどの基本的な個人戦術の練習

第4回　フットサル：個人戦術【ターン・シュート】（授業形式：対面実技）

予習内容：ターンの種類、シュートのポイントについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した個人戦術について再確認する。
復習時間：30分
ターン、シュートなどの基本的な個人戦術の練習

第5回　フットサル：2人組の戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の戦術について再確認する。
攻撃のフォーメーションの種類と方法について調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。
復習時間：30分
ワンツー・パラレラなどの2人組の戦術の練習

第6回　フットサル：チーム戦術【攻撃・守備】（授業形式：対面実技）

予習内容：2人組の戦術について再確認する。
攻撃・守備のフォーメーションの種類と方法について調べる。
予習時間：30分
復習内容：授業内で実施した戦術について再確認する。
復習時間：30分
フォーメーションの種類とポジション

攻撃のフォーメーションと方法
これまでに学んだ技術を活かした攻撃時のチーム戦術
守備のフォーメーションと方法
守備のチーム戦術

第7回　フットサル：試合①【リーグ戦】（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

第8回　フットサル：試合②【リーグ戦】（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
前回の授業の改善点を確認しておく。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

第9回　バレーボール：バレーボールの基本【パス】（授業形式：対面実技）

予習内容：オーバーハンドパス及びアンダーハンドパスのポイントを調べる。
予習時間：30分
復習内容：パスのポイントについて再確認する。
復習時間：30分
オーバーハンドパス及びアンダーハンドパスの練習

第10回　バレーボール：バレーボールの基本【サーブ】（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの種類やポイントについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：サーブのポイントについて再確認する。
復習時間：30分
サーブの練習（アンダーハンドサーブ、フローターサーブ）

第11回　バレーボール：バレーボールの基本【アタック、練習】（授業形式：対面実技）

予習内容：アタックとレシーブのポイントについて調べる。
予習時間：30分
復習内容：アタックとレシーブのポイントについて再確認する。
復習時間：30分
2人組でアタック＆レシーブの練習
トスからのアタックの練習

第12回　バレーボール：戦術【三段攻撃】（授業形式：対面実技）

予習内容：アタックやレシーブのポイントを確認する。
予習時間：30分
復習内容：三段攻撃のポイントを再確認する。
復習時間：30分
フォーメーションの種類とポジションについて
三段攻撃の練習

第13回　バレーボール：戦術【三段攻撃、連携】（授業形式：対面実技）

予習内容：三段攻撃のポイントについて確認する。
予習時間：30分
復習内容：チームの連携がをよくするための改善点について考える。
復習時間：30分
三段攻撃を踏まえた連携の練習

第14回　バレーボール：試合①（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

第15回 バレーボール：試合②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまでに学んだ技術や戦術について再確認する。
前回の改善点を再確認する。
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する。
復習時間：30分
これまでに学んだ技術や戦術を用いて、試合を実施

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	禿　慧二						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』 (日本バスケットボール協会, 大修館書店：2014)
[ISBN]9784262163796 『卓球 練習メニュー200 打ち方と戦術の基本 (池田書店のスポーツ練習メニューシリーズ)』 (宮﨑 義仁, 池田書店：2013)

■関連科目

生涯スポーツ２

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回 バスケットボール：基礎技術①（パス、ドリブル、シュートの基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バスケットボールの基礎技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する
復習時間：30分
パス、ドリブル、シュートの基本技術の習得

第3回 バスケットボール：基礎技術②（2対1、3対2）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する
予習時間：30分
復習内容：アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する
復習時間：30分
2対1形式の練習、3対2形式の練習

第4回 バスケットボール：ミニゲーム①（オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する(
予習時間：30分
復習内容：オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンスとディフェンスの基本の理解、連携プレーの練習

第5回 バスケットボール：ミニゲーム②（3対3のハーフコートゲームのルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する
復習時間：30分
3X3のルールの理解、ハーフコートバスケットボールの練習

第6回 バスケットボール：ゲーム①（試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底）（授業形式：対面実技）

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する
復習時間：30分
バスケットボールのルールの確認、試合時のマナーの徹底

第7回 バスケットボール：ゲーム②（試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する

予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する
復習時間：30分
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法の実践

第8回　バスケットボール：ゲーム③（第2～第8週の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する
復習時間：30分
リーグ戦の実施

第9回　卓球：基礎動作1（フォアハンド、バックハンド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方について確認する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンドの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ラケットの握り方、フォアハンド、バックハンドの練習

第10回　卓球：基礎動作2（サーブ、ラリー）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド、バックハンド打ち方を再確認、サーブの種類を動画で確認する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
サーブの練習、ラリーの練習

第11回　卓球：シングルス・リーグ戦1（シングルスにおけるルールの確認、受講生全員と総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
シングルスにおけるルールの確認、リーグ戦（シングルス）

第12回　卓球：シングルス・リーグ戦2（受講生全員と総当たり②）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
リーグ戦（シングルス）の続き

第13回　卓球：シングルス・リーグ戦3（総当たり③、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
リーグ戦（シングルス）、対戦相手の理解と対応

第14回　卓球：ダブルス・リーグ戦1（ダブルスにおけるルールの確認、総当たり①）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ダブルスにおけるルールの確認、フォーメーションの練習

第15回　卓球：ダブルス・リーグ戦2（総当たり②、リベンジマッチ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールを理解し試合の流れを把握する
予習時間：30分
復習内容：フォアハンド、バックハンド、サーブの再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ダブルスの審判の理解、リーグ戦（ダブルス）

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**生涯スポーツ１**						
英文名 ：	Sports and Exercises 1						
担当者 ：	西田　順一						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考 ：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]4943950426 『生涯スポーツのための卓球テキスト―書き込みながら自分で学ぶ』 (吉田和人, めいけい出版：2002)
[ISBN]4583108346 『テニス緩急自在マルチ練習ドリル―差がつく練習法』 (森井 大治, ベースボール・マガジン社：2015)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

18号館N-401
jnishida@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館または北テニスコートで質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し、どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。
予習時間：30分
復習内容：受講するスポーツ種目を実践できるよう服装や用具等の準備を行う。
復習時間：30分
先ず，自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて，受講クラスを選択のうえ，決定する。次に，ガイダンスとして本授業の授業概要，成績評価，履修上の注意点等について理解する。そして，次回からの受講準備ができるようになる。加えて，運動習慣や過去のスポーツ経験，健康状態等についての質問に回答することで，ここまでの自身の生活における運動等への取組みについてのふり返りを行う。

第2回　卓球の基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球の運動特性や歴史，また世界の人々にとって卓球はどのようなスポーツかを調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球ラケットのグリップを再確認する
復習時間：30分
先ず，卓球はどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に，用具の特長，卓球台の安全な設置について，幾つかの安全性とマナー理解する。さらに，ラケットの握り方を理解したうえで，卓球のウォームアップを実践する。そして，ネット無しで多くラリーを続けられるようになる。

第3回　卓球の基本（授業形式：対面実技）

予習内容：ラリーを組み立てるストロークについて事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ラリーを組み立てるストロークを確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，卓球のウォームアップを復習した上で，ラリーを組み立てるストローク（フォアハンド，ハーフボレー，ツッツキ）の特徴とその活用タイミングを理解する。次に，各ストロークを繰り返し実践する。そして，状況に応じた各種のストロークが安定してできるようになる。

第4回　卓球の応用（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のパートナーとの効果的な連携について調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のパートナーとの連携を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
パートナーと連携し，相手コートの空いている場所をめぐる攻防を展開する。
先ず，戦術として，パートナーとの連携を考えた打球コースを理解する。次に，サービスからの3球目攻撃，レシーブからの4球目攻撃を想定した卓球の応用的な攻撃を実践する。そして，状況に応じた各種のストロークや動きを使って，ミニゲームをできるようになる。

第5回　卓球のルールとマナー，予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールとマナーについて調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のゲームをふり返り，次回のゲームの作戦を練る

復習時間：30分
先ず，卓球の主なルール（サービスに関するルール，レットとなる場合，失点となる反則，審判の仕方，等）とマナーについて理解する。次に，ダブルスのチームを決定し，ルールに則ったをゲームを実践する。そして，チームメイトと挑戦を含めて自己成長を目指してプレーを行う。

第6回　卓球のゲーム，予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のフットワークについて調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のゲームの様相について良かった点と悪かった点を挙げてふり返り，次回のゲームに向けた準備をする
復習時間：30分
コースや球種を使い分けるストロークとその予測によって，フットワークをいかした攻防を展開することをねらいとする。先ず，コースや球種の使い分けで相手を動かす。次に，ゲームを進めていく中で，自分の最も自信のある技術や戦術を発揮するために，ゲームの進展や様相を実践し，記憶しておく。そして，チームメイトと共に戦術を練りながら挑戦的にプレーできるようになる。

第7回　卓球のゲーム，決勝ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して，卓球の質の高いゲームについて調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のゲームについて改善点を挙げてふり返り，次回のゲームに向けた準備をする
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだ卓球のスキルや作戦をふり返り，より深く理解する。次に，チームに分かれ卓球のルールに則った質の高いゲームを実践する。そして，確実な勝利を目指してチームメイトと共に戦術を練りながら挑戦的にプレーできるようになる。

第8回　卓球のゲーム，決勝ラウンド，ふり返り（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して，卓球のさらに質の高いゲームについて調べる
予習時間：30分
復習内容：ここまでの学びを複数の観点からふり返り，何を学び，何ができるようになったかを捉える
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだ卓球のスキルや作戦をふり返り，一層深く理解する。次に，チームに分かれ卓球のルールに則ったさらに質の高いゲームを実践する。そして，確実な勝利を目指してチームメイトと共に緻密な戦略を練りながら挑戦的なプレーができるようになる。最後に，ここまでの学びを複数の観点からふり返り，何を学び，何ができるようになったかを理解する。

第9回　テニスの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの運動特性や歴史，また私たちにとってテニスはどのようなスポーツかを調べる
予習時間：30分
復習内容：ラケットの握り方（グリップの作り方）を再確認する
復習時間：30分
先ず，テニスはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に，ラケットの握り方（ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等）やスイングの方法等を理解し，実践する。そして，ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第10回　ストロークの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：フォアハンドストロークの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，フォアハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作，インパクト，フォロースルー）を理解する。次に，ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして，フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第11回　ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により，ボレーのグリップの作り方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ボレーの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，ボレーの基本となるグリップの作り方，ラケットの振り方について理解する。次に，ボールの飛ぶ距離（深い―浅い），スピード（強い―弱い），角度（サイドライン側―バックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして，ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第12回　サーブの基本（羽子板サーブ,フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して，サーブのグリップについて確認する

予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブ時のトスの上げ方や位置，身体のねじり，ラケットのフェイスの向きやインパクト，上半身や下半身の使い方，フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に，サーブ練習を多く実践し，サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして，プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第13回　ダブルスの基本フォーメーション（鴈行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って，女子選手のダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する
復習時間：30分
先ず，ダブルスの基本として，自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また，ゲーム戦術として，丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて，雁行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして，雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第14回　ダブルスのゲーム，基本ルール＆基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し，前衛と後衛の役割を意識して，ダブルスのゲームを実践する。そして，基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第15回　ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り，改善点について考察す
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また，ペアとコミュニケーションを図りながら，有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして，戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。なお，本授業で学んだこと，身につけたこと等についての質問項目をGoogle Formsに回答することで，ここまで15回の授業をふり返りを行う。

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]4583036361 『バドミントン教本 (基本編)』 (飯野 佳孝, ベースボール・マガジン社：2001)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや説明を行います。

第2回 ソフトボールの基本ルールの確認、用具の使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、基本ルールの確認、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、シャドーピッチング素振りなど自己実践する
復習時間：30分
基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、簡易ゲームとしてTボールのゲーム形式で実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回 スローピッチソフトボールのキャッチボール：投げる、捕る、打撃の基本技術（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの確認・打撃の基本技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：キャッチボールの確認・打撃の基本技術を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
スローピッチソフトボールにて基本動作である蹴る・捕る・投げる、攻撃の基本・応用技術について説明し、試合形式にて実践します。
※前半のソフトボール屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください

第4回 スローピッチソフトボールの守備：ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する
予習時間：30分
復習内容：守備を確認し、ゴロ捕球やフライ、カバーリングについて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
スローピッチソフトボールのゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方など守備に関する基礎について説明し、ゲーム形式で実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回 ファーストピッチソフトボールの基本と戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどをファーストピッチソフトボールのルールについて学ぶ
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り得意を伸ばし、苦手を克服する自主練習を行う
復習時間：30分
ファーストピッチソフトボールの基本ルールと試合展開について試合形式で実践をします。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回　ファーストピッチソフトボールの基本と応用：試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ファーストピッチピッチソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
用具やルールの説明を行い、キャッチボール主行い、簡易な試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回　ファーストピッチピッチソフトボールの試合①：試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
主に試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回　ファーストピッチピッチソフトボールの試合②：試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第7回の内容を整理し最後の試合に臨む準備をする
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、これまでの一連の内容と要点を整理しベースボール競技の魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
主に試合をします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回　バドミントンの概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンどはどのような競技かグリップの握り方を確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを再確認し、握り方、素振り、サーブの仕方などを自己実践する
復習時間：30分
基本ルールについて説明し、基本的なラケットの使い方をマスター、バドミントンのサーブの習得をします。簡易なゲーム形式を実践します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第10回　バドミントンの基本的なストローク①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってクリア、スマッシュについて再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
クリア、スマッシュなどのストロークについて修得する。クリアとスマッシュの練習　クリアとスマッシュの打ち分けについて修得する。試合形式で実践する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第11回　バドミントンの基本的なストローク②（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
主にドロップの練習、クリアとスマッシュ、ドロップの打ち分け、それらを駆使した前後への振り分けについて修得する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第12回　バドミントンの基本的なストローク③（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分

復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習。ドロップに対してのヘアピンとロブの打ち分けについて修得します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第13回　バドミントンのシングルスの実践①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンの戦術・コートの使い方について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第14回　バドミントンのシングルスの実践②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術、シングルスの審判法を再確認する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、バドミントンの一連の内容と要点を整理しバドミントンの特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。得点や審判についても各自で行えるようにする。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第15回　バドミントンのダブルスの実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
ダブルスのルールを説明し、実際に試合形式にて行う。仲間とのフォーメーションや戦術についてこれまで以上にコミュニケーションを取ることを意識する。得点や審判についても各自で行う。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	時本　昌樹						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。
受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

18号館N-415研究室　toki1205@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜3限 *事前に連絡してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　フットサル①（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルの競技特性について調べる
予習時間：30分
復習内容：フットサルの競技特性を理解する
復習時間：30分
概要説明・ルールの理解・基礎練習（フットサルのルール、コートの知識など）

第3回　フットサル②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
ルール、審判の説明と理解・基礎練習（トラップからのパス、ダイレクトパスなど）

第4回　フットサル③（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合①（ルールやマナーの確認・徹底、班分けなど）

第5回　フットサル④（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合②（試合後のコミュニケーション、班分けなど）

第6回　フットサル⑤（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合③（ルールやマナーの確認・徹底、グループ対抗戦など）

第7回　フットサル⑥（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合④（ルールやマナーの確認・徹底、グループ対抗戦など）

第8回　フットサル⑦（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：総合試合（グループ対抗戦の試合など）

第9回　卓球①（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球の競技特性について調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球の競技特性を理解する
復習時間：30分
概要説明・ルールの理解・基礎練習（ラケットのルール、握り方など）

第10回　卓球②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
ルール、審判の説明と理解・基礎練習（ラケットの操作方法など）

第11回　卓球③（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：シングルスの試合①（ルールやマナーの確認・徹底、班分けなど）

第12回　卓球④（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：シングルスの試合②（試合後のコミュニケーション、班分けなど）

第13回　卓球⑤（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：ダブルスの試合①（ルールやマナーの確認・徹底、班分けなど）

第14回　卓球⑥（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：ダブルスの試合②（フォーメーション練習・試合後のコミュニケーションなど）

第15回　卓球⑦（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：総合試合（グループ対抗戦の試合など）

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	光山　秀行						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』 (日本バレーボール学会, 日本文化出版 : 2010)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜３時限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 ソフトテニス(授業形式：対面実技)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する
復習時間：30分
テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第3回 ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイングを復習する
復習時間：30分
ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第4回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する
復習時間：30分
ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う
また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第5回 ソフトテニス応用（１）シングルゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
１対１でソフトテニスのゲームを行う

第6回 ソフトテニス応用（２）ダブルスゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
２対２でソフトテニスのゲームを行う

第7回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面実技)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる
予習時間：30分
復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する
復習時間：30分
クラブを色々替えて打ってみる

第8回　パターゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる
予習時間：30分
復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する
復習時間：30分
パターを正しいフォームと握り方で行う

第9回　【バレーボール】　バレーボールの競技特性とパスの基本(授業形式：対面実技）

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる
予習時間：30分
復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する
復習時間：30分
バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第10回　【バレーボール】　基本技術（１）　サーブ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する
復習時間：30分
異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第11回　【バレーボール】　基本技術（２）　サーブとレシーブ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：レシーブの練習法を復習する
復習時間：30分
打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第12回　【バレーボール】　基本技術（３）　スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する
復習時間：30分
オープンパスをスパイクできるようになる。スパイクのブロックに取り組む

第13回　【バレーボール】　応用技術（１）　ルールと審判法(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：バレーボールの審判法を復習する
復習時間：30分
６人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第14回　【バレーボール】　応用技術（２）　ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
復習時間：30分
ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第15回　【バレーボール】　応用技術（３）　ゲームを楽しむ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える
復習時間：30分
チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	池川　哲史						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時資料配付。

■参考文献

適宜授業時に紹介。

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■オフィスアワー

金曜の授業開始5分前

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

バスケットボールを通じた運動実践による個々のスキルとチームでの協働スキルを高め。体力の向上をベースに
仲間との協働力による生涯スポーツの継続性の基礎固めをする。
予習内容：バスケットのルールを予習学修要
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールのルールの確認復習（動画確認）
復習時間：30分

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　バスケットボールの基礎ボール遊び・基礎ドリブル練習（授業形式：対面実技）

予習内容：ボール遊び及びドリブルの基本を自己体験学習
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
バスケットボールの基本的ボール遊びとドリブルを体得と各種移動によ応用的ドリブルの体得

第3回　バスケットボールの基本的パスと各種移動によ応用的パスの体得（授業形式：対面実技）

予習内容：パスの基本を体験学習
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
バスケットボールの基本パス体得練習の上、コート移動でのフォーメーション変換を入れてのパス練習

第4回　バスケットボールのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

予習内容：各種フォーメーションの動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
各種攻撃・守備のフォーメーション練習

第5回　バスケットボールの3 on 3ゲーム及び中間実技試験（授業形式：対面実技）

予習内容：3 on 3のルール理解と動画視聴でイメージ修得。
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
3人一人でチーム編成で3対3のミニゲーム及び中間実技試験

第6回　フルコートゲーム（1）ディフェンス防御（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴
予習時間：30分

復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートでのゲーム展開（特にディフェンス連携防御中心）

第7回　フルコートゲーム（2）オフェンス攻撃（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム（2）オフェンス攻撃（授業形式：対面自治気）

第8回　フルコートゲーム（3）ディフェンスｘオフェンス連携及び中間実技試験（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム（ディフェンスｘオフェンス連携で攻防行動）及び中間実技試験

第9回　フットサルの基本理解と基礎（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：ルール学習とドリブル動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フットサルルール理解と基本ドリブル習得

第10回　フットサルの基本理解と基礎（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：ルール学習とパス動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フットサルルール理解とパス習得

第11回　フットサルミニゲーム（1）及び中間実技試験（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
能力別チーム編成でのミニゲーム及び中間実技試験

第12回　フットサルミニゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
能力別チーム編成でのミニゲーム

第13回　フルコートゲーム（1）ディフェンス防御（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム（ディフェンス防御）

第14回　フルコートゲーム（2）オフェンス攻撃（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム（オフェンス攻撃）

第15回　フルコートゲーム（3）ディフェンスｘオフェンス連携及び定期実技試験（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分

復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム（ディフェンスｘオフェンス連携）定期実技試験

実技試験（中間・定期）
（バスケットボール）・（フットサル）の個人スキルと攻防スキルチェック評価

①バスケットボール：基本技術（ドリブルシュート）・ゲームスキル評価
5回目　中間実意試験　　8回目　定期実技試験

②フットサル：基本技術（ドリブル・ドリブルパス＆シュート）
11回目　中間実技試験　15回目　定期実技試験

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	鳥　和成						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため，生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組み合わせからなる複数のクラス中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は，「生涯スポーツ２」と比較し，基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
運動技能の習得度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
詳細：授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　バレーボール：基本動作1（レシーブ、サーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しレシーブ、サーブについて確認する
予習時間：30分
復習内容：レシーブ、サーブのやり方を自己実践する
復習時間：30分
詳細：オーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、アンダーハンド・サイドハンド・フローター・ジャンプサーブの練習

第3回　バレーボール：基本動作2（レシーブ、トス、サーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しレシーブ、トス、サーブについて確認する
予習時間：30分
復習内容：レシーブ、トス、サーブの自己実践する
復習時間：30分
詳細：オーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、アンダーハンド・サイドハンド・フローター・ジャンプサーブの復習とオープン・クイック・平行トスの練習

第4回　バレーボール：基本動作３（トス、アタック）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しトス、アタックの仕方について確認する
予習時間：30分
復習内容：トス、アタックの自己実践する
復習時間：30分
詳細：前回の授業で行ったトスを使いオープン・平行アタックを打つ練習

第5回　バレーボール：試合の実践１（レシーブの回数の増加）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のレシーブ回数を３回から５回に増やしラリーが続くような試合を目指す

第6回　バレーボール：試合の実践２（レシーブの回数の増加）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のレシーブ回数を３回から５回に増やしラリーが続くような試合を目指す

第7回　バレーボール：試合の実践３（公式のルールで）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分

復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のルールであるレシーブの回数を3回に戻し公式のルールで試合を行う

第8回　バレーボール：試合の実践４（公式のルールで）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のルールであるレシーブの回数を3回に戻し公式のルールで試合を行う

第9回　バスケットボール：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを理解する
予習時間：30分
復習内容：ファール、バイオレーションについて確認する
復習時間：30分
詳細：試合で多く見られるパーソナルファールやバイオレーションについて学習する

第10回　バスケットボール：基本動作1（ドリブル・パス）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しドリブル、パスの仕方を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パスの自己実践する
復習時間：30分
詳細：インアウト、レッグスルー、ビハインドドリブル、チェスト、バウンド、オーバーヘッドパスの練習

第11回　バスケットボール：基本動作2（シュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しシュートの仕方を確認する
予習時間：30分
復習内容：シュートを打つためのミート、ステップ、手の使い方の自己実践する
復習時間：30分
詳細：ゴール下、ミドル、３P、レイアップ、バックシュートなどのシュート練習

第12回　バスケットボール：試合の実践1（ルールの把握と体力強化を目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う

第13回　バスケットボール：試合の実践2（試合の運営とチームビルドのためのコミュニケーションを目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第14回　バスケットボール：試合の実践3（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しポジションの役割、仕事を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第15回　バスケットボール：試合の実践4（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートの自己実践をする
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	辻田　佳保里						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

日本バドミントン協会編（2001）「バドミントン教本　基本編」
全日本剣道連盟編「剣道指導要領」

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

k-tsujita@tgu.ac.jp

■オフィスアワー

質問等は授業前後に受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）
受講クラスの決定

第2回　バドミントン：ラケットの握り方、ラケットの操作（対面実技）

予習内容：インターネットなどを使って、バドミントンについて調べる
予習時間：30分
復習内容：授業の進め方とラケットの握り方について再確認する
復習時間：30分
・授業の進め方
・ラケットの握り方
・ラケットの操作の仕方
・シャトルに慣れる
・ラリーに挑戦する

第3回　バドミントン：ラリーの練習、サーブの練習（対面実技）

予習内容：サーブの打ち方、ラケットの振り方、ラリーの続け方を調べる
予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方、ラリーの続け方、ラケットの正しい振り方を再確認する
復習時間：30分
・サーブに挑戦する
・ラリーを続ける
・ラケットの操作に慣れる
・正しい振り方を身につける

第4回　バドミントン：様々なショットを学ぶ（対面実技）

予習内容：バドミントンの様々なショットを調べる
予習時間：30分
復習内容：さまざまなショットの使い分けと、自身の得意・不得意を再確認する
復習時間：30分
・クリア、スマッシュ、ドロップを使い分ける
・ヘアピン、ドライブの練習をする
・さまざまな打ち方を使ってラリーを行う

第5回　バドミントン：様々なフットワークを学ぶ（対面実技）

予習内容：フットワークに関する動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：学んだフットワークを再確認するとともに、全身の協応運動ができるように練習する
復習時間：30分
・前後左右のフットワークを学ぶ

・様々なショットに対応できるフットワークを身につける

第6回　バドミントン：シングルス（対面実技）

予習内容：シングルスの試合ルールについて調べる
予習時間：30分
復習内容：シングルスの試合ルール、審判法を再確認する
復習時間：30分
・シングルスの試合方法を学ぶ
・シングルスの試合を行う
・シングルスの審判法を学ぶ

第7回　バドミントン：ダブルス（対面実技）

予習内容：シングルスの試合ルールについて調べる
予習時間：30分
復習内容：シングルスの試合ルール、審判法を再確認する
復習時間：30分
・ダブルスの試合方法を学ぶ
・ダブルスの試合を行う
・ダブルスの審判法を学ぶ

第8回　バドミントン：ゲーム（対面実技）

予習内容：強い人の特徴を調べ、自分に取り入れる
予習時間：30分
復習内容：レポートを書く
復習時間：30分
トーナメント形式でゲームを行う

第9回　剣道：礼儀作法、歴史、竹刀と防具の扱い方（対面実技）

予習内容：剣道の歴史と競技特性を調べる
予習時間：30分
復習内容：礼法の仕方、竹刀と防具の扱い方を再確認する
復習時間：30分
・剣道の歴史を知る
・礼法を学ぶ
・竹刀と防具の扱い方を学ぶ

第10回　剣道：さまざまな足さばき（対面実技）

予習内容：剣道の足捌きについて調べる
予習時間：30分
復習内容：学んだ足捌きの練習をする
復習時間：30分
・剣道の足捌きを学ぶ（すり足、歩み足、踏み込み足など）

第11回　剣道：竹刀の持ち方、振り方（対面実技）

予習内容：竹刀の持ち方と振り方について調べる
予習時間：30分
復習内容：竹刀の持ち方、振り方を再確認する
復習時間：30分
・竹刀の持ち方、振り方について学ぶ（上下、正面、左右など）

第12回　剣道：様々な素振り（対面実技）

予習内容：４種類の素振りと、素振りの仕方について調べる
予習時間：30分
復習内容：正しい素振りができるよう、ポイントを再確認する
復習時間：30分
・手足を協応させ、４種類の素振りを正しく行う

第13回　剣道：基本打突（対面実技）

予習内容：2人組で基本打ちを行なっている動画等を視聴する
予習時間：30分
復習内容：基本となる打突、および元立ちの仕方について再確認する
復習時間：30分
・基本となる打突（面、小手、胴）の練習を行う

・元立ちの仕方を学ぶ

第14回　剣道：切り返し、打ち込み（対面実技）

予習内容：切り返し、打ち込みの動画を見る
予習時間：30分
復習内容：切り返しの仕方を覚える
復習時間：30分
・切り返しを習得する
・打ち込みを行う

第15回　剣道：基本動作の試合を行う（対面実技）

予習内容：正しい切り返しを行うためのポイントを見つける
予習時間：30分
復習内容：レポートを書く
復習時間：30分
・切り返しの試合を行う
・審判法について学ぶ

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	西田　順一						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]4943950426 『生涯スポーツのための卓球テキスト―書き込みながら自分で学ぶ』 (吉田和人, めいけい出版：2002)
[ISBN]4583108346 『テニス緩急自在マルチ練習ドリル―差がつく練習法』 (森井 大治, ベースボール・マガジン社：2015)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

18号館N-401
jnishida@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館または北テニスコートで質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し、どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。
予習時間：30分
復習内容：受講するスポーツ種目を実践できるよう服装や用具等の準備を行う。
復習時間：30分
先ず，自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて，受講クラスを選択のうえ，決定する。次に，ガイダンスとして本授業の授業概要，成績評価，履修上の注意点等について理解する。そして，次回からの受講準備ができるようになる。加えて，運動習慣や過去のスポーツ経験，健康状態等についての質問に回答することで，ここまでの自身の生活における運動等への取組みについてのふり返りを行う。

第2回　卓球の基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球の運動特性や歴史，また世界の人々にとって卓球はどのようなスポーツかを調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球ラケットのグリップを再確認する
復習時間：30分
先ず，卓球はどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に，用具の特長，卓球台の安全な設置について，幾つかの安全性とマナー理解する。さらに，ラケットの握り方を理解したうえで，卓球のウォームアップを実践する。そして，ネット無しで多くラリーを続けられるようになる。

第3回　卓球の基本（授業形式：対面実技）

予習内容：ラリーを組み立てるストロークについて事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ラリーを組み立てるストロークを確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，卓球のウォームアップを復習した上で，ラリーを組み立てるストローク（フォアハンド，ハーフボレー，ツッツキ）の特徴とその活用タイミングを理解する。次に，各ストロークを繰り返し実践する。そして，状況に応じた各種のストロークが安定してできるようになる。

第4回　卓球の応用（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のパートナーとの効果的な連携について調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のパートナーとの連携を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
パートナーと連携し，相手コートの空いている場所をめぐる攻防を展開する。
先ず，戦術として，パートナーとの連携を考えた打球コースを理解する。次に，サービスからの3球目攻撃，レシーブからの4球目攻撃を想定した卓球の応用的な攻撃を実践する。そして，状況に応じた各種のストロークや動きを使って，ミニゲームをできるようになる。

第5回　卓球のルールとマナー，予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールとマナーについて調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のゲームをふり返り，次回のゲームの作戦を練る

復習時間：30分
先ず，卓球の主なルール（サービスに関するルール，レットとなる場合，失点となる反則，審判の仕方，等）とマナーについて理解する。次に，ダブルスのチームを決定し，ルールに則ったをゲームを実践する。そして，チームメイトと挑戦を含めて自己成長を目指してプレーを行う。

第6回　卓球のゲーム，予選ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のフットワークについて調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のゲームの様相について良かった点と悪かった点を挙げてふり返り，次回のゲームに向けた準備をする
復習時間：30分
コースや球種を使い分けるストロークとその予測によって，フットワークをいかした攻防を展開することをねらいとする。先ず，コースや球種の使い分けで相手を動かす。次に，ゲームを進めていく中で，自分の最も自信のある技術や戦術を発揮するために，ゲームの進展や様相を実践し，記憶しておく。そして，チームメイトと共に戦術を練りながら挑戦的にプレーできるようになる。

第7回　卓球のゲーム，決勝ラウンド（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して，卓球の質の高いゲームについて調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球のゲームについて改善点を挙げてふり返り，次回のゲームに向けた準備をする
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだ卓球のスキルや作戦をふり返り，より深く理解する。次に，チームに分かれ卓球のルールに則った質の高いゲームを実践する。そして，確実な勝利を目指してチームメイトと共に戦術を練りながら挑戦的にプレーできるようになる。

第8回　卓球のゲーム，決勝ラウンド，ふり返り（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等を利用して，卓球のさらに質の高いゲームについて調べる
予習時間：30分
復習内容：ここまでの学びを複数の観点からふり返り，何を学び，何ができるようになったかを捉える
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだ卓球のスキルや作戦をふり返り，一層深く理解する。次に，チームに分かれ卓球のルールに則ったさらに質の高いゲームを実践する。そして，確実な勝利を目指してチームメイトと共に緻密な戦略を練りながら挑戦的なプレーができるようになる。最後に，ここまでの学びを複数の観点からふり返り，何を学び，何ができるようになったかを理解する。

第9回　テニスの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの運動特性や歴史，また私たちにとってテニスはどのようなスポーツかを調べる
予習時間：30分
復習内容：ラケットの握り方（グリップの作り方）を再確認する
復習時間：30分
先ず，テニスはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に，ラケットの握り方（ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等）やスイングの方法等を理解し，実践する。そして，ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第10回　ストロークの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：フォアハンドストロークの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，フォアハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作，インパクト，フォロースルー）を理解する。次に，ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして，フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第11回　ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により，ボレーのグリップの作り方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ボレーの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，ボレーの基本となるグリップの作り方，ラケットの振り方について理解する。次に，ボールの飛ぶ距離（深い―浅い），スピード（強い―弱い），角度（サイドライン側―バックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして，ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第12回　サーブの基本（羽子板サーブ,フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して，サーブのグリップについて確認する

予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブ時のトスの上げ方や位置，身体のねじり，ラケットのフェイスの向きやインパクト，上半身や下半身の使い方，フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に，サーブ練習を多く実践し，サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして，プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第13回　ダブルスの基本フォーメーション（鴈行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って，女子選手のダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する
復習時間：30分
先ず，ダブルスの基本として，自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また，ゲーム戦術として，丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて，雁行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして，雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第14回　ダブルスのゲーム，基本ルール＆基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し，前衛と後衛の役割を意識して，ダブルスのゲームを実践する。そして，基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第15回　ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り，改善点について考察す
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また，ペアとコミュニケーションを図りながら，有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして，戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。加えて，本授業で学んだこと，身につけたこと等についての質問項目をGoogle Formsに回答することで，ここまで15回の授業をふり返りを行う。

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]4583036361 『バドミントン教本 (基本編)』 (飯野 佳孝, ベースボール・マガジン社：2001)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや説明を行います。

第2回　ソフトボールの基本ルールの確認、用具の使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、基本ルールの確認、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、シャドーピッチング素振りなど自己実践する
復習時間：30分
基本ルールの確認、用具の使い方について説明し、簡易ゲームとしてTボールのゲーム形式で実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回　スローピッチソフトボールのキャッチボール：投げる、捕る、打撃の基本技術（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの確認・打撃の基本技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：キャッチボールの確認・打撃の基本技術を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
スローピッチソフトボールにて基本動作である蹴る・捕る・投げる、攻撃の基本・応用技術について説明し、試合形式にて実践します。
※前半のソフトボール屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください

第4回　スローピッチソフトボールの守備：ゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する
予習時間：30分
復習内容：守備を確認し、ゴロ捕球やフライ、カバーリングについて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
スローピッチソフトボールのゴロ・フライの捕球と送球、連携プレーの仕方など守備に関する基礎について説明し、ゲーム形式で実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回　ファーストピッチソフトボールの基本と戦術（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどをファーストピッチソフトボールのルールについて学ぶ
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り得意を伸ばし、苦手を克服する自主練習を行う
復習時間：30分
ファーストピッチソフトボールの基本ルールと試合展開について試合形式で実践をします。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回　ファーストピッチソフトボールの基本と応用：試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ファーストピッチピッチソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
用具やルールの説明を行い、キャッチボール主行い、簡易な試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回　ファーストピッチピッチソフトボールの試合①：試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
主に試合をします。試合時の様々なルール、マナーに焦点を置き実践します。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回　ファーストピッチピッチソフトボールの試合②：試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第7回の内容を整理し最後の試合に臨む準備をする
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、これまでの一連の内容と要点を整理しベースボール競技の魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
主に試合をします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。
※前半のソフトボールは屋外です。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回　バドミントンの概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンどはどのような競技かグリップの握り方を確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを再確認し、握り方、素振り、サーブの仕方などを自己実践する
復習時間：30分
基本ルールについて説明し、基本的なラケットの使い方をマスター、バドミントンのサーブの習得をします。簡易なゲーム形式を実践します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第10回　バドミントンの基本的なストローク①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってクリア、スマッシュについて再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
クリア、スマッシュなどのストロークについて修得する。クリアとスマッシュの練習　クリアとスマッシュの打ち分けについて修得する。試合形式で実践する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第11回　バドミントンの基本的なストローク②（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
主にドロップの練習、クリアとスマッシュ、ドロップの打ち分け、それらを駆使した前後への振り分けについて修得する。
※後半の バドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第12回　バドミントンの基本的なストローク③（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分

復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習。ドロップに対してのヘアピンとロブの打ち分けについて修得します。
※後半のバドミントンは屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第13回　バドミントンのシングルスの実践①（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンの戦術・コートの使い方について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第14回　バドミントンのシングルスの実践②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術、シングルスの審判法を再確認する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、バドミントンの一連の内容と要点を整理しバドミントンの特長や魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
これまで修得したことを活かして実際にシングルスの試合を行う。共に授業を受ける仲間たちへの声掛けなども意識して高めていく。得点や審判についても各自で行えるようにする。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

第15回　バドミントンのダブルスの実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
ダブルスのルールを説明し、実際に試合形式にて行う。仲間とのフォーメーションや戦術についてこれまで以上にコミュニケーションを取ることを意識する。得点や審判についても各自で行う。
※後半のバドミントン屋内です。運動着、屋内シューズで受講すること。小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	時本　昌樹						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。
受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

18号館N-415研究室　toki1205@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜3限 *事前に連絡してください。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　フットサル①（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルの競技特性について調べる
予習時間：30分
復習内容：フットサルの競技特性を理解する
復習時間：30分
概要説明・ルールの理解・基礎練習（フットサルのルール、コートの知識など）

第3回　フットサル②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
ルール、審判の説明と理解・基礎練習（トラップからのパス、ダイレクトパスなど）

第4回　フットサル③（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合①（ルールやマナーの確認・徹底、班分けなど）

第5回　フットサル④（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合②（試合後のコミュニケーション、班分けなど）

第6回　フットサル⑤（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合③（ルールやマナーの確認・徹底、グループ対抗戦など）

第7回　フットサル⑥（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分

復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：試合④（ルールやマナーの確認・徹底、グループ対抗戦など）

第8回　フットサル⑦（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだフットサルの基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める
復習時間：30分
応用練習：総合試合（グループ対抗戦の試合など）

第9回　卓球①（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球の競技特性について調べる
予習時間：30分
復習内容：卓球の競技特性を理解する
復習時間：30分
概要説明・ルールの理解・基礎練習（ラケットのルール、握り方など）

第10回　卓球②（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
ルール、審判の説明と理解・基礎練習（ラケットの操作方法など）

第11回　卓球③（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：シングルスの試合①（ルールやマナーの確認・徹底、班分けなど）

第12回　卓球④（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：シングルスの試合②（試合後のコミュニケーション、班分けなど）

第13回　卓球⑤（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：ダブルスの試合①（ルールやマナーの確認・徹底、班分けなど）

第14回　卓球⑥（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：ダブルスの試合②（フォーメーション練習・試合後のコミュニケーションなど）

第15回　卓球⑦（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ卓球の基礎練習を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
応用練習：総合試合（グループ対抗戦の試合など）

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名 ：	**生涯スポーツ１**						
英文名 ：	Sports and Exercises 1						
担当者 ：	光山　秀行						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位 ：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考 ：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

[ISBN]9784890841783 『バレーボール百科事典バレーペディア』 (日本バレーボール学会, 日本文化出版 : 2010)

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-408・h.mitsuyama@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜３時限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス(授業形式：対面実技)

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点、受講クラスの決定

第2回 ソフトテニス(授業形式：対面実技)

予習内容：テニスラケットのグリップの握り方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスの握り方・ストロークのトレーニング等を復習する
復習時間：30分
テニスラケットのグリップの握り方とソフトテニスストロークの基本練習に取り組む

第3回 ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイング方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ゴルフクラブの握り方
ゴルフクラブの正しいスイングを復習する
復習時間：30分
ゴルフクラブの握り方とゴルフクラブの正しいスイングについて取り組む

第4回 ソフトテニス・ゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：ネットメディアからソフトテニスを打ち方、ゴルフボールの打ち方を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ソフトテニスとゴルフボールの打ち方を復習する
復習時間：30分
ソフトテニスコートでソフトテニスを打ち合う
また、ゴルフゲージ内で、正しいフォームでゴルフボールの打つ

第5回 ソフトテニス応用（１）シングルゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのシングルゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからシングルの場合、ミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
１対１でソフトテニスのゲームを行う

第6回 ソフトテニス応用（２）ダブルスゲーム(授業形式：対面実技)

予習内容：ソフトテニスのダブルスゲーム方法を調べてくる
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからミスを防ぐにはどうしたら良いか調べる
復習時間：30分
２対２でソフトテニスのゲームを行う

第7回 ゴルフ応用：色々なクラブで行う(授業形式：対面実技)

予習内容：クラブの種類と意味調べてくる
予習時間：30分
復習内容：クラブが替わっても同じスイングができるよう復讐する
復習時間：30分
クラブを色々替えて打ってみる

第8回　パターゴルフ(授業形式：対面実技)

予習内容：パターの握り方・フォームを調べてくる
予習時間：30分
復習内容：パターの正しい握り方・フォームを復習する
復習時間：30分
パターを正しいフォームと握り方で行う

第9回　【バレーボール】　バレーボールの競技特性とパスの基本(授業形式：対面実技）

予習内容：バレーボールの競技特性を調べる
予習時間：30分
復習内容：オーバーヘッドパスとアンダーハンドパスの各練習法を復習する
復習時間：30分
バレーボールの競技特性を理解し、正確なフォームでオーバーヘッドパスとアンダーハンドパスが出来るように取り組む

第10回　【バレーボール】　基本技術（１）　サーブ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからサーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：異なる種類のサーブの打ち方と練習法を確認する
復習時間：30分
異なる種類のサーブが打てるようになる。狙ったところへサーブを打てるように取り組む

第11回　【バレーボール】　基本技術（２）　サーブとレシーブ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからレシーブの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：レシーブの練習法を復習する
復習時間：30分
打たれたサーブをレシーブし、セッターに返球できるように取り組む

第12回　【バレーボール】　基本技術（３）　スパイクでの攻撃とブロック(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからスパイクの動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：スパイクとブロックの安全な練習法を確認する
復習時間：30分
オープンパスをスパイクできるようになる。スパイクのブロックに取り組む

第13回　【バレーボール】　応用技術（１）　ルールと審判法(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからバレーボールのルールに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：バレーボールの審判法を復習する
復習時間：30分
６人制バレーボールのルールを理解し、審判法（主審・線審）を説明出来るようになる。簡単なゲームが出来るように取り組む

第14回　【バレーボール】　応用技術（２）　ローテーションとポジションチェンジ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからポジションチェンジに関する動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
復習時間：30分
ローテーションとポジションチェンジの方法を理解し、施術的なゲーム運びが出来るように取り組む

第15回　【バレーボール】　応用技術（３）　ゲームを楽しむ(授業形式：対面実技）

予習内容：ネットメディアからバレーボールの試合の動画を検索しを視聴する
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとしてのバレーボールの可能性を考える
復習時間：30分
チームの構成員の特性を生かしたゲームが出来るように取り組む

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	池川　哲史						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組合せからなる複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は、「生涯スポーツ２」と比較し、基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時資料配付。

■参考文献

適宜授業時に紹介。

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■オフィスアワー

金曜の授業開始5分前

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

バスケットボールを通じた運動実践による個々のスキルとチームでの協働スキルを高め。体力の向上をベースに
仲間との協働力による生涯スポーツの継続性の基礎固めをする。
予習内容：バスケットのルールを予習学修要
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールのルールの復習確認（動画）
復習時間：30分

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　バスケットボールの基礎ボール遊び・基礎ドリブル練習（授業形式：対面実技）

予習内容：ボール遊び及びドリブルの基本を自己体験学習
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
バスケットボールの基本的ボール遊びとドリブルを体得と各種移動によ応用的ドリブルの体得

第3回　バスケットボールの基本的パスと各種移動によ応用的パスの体得（授業形式：対面実技）

予習内容：パスの基本を体験学習
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
バスケットボールの基本パス体得練習の上、コート移動でのフォーメーション変換を入れてのパス練習

第4回　バスケットボールのフォーメーション練習（授業形式：対面実技）

予習内容：各種フォーメーションの動画視聴
予習時間：30分
復習内容：30授業体験の再現復習
復習時間：30分
各種攻撃・守備のフォーメーション練習

第5回　バスケットボールの3 on 3ゲーム及び中間実技試験（授業形式：対面実技）

予習内容：3 on 3のルール理解と動画視聴でイメージ修得。
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
3人一人でチーム編成で3対3のミニゲーム及び中間実技試験

第6回　バスケットボールフルコートゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴
予習時間：30分

復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートでのゲーム展開

第7回　バスケットボールフルコートゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートでのゲーム展開

第8回　バスケットボールフルコートゲーム（3）及び定期実技試験（授業形式：対面実技）

予習内容：フルコートでのゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム展開及び定期実技試験

第9回　フットサルの基本理解と基礎（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：ルール学習とドリブル動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フットサルルール理解と基本ドリブル習得

第10回　フットサルの基本理解と基礎（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：ルール学習とパス動画視聴
予習時間：30分
復習内容：30授業体験の再現復習
復習時間：30分
フットサルルール理解とパス習得

第11回　フットサルミニゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
能力別チーム編成でのミニゲーム

第12回　フットサルミニゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
能力別チーム編成でのミニゲーム

第13回　フルコートゲーム（1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム

第14回　フルコートゲーム（2）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分
復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム

第15回　フルコートゲーム（3）（授業形式：対面実技）

予習内容：フットサルゲーム動画視聴
予習時間：30分

復習内容：授業体験の再現復習
復習時間：30分
フルコートゲーム

試験（中間・定期）
（バスケットボール）・（フットサル）

①バスケットボール：基本技術（ドリブルシュート・ゲーム評価）
4回目　中間試験　　8回目　定期試験

②フットサル：基本技術（ドリブル・ドリブルパス＆シュート）
11回目　中間　　15回目　定期試験

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ１**						
英文名　：	Sports and Exercises 1						
担当者　：	鳥　和成						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	前期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため，生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ１」では、２つの運動種目の組み合わせからなる複数のクラス中から受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ１」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ１」は，「生涯スポーツ２」と比較し，基礎的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
運動技能の習得度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ２」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
詳細：授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　バレーボール：基本動作1（レシーブ、サーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しレシーブ、サーブについて確認する
予習時間：30分
復習内容：レシーブ、サーブのやり方を自己実践する
復習時間：30分
詳細：オーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、アンダーハンド・サイドハンド・フローター・ジャンプサーブの練習

第3回　バレーボール：基本動作2（レシーブ、トス、サーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しレシーブ、トス、サーブについて確認する
予習時間：30分
復習内容：レシーブ、トス、サーブの自己実践する
復習時間：30分
詳細：オーバーハンド・アンダーハンドレシーブ、アンダーハンド・サイドハンド・フローター・ジャンプサーブの復習とオープン・クイック・平行トスの練習

第4回　バレーボール：基本動作３（トス、アタック）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しトス、アタックの仕方について確認する
予習時間：30分
復習内容：トス、アタックの自己実践する
復習時間：30分
詳細：前回の授業で行ったトスを使いオープン・平行アタックを打つ練習

第5回　バレーボール：試合の実践１（レシーブの回数の増加）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のレシーブ回数を３回から５回に増やしラリーが続くような試合を目指す

第6回　バレーボール：試合の実践２（レシーブの回数の増加）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のレシーブ回数を３回から５回に増やしラリーが続くような試合を目指す

第7回　バレーボール：試合の実践３（公式のルールで）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分

復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のルールであるレシーブの回数を3回に戻し公式のルールで試合を行う

第8回　バレーボール：試合の実践４（公式のルールで）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しバレーボールの試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：試合でサーブ、レシーブ、トス、アタックを活用して自己実践する
復習時間：30分
詳細：本来のルールであるレシーブの回数を3回に戻し公式のルールで試合を行う

第9回　バスケットボール：概要とルールの説明、簡単な試合（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを理解する
予習時間：30分
復習内容：ファール、バイオレーションについて確認する
復習時間：30分
詳細：試合で多く見られるパーソナルファールやバイオレーションについて学習する

第10回　バスケットボール：基本動作1（ドリブル・パス）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しドリブル、パスの仕方を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パスの自己実践する
復習時間：30分
詳細：インアウト、レッグスルー、ビハインドドリブル、チェスト、バウンド、オーバーヘッドパスの練習

第11回　バスケットボール：基本動作2（シュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しシュートの仕方を確認する
予習時間：30分
復習内容：シュートを打つためのミート、ステップ、手の使い方の自己実践する
復習時間：30分
詳細：ゴール下、ミドル、３P、レイアップ、バックシュートなどのシュート練習

第12回　バスケットボール：試合の実践1（ルールの把握と体力強化を目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う

第13回　バスケットボール：試合の実践2（試合の運営とチームビルドのためのコミュニケーションを目的として）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第14回　バスケットボール：試合の実践3（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用しポジションの役割、仕事を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルの実践とランニング
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第15回　バスケットボール：試合の実践4（勝負にこだわったチームビルド）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し試合の流れ、ルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートの自己実践をする
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント等を配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社 : 2016)
[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社 : 2018)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どのような種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや今後の授業に関する説明を行います。

第2回　基本的なルールや歴史の理解、用具の使い方の確認（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、基本ルールの確認、歴史、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、動画サイトなどでソフトボールの試合を見る
復習時間：30分
基本ルールや歴史の理解の確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回　投げる・捕るの基本、様々なキャッチボール（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの要点について確認する
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返りキャッチボールの確認、自己実践する
復習時間：30分
投球・捕球の基本であるキャッチボールについて説明し、実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回　守備の基礎①：ゴロ、フライの捕り方、グローブの使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する
予習時間：30分
復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライついて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
守備の基礎として、ゴロ・フライの捕球、グローブの使い方ついて説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回　守備の基礎②：捕球から送球、内外野での実践、連携プレー（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ダブルプレーの取り方、中継プレーについて確認する
予習時間：30分
復習内容：苦手な箇所を復習し連携プレーができるように練習する
復習時間：30分
ゴロやフライの捕球から送球といった一連の流れを実践します。内野でのダブルプレーや外野からの中継プレーなどの連携プレーも行い、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回　打撃の基礎：バットの握り方、スイングの仕方、ロングティーによる実打（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの打撃について調べる
予習時間：30分
復習内容：自分のスイングを撮影し確認、素振りなどで修正、練習をする
復習時間：30分
打撃の基本を確認し、実践します。強く速い打球を意識したロングティーなどを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回　攻撃の基礎と戦術（様々な打撃方法と状況に応じた戦術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、様々なバント（セフティー、スクイズ含む）、スラップ打法について確認する
予習時間：30分
復習内容：：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する
復習時間：30分
打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回　走塁の基礎：塁間の確認、各塁間での走り方、リードの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボール走塁について確認する
予習時間：30分
復習内容：状況に応じた走塁の仕方、スタートの切り方、短い塁間でのコーナリング等を練習する
復習時間：30分
ソフトボールでの走塁について説明します。特にリードの仕方や打球による第二リードの仕方、タッチアップの確認を行いのゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回　ミニゲーム①：６対６のミニコートでの試合で戦術を学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等でソフトボールでの様々な作戦を確認する
予習時間：30分
復習内容：叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップを復習する
復習時間：30分
ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。様々な戦術を実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第10回　ミニゲーム②：６対６のミニコートの試合で戦術と連携、声かけを学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた作戦の知識を深める
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返り、叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップなど苦手な箇所、わからないプレーを復習する
復習時間：30分
第9回に続き、ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。仲間との連携やコミュニケーションも重要視します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第11回　試合①（ルールとマナーの確認：試合時に必要な人員、配置等）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
実際の試合を行います。試合時のルール、マナー、準備等について確認し実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第12回　試合②（コミュニケーションの意識：守備・打撃時の声掛け、攻守交替のリズム）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
実際の試合を行います。仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第13回　試合③（様々なケースの戦術：守備、攻撃時でのあらゆるケースでの戦略）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた戦術について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
実際の試合を行います。これまでに学習した戦術を積極的に実践することを目標とします。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第14回　試合④（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第13回の内容、要点を整理し苦手を克服する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第15回　試合⑤（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第14回の授業内容を振り返り改善点を見つけ練習する。最後の試合に向けて目標設定を行う
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
最終戦です。ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることをさらに意識して実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	橋本　剛幸						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。"

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

特に指定なし

■参考文献

特に指定なし

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

橋本研究室　１８号館４階N４０３
yhashimoto@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

木曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）を行う。
受講クラスの決定を行う。

第2回　バレーボール１（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
基本技術（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）、ゲーム

第3回　バレーボール２（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
基本技術（サーブ、スパイク）、ゲーム

第4回　バレーボール３（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
チーム戦術（個人及びグループ戦術、オフェンス、ディフェンス）、ゲーム

第5回　バレーボール４（授業形式：対面実技）

予習内容：試合に向け、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第１試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第6回　バレーボール５（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第２試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第7回　バレーボール６（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第３試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第8回 バレーボール７（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第４試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフェンス)

第9回 バレーボール８（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：このチームの反省点をまとめる。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第５試合、チームミーティング(まとめ)

第10回 バレーボール９（授業形式：対面実技）

予習内容：新チームに向けて、課題を考える。
予習時間：30分
復習内容：チームの特性を考え、作戦を考える。
復習時間：30分
チーム編成替え、チーム練習（チームの特徴把握）

第11回 バレーボール１０（授業形式：対面実技）

予習内容：チームの特徴を生かした作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第１試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第12回 バレーボール１１（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第２試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第13回 バレーボール１２（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第３試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第14回 バレーボール１３（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第４試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフェンス)

第15回 バレーボール１４（授業形式：対面実技）

予習内容：最終戦に向けて、課題を考える。
予習時間：30分
復習内容：バレーボールを学び、自分なりのまとめを行う。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第５試合、チームミーティング(まとめ)

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	谷所　慶						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマ・ポリシー1,2,3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業の説明）（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定

第2回　バドミントン（打ち方の基礎）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する
予習時間：30分
復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習

第3回　バドミントン（基本のストローク１）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ドロップの練習　クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け

第4回　バドミントン（基本のストローク２）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習

第5回　バドミントン（ミニゲーム導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する
予習時間：30分
復習内容：これまで学んだショットの軌跡の違いを再確認する
復習時間：30分
班分けのためのミニゲーム

第6回　バドミントン（ダブルス導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
ダブルスのフォーメーション練習

第7回　バドミントン（ダブルス実践１）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分
ダブルスのゲーム形式と審判法

第8回 バドミントン（ダブルス実践２）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
班対抗のダブルスの試合

第9回 バドミントン（発展的ストローク１）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、カットについて確認する
予習時間：30分
復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく
復習時間：30分
発展的なショット：カット

第10回 バドミントン（発展的ストローク２）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ドリブンクリアについて確認する
予習時間：30分
復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく
復習時間：30分
発展的なショット：ドリブンクリア

第11回 バドミントン（フットワークの基本と実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、フットワークについて確認する
予習時間：30分
復習内容：学習したフットワークについて自己実践する
復習時間：30分
フットワーク

第12回 バドミントン（シングルス導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどでシングルスのゲームを視聴する
復習時間：30分
シングルスのルール説明と実践

第13回 バドミントン（シングルス実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスとダブルスの違いを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどで両ゲームを視聴し、違いを確認する
復習時間：30分
シングルスの戦術・戦略

第14回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦１）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
ゲーム：予選リーグ

第15回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦２）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
ゲーム：決勝リーグ

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	禿　慧二						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』 (日本バスケットボール協会, 大修館書店 : 2014)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回 ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回 基礎技術①（ハンドリング、ドリブルの基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ハンドリング、ドリブルの基礎技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する
復習時間：30分
ハンドリング、ドリブルの基本技術の練習

第3回 基礎技術②（ハンドリング、ドリブル、パス、シュートの基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの基礎技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する
復習時間：30分
ハンドリング、ドリブル、パス、シュートの基本技術の練習

第4回 オフェンス・ディフェンスの基本①（1対1・2対2・3対3）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの1on1を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの1on1の重要ポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンス・ディフェンスの基本の理解、1対1・2対2・3対3形式の実践

第5回 オフェンス・ディフェンスの基本②（2対1・3対2のアウトナンバーでの攻め方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する
予習時間：30分
復習内容：アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンス・ディフェンスの基本の実践、2対1・3対2のアウトナンバーでの攻め方の理解

第6回 ミニゲーム①（オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方、ミニゲームの実践

第7回 ミニゲーム②（3x3ハーフコートゲームのルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する

復習時間：30分
3x3のルールの理解、ミニゲームの実践

第8回 ミニゲーム③（3x3 戦術の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、試合展開を再確認する
復習時間：30分
3x3の戦術の理解、ミニゲームの実践

第9回 ゲーム①（バスケットボールの基本的なルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールを再確認する
復習時間：30分
バスケットボールの基本的なルールの確認

第10回 ゲーム②（審判方法の理解、バックパス・24秒ルール）（授業形式：対面実技）

予習内容：バックパスルール、24秒ルールについて確認する
予習時間：30分
復習内容：審判方法やバックパスルール、24秒ルールを再確認する
復習時間：30分
審判方法の理解、バックパス・24秒ルールの理解

第11回 ゲーム③（審判方法の理解、14秒ルール・3秒ルール）（授業形式：対面実技）

予習内容：14秒ルール、3秒ルールについて確認する
予習時間：30分
復習内容：14秒ルール、3秒ルールを再確認する
復習時間：30分
審判方法の理解と実践、14秒ルール・3秒ルールの理解

第12回 ゲーム④（試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する
復習時間：30分
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法

第13回 リーグ戦①（試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底）（授業形式：対面実技）

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する
復習時間：30分
試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底、リーグ戦の実施

第14回 リーグ戦②（試合運営の実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの試合の運営方法を再確認する
復習時間：30分
リーグ戦の実施、試合運営の実践

第15回 リーグ戦③（全体の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールのルールや試合時のマナー、審判方法を再確認する
復習時間：30分
リーグ戦の実施、全体の総括

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	橋本　剛幸						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

"本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。"

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

特に指定なし

■参考文献

特に指定なし

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

橋本研究室　１８号館４階N４０３
yhashimoto@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

木曜日２限

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）を行う。
受講クラスの決定を行う。

第2回　バレーボール１（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
基本技術（オーバーハンドパス、アンダーハンドパス）、ゲーム

第3回　バレーボール２（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
基本技術（サーブ、スパイク）、ゲーム

第4回　バレーボール３（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだバレーボールの基本技術を振り返る。
予習時間：30分
復習内容：授業内容を復習し、理解を深める。
復習時間：30分
チーム戦術（個人及びグループ戦術、オフェンス、ディフェンス）、ゲーム

第5回　バレーボール４（授業形式：対面実技）

予習内容：試合に向け、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第１試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第6回　バレーボール５（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第２試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第7回　バレーボール６（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。

予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第３試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第8回 バレーボール７（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第４試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフェンス)

第9回 バレーボール８（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：このチームの反省点をまとめる。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦①第５試合、チームミーティング(まとめ)

第10回 バレーボール９（授業形式：対面実技）

予習内容：新チームに向けて、課題を考える。
予習時間：30分
復習内容：チームの特性を考え、作戦を考える。
復習時間：30分
チーム編成替え、チーム練習（チームの特徴把握）

第11回 バレーボール１０（授業形式：対面実技）

予習内容：チームの特徴を生かした作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第１試合、チームミーティング(課題発見、その解決法など)

第12回 バレーボール１１（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第２試合、チームミーティング(個人、チームにおける課題とその練習)

第13回 バレーボール１２（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第３試合、チームミーティング(勝つためのチームの課題)

第14回 バレーボール１３（授業形式：対面実技）

予習内容：前試合の反省を活かし、作戦を考える。
予習時間：30分
復習内容：反省点を踏まえ、次戦に向けて課題を考える。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第４試合、チームミーティング(安定したディフェンス、オフェンス)

第15回 バレーボール１４（授業形式：対面実技）

予習内容：最終戦に向けて、課題を考える。
予習時間：30分
復習内容：バレーボールを学び、自分なりのまとめを行う。
復習時間：30分
チーム練習、リーグ戦②第５試合、チームミーティング(まとめ)

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント等を配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社：2018)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どのような種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや今後の授業に関する説明を行います。

第2回　基本的なルールや歴史の理解、用具の使い方の確認（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、基本ルールの確認、歴史、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、動画サイトなどでソフトボールの試合を見る
復習時間：30分
基本ルールや歴史の理解の確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回　投げる・捕るの基本、様々なキャッチボール（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの要点について確認する
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返りキャッチボールの確認、自己実践する
復習時間：30分
投球・捕球の基本であるキャッチボールについて説明し、実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回　守備の基礎①：ゴロ、フライの捕り方、グローブの使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する
予習時間：30分
復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライついて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
守備の基礎として、ゴロ・フライの捕球、グローブの使い方ついて説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回　守備の基礎②：捕球から送球、内外野での実践、連携プレー（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ダブルプレーの取り方、中継プレーについて確認する
予習時間：30分
復習内容：苦手な箇所を復習し連携プレーができるように練習する
復習時間：30分
ゴロやフライの捕球から送球といった一連の流れを実践します。内野でのダブルプレーや外野からの中継プレーなどの連携プレーも行い、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回　打撃の基礎：バットの握り方、スイングの仕方、ロングティーによる実打（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの打撃について調べる
予習時間：30分
復習内容：自分のスイングを撮影し確認、素振りなどで修正、練習をする
復習時間：30分
打撃の基本を確認し、実践します。強く速い打球を意識したロングティーなどを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回　攻撃の基礎と戦術（様々な打撃方法と状況に応じた戦術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、様々なバント（セフティー、スクイズ含む）、スラップ打法について確認する
予習時間：30分
復習内容：：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する
復習時間：30分
打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回　走塁の基礎：塁間の確認、各塁間での走り方、リードの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボール走塁について確認する
予習時間：30分
復習内容：状況に応じた走塁の仕方、スタートの切り方、短い塁間でのコーナリング等を練習する
復習時間：30分
ソフトボールでの走塁について説明します。特にリードの仕方や打球による第二リードの仕方、タッチアップの確認を行いのゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回　ミニゲーム①：６対６のミニコートでの試合で戦術を学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等でソフトボールでの様々な作戦を確認する
予習時間：30分
復習内容：叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップを復習する
復習時間：30分
ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。様々な戦術を実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第10回　ミニゲーム②：６対６のミニコートの試合で戦術と連携、声かけを学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた作戦の知識を深める
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返り、叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップなど苦手な箇所、わからないプレーを復習する
復習時間：30分
第9回に続き、ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。仲間との連携やコミュニケーションも重要視します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第11回　試合①（ルールとマナーの確認：試合時に必要な人員、配置等）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
実際の試合を行います。試合時のルール、マナー、準備等について確認し実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第12回　試合②（コミュニケーションの意識：守備・打撃時の声掛け、攻守交替のリズム）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
実際の試合を行います。仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第13回　試合③（様々なケースの戦術：守備、攻撃時でのあらゆるケースでの戦略）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた戦術について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
実際の試合を行います。これまでに学習した戦術を積極的に実践することを目標とします。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第14回　試合④（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第13回の内容、要点を整理し苦手を克服する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第15回　試合⑤（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第14回の授業内容を振り返り改善点を見つけ練習する。最後の試合に向けて目標設定を行う
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
最終戦です。ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることをさらに意識して実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	谷所　慶						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本学科の定めるディプロマ・ポリシー1,2,3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

tanisho.kei@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業の説明）（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点等の説明、受講クラスの決定

第2回　バドミントン（打ち方の基礎）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ラケットの握り方（グリップ）について確認する
予習時間：30分
復習内容：クリアとスマッシュの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ラケットの握り方、クリアとスマッシュの練習

第3回　バドミントン（基本のストローク１）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリアとスマッシュの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ドロップの練習　クリア・スマッシュ・ドロップの使い分け

第4回　バドミントン（基本のストローク２）（授業形式：対面実技）

予習内容：クリア、スマッシュ、ドロップの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとドライブの打ち方を再確認する
復習時間：30分
ヘアピン、ドライブの練習

第5回　バドミントン（ミニゲーム導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：これまで学んだ基礎技術を再確認する
予習時間：30分
復習内容：これまで学んだショットの軌跡の違いを再確認する
復習時間：30分
班分けのためのミニゲーム

第6回　バドミントン（ダブルス導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バドミントンのダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
ダブルスのフォーメーション練習

第7回　バドミントン（ダブルス実践１）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：バドミントンの基本的なルールを再確認する

復習時間：30分
ダブルスのゲーム形式と審判法

第8回 バドミントン（ダブルス実践２）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバドミントンのダブルスの試合を視聴し、ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
復習時間：30分
班対抗のダブルスの試合

第9回 バドミントン（発展的ストローク１）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、カットについて確認する
予習時間：30分
復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく
復習時間：30分
発展的なショット：カット

第10回 バドミントン（発展的ストローク２）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ドリブンクリアについて確認する
予習時間：30分
復習内容：シャトルの軌跡の違いを再確認しておく
復習時間：30分
発展的なショット：ドリブンクリア

第11回 バドミントン（フットワークの基本と実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、フットワークについて確認する
予習時間：30分
復習内容：学習したフットワークについて自己実践する
復習時間：30分
フットワーク

第12回 バドミントン（シングルス導入）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスのルールを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどでシングルスのゲームを視聴する
復習時間：30分
シングルスのルール説明と実践

第13回 バドミントン（シングルス実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：シングルスとダブルスの違いを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどで両ゲームを視聴し、違いを確認する
復習時間：30分
シングルスの戦術・戦略

第14回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦１）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
ゲーム：予選リーグ

第15回 バドミントン（シングルス/ダブルスリーグ戦２）（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのルールとフォーメーションを確認しておく
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
ゲーム：決勝リーグ

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	禿　慧二						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

[ISBN]9784469267624 『バスケットボール指導教本 改訂版 上巻』 (日本バスケットボール協会, 大修館書店 : 2014)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

keiji.kamuro@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　基礎技術①（ハンドリング、ドリブルの基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、ハンドリング、ドリブルの基礎技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する
復習時間：30分
ハンドリング、ドリブルの基本技術の練習

第3回　基礎技術②（ハンドリング、ドリブル、パス、シュートの基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの基礎技術について確認する
予習時間：30分
復習内容：ボールの扱い方を確認し、ボールやその代わりになるものを用いて自己実践する
復習時間：30分
ハンドリング、ドリブル、パス、シュートの基本技術の練習

第4回　オフェンス・ディフェンスの基本①（1対1・2対2・3対3）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの1on1を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの1on1の重要ポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンス・ディフェンスの基本の理解、1対1・2対2・3対3形式の実践

第5回　オフェンス・ディフェンスの基本②（2対1・3対2のアウトナンバーでの攻め方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って試合時の速攻場面を確認する
予習時間：30分
復習内容：アウトナンバーでの攻め方のポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンス・ディフェンスの基本の実践、2対1・3対2のアウトナンバーでの攻め方の理解

第6回　ミニゲーム①（オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：オフェンスとディフェンスの重要ポイントを再確認する
復習時間：30分
オフェンスとディフェンスの理解、連携プレーの仕方、ミニゲームの実践

第7回　ミニゲーム②（3x3ハーフコートゲームのルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、ルールを再確認する

復習時間：30分
3x3のルールの理解、ミニゲームの実践

第8回 ミニゲーム③（3x3 戦術の理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使って3X3(スリーエックススリー)の試合を視聴し、試合展開を再確認する
復習時間：30分
3x3の戦術の理解、ミニゲームの実践

第9回 ゲーム①（バスケットボールの基本的なルールの理解）（授業形式：対面実技）

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールを再確認する
復習時間：30分
バスケットボールの基本的なルールの確認

第10回 ゲーム②（審判方法の理解、バックパス・24秒ルール）（授業形式：対面実技）

予習内容：バックパスルール、24秒ルールについて確認する
予習時間：30分
復習内容：審判方法やバックパスルール、24秒ルールを再確認する
復習時間：30分
審判方法の理解、バックパス・24秒ルールの理解

第11回 ゲーム③（審判方法の理解、14秒ルール・3秒ルール）（授業形式：対面実技）

予習内容：14秒ルール、3秒ルールについて確認する
予習時間：30分
復習内容：14秒ルール、3秒ルールを再確認する
復習時間：30分
審判方法の理解と実践、14秒ルール・3秒ルールの理解

第12回 ゲーム④（試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴し、試合中の選手の声などを確認する
復習時間：30分
試合における戦術の理解、コミュニケーションの方法

第13回 リーグ戦①（試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底）（授業形式：対面実技）

予習内容：バスケットボールの基本的なルールを確認する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの基本的なルールと試合時のマナーを再確認する
復習時間：30分
試合のルールの確認、試合時のマナーの徹底、リーグ戦の実施

第14回 リーグ戦②（試合運営の実践）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールの試合の運営方法を再確認する
復習時間：30分
リーグ戦の実施、試合運営の実践

第15回 リーグ戦③（全体の総括）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってバスケットボールの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：バスケットボールのルールや試合時のマナー、審判方法を再確認する
復習時間：30分
リーグ戦の実施、全体の総括

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	西田　順一						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

[ISBN]458311155X 『テニスの戦い方 [7本目までに決着をつける攻撃] (マルチアングル戦術図解)』 (丸山 淳一, ベースボール・マガジン社：2019)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N-401研究室　jnishida@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に，北テニスコートで質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し，どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。
予習時間：30分
復習内容：受講するスポーツ種目を実践できるよう服装やシューズ，用具等の準備を行う。
復習時間：30分
先ず，自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて，受講クラスを選択のうえ，決定する。次に，ガイダンスとして，本授業の授業概要，成績評価，履修上の注意点等について理解する。そして，次回からの受講準備ができるようになる。加えて，運動習慣や過去のスポーツ経験，健康状態等についての質問に回答することで，ここまでの自身の生活における運動等への取組みについてのふり返りを行う。

本授業は通常は屋外で行われるため，受講者にて熱中症対策を講ずる必要があることを理解する。また，雨天時は履修者数等の状況を踏まえ，卓球，ピックルボール，フィットネストレーニング等を行う。

第2回　テニスの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの運動特性や歴史，また私たちにとってテニスはどのようなスポーツかを調べる
予習時間：30分
復習内容：ラケットの握り方（グリップの作り方）を再確認する
復習時間：30分
先ず，テニスはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に，ラケットの握り方（ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等）やスイングの方法等を理解し，実践する。そして，ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第3回　ストロークの基本①（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：フォアハンドストロークの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，フォアハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作，インパクト，フォロースルー）を理解する。次に，ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして，フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第4回　ストロークの基本②（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンドストロークの打ち方を事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：バックハンドストロークの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，両手，片手によるバックハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作，インパクト，フォロースルー）を理解する。次に，ドロップボールや手出しトスボールによるバックハンドストロークを実践する。そして，バックハンドを含めたミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第5回　ストロークの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアとバックの交互の打ち方，ストレートとクロスの打ち分けについて事前に調べる
予習時間：30分

復習内容：フォア&バックハンドストロークの打ち方を再確認し，素振り等で自己実践する
復習時間：30分
先ず，フォアハンドとバックハンドストロークの打ち方を復習し，それら双方の交互の打ち方について理解する。次に，フォアハンドとバックハンドストロークを使ったミニラリーとストレートとクロスのロングラリーを実践する。そして，ハーフコートでのゲーム形式ができるようになる。

第6回　ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により，ボレーのグリップの作り方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ボレーの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，ボレーの基本となるグリップの作り方，ラケットの振り方について理解する。次に，ボールの飛ぶ距離（深い―浅い），スピード（強い―弱い），角度（サイドライン側―バックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして，ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第7回　ボレーの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：スプリットステップやボレーの打ち方を事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ポーチへ出るタイミングとフットワークを確認し，自己実践する
復習時間：30分
先ず，素早い動作につながるスプリットステップについて学んだ後，ボレーの基本練習にて学んだ内容を再確認する。ハイボレーやローボレーについて学ぶ。次に，ストロークに対するボレーやストロークに次いでのボレー等のコンビネーション動作を実践する。また，チャンスボールへのポーチの実践をする。そして，半面対一面ボレーストロークや2対2戦といったボレーを主体とした形式練習ができるようになる。

第8回　サーブの基本（羽子板サーブ,フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して，サーブのグリップについて確認する
予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブ時のトスの上げ方や位置，身体のねじり，ラケットのフェイスの向きやインパクト，上半身や下半身の使い方，フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に，サーブ練習を多く実践し，サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして，プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第9回　サーブの応用（スライスサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：サーブの種類によるスイングの方向の違いを確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブのポイント等を再確認し，1stサーブと2ndサーブを区別した打ち方やスライスサーブのポイントを理解する。次に，インコースとアウトコース等のコースを狙ったサーブやスライスサーブを実践する。また，レシーブやサーブからのラリー等を学修する。そして，攻撃的な1stサーブと確実性を重視した2ndサーブができるようになる。

第10回　スマッシュの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画を利用して，スマッシュの打ち方を事前に確認する
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの打ち方を確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブの打ち方をおさらいした上で，スマッシュの打ち方（グリップの作り方，体幹のねじり，ボールインパクト，フォロースルー等）について理解する。次に，高く弾んだボールの動きに合わせてスマッシュを実践する。加えて，ネット付近からサービスラインを狙ったスマッシュ，ベースラインを狙ったスマッシュについて学ぶ。そして，積極的なネットプレーができるようになる。

第11回　ダブルスの基本フォーメーション（鴈行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って，女子選手のダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する
復習時間：30分
先ず，ダブルスの基本として，自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また，ゲーム戦術として，丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて，雁行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして，雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第12回 ダブルスの基本フォーメーション（並行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って，男子選手のダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：並行陣におけるペアの動きを再確認する
復習時間：30分
先ず，ダブルスの基本として，自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション）や効率的な動き（ボールに合わせた動きやポーチ等）について理解する。また，ゲーム戦術として，丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて，並行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして，並行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第13回 ダブルスのゲーム，基本ルール＆基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し，前衛と後衛の役割を意識して，ダブルスのゲームを実践する。そして，基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第14回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り，改善点について考察する
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また，ペアとコミュニケーションを図りながら，有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして，戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。

第15回 ダブルスのゲーム（リーグ戦），本講義のまとめ（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを再確認する
予習時間：30分
復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り，改善点を考察する。授業全般において何を学んだか，何をできるようになったかについてのふり返りを行う
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだスキルや動きについて総まとめをした上で，ダブルスの試合で楽しくプレーするためにどのようなことが必要かについて理解する。また，生涯実践するスポーツの礎となるようなゲームを実践する。そして，今後の継続に向けた充実したダブルスのゲームができるようになる。最後に，本講義の総まとめを行う。加えて，本授業で学んだこと，身につけたこと等についての質問項目をGoogle Formsに回答することで，ここまで15回の授業をふり返りを行う。

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント等を配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社：2018)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どのような種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや今後の授業に関する説明を行います。

第2回　基本的なルールや歴史の理解、用具の使い方の確認（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、基本ルールの確認、歴史、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、動画サイトなどでソフトボールの試合を見る
復習時間：30分
基本ルールや歴史の理解の確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回　投げる・捕るの基本、様々なキャッチボール（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの要点について確認する
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返りキャッチボールの確認、自己実践する
復習時間：30分
投球・捕球の基本であるキャッチボールについて説明し、実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回　守備の基礎①：ゴロ、フライの捕り方、グローブの使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する
予習時間：30分
復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライついて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
守備の基礎として、ゴロ・フライの捕球、グローブの使い方ついて説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回　守備の基礎②：捕球から送球、内外野での実践、連携プレー（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ダブルプレーの取り方、中継プレーについて確認する
予習時間：30分
復習内容：苦手な箇所を復習し連携プレーができるように練習する
復習時間：30分
ゴロやフライの捕球から送球といった一連の流れを実践します。内野でのダブルプレーや外野からの中継プレーなどの連携プレーも行い、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回　打撃の基礎：バットの握り方、スイングの仕方、ロングティーによる実打（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの打撃について調べる
予習時間：30分
復習内容：自分のスイングを撮影し確認、素振りなどで修正、練習をする
復習時間：30分
打撃の基本を確認し、実践します。強く速い打球を意識したロングティーなどを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回　攻撃の基礎と戦術（様々な打撃方法と状況に応じた戦術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、様々なバント（セフティー、スクイズ含む）、スラップ打法について確認する
予習時間：30分
復習内容：：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する
復習時間：30分
打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回　走塁の基礎：塁間の確認、各塁間での走り方、リードの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボール走塁について確認する
予習時間：30分
復習内容：状況に応じた走塁の仕方、スタートの切り方、短い塁間でのコーナリング等を練習する
復習時間：30分
ソフトボールでの走塁について説明します。特にリードの仕方や打球による第二リードの仕方、タッチアップの確認を行いのゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回　ミニゲーム①：６対６のミニコートでの試合で戦術を学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等でソフトボールでの様々な作戦を確認する
予習時間：30分
復習内容：叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップを復習する
復習時間：30分
ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。様々な戦術を実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第10回　ミニゲーム②：６対６のミニコートの試合で戦術と連携、声かけを学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた作戦の知識を深める
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返り、叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップなど苦手な箇所、わからないプレーを復習する
復習時間：30分
第9回に続き、ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。仲間との連携やコミュニケーションも重要視します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第11回　試合①（ルールとマナーの確認：試合時に必要な人員、配置等）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
実際の試合を行います。試合時のルール、マナー、準備等について確認し実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第12回　試合②（コミュニケーションの意識：守備・打撃時の声掛け、攻守交替のリズム）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
実際の試合を行います。仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第13回　試合③（様々なケースの戦術：守備、攻撃時でのあらゆるケースでの戦略）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた戦術について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
実際の試合を行います。これまでに学習した戦術を積極的に実践することを目標とします。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第14回　試合④（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第13回の内容、要点を整理し苦手を克服する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第15回　試合⑤（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第14回の授業内容を振り返り改善点を見つけ練習する。最後の試合に向けて目標設定を行う
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
最終戦です。ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることをさらに意識して実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	大島　寛						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ２」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ２」は、「生涯スポーツ１」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
運動技能の習得度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

特に指定しない

■参考文献

特に指定しない

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-402・oshman55@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツのホームページやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点
受講クラスの決定

第2回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（１）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでクリアの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：クリアの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
バドミントンの運動特性を理解するとともに、ラケットの握り方を学ぶ
クリアを習得する

第3回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（２）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでスマッシュの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
スマッシュを習得し、クリアとスマッシュの打ち分けの練習をする

第4回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（３）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでドロップの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ドロップを習得し、スマッシュとドロップの打ち分けの練習をする

第5回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（４）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでヘアピンとロブの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとロブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ヘアピンとロブを習得する
相手がドロップしてきた球をヘアピンとロブを使い分けて返す練習をする

第6回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（５）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでショートサーブとロングサーブの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：ショートサーブとロングサーブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ショートサーブとロングサーブを習得する
ドライブを習得する

第7回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（６）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトで基本ストロークの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：基本ストロークの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
2週から6週までに習得した基本ストロークを使った総合練習をする
班分けのためのゲームを行う

第8回　【バドミントン】　ダブルスのフォーメーションと審判法の習得（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：バドミントンのルールを再確認する
復習時間：30分
サイドバイサイド、トップアンドバックのフォーメーションを習得し、自分たちが打ったショットに合わせて、適したフォーメーションを選択できるようになる
バドミントンのルールおよび審判法を習得する

第9回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム形式（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、ダブルスのゲーム形式を行う

第10回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（１）　予選リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、ダブルスの予選リーグを行う

第11回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（２）　本戦リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、ダブルスの本戦リーグを行う

第12回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（３）　予選リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、１回目のリーグ戦とは異なるペアでダブルスの予選リーグを行う

第13回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（４）　本戦リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、１回目のリーグ戦とは異なるペアでダブルスの本戦リーグを行う

第14回　【バドミントン】　シングルスのゲーム（１）　予選リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのシングルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのルールを再確認し、シングルスの予選リーグを行う

第15回　【バドミントン】　シングルスのゲーム（２）　本戦リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのシングルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバドミントンの可能性を考える
復習時間：30分
バドミントンのルールを再確認し、シングルスの本戦リーグを行う

■ホームページ

生涯スポーツHP　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	池川　哲史						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

教科書使用せず、適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■オフィスアワー

08：50　記念会館教員控室
10：35　記念会館教員控室

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　バレーボールの理解とバレーボール慣れ運動（授業形式：対面実技）

予習内容：ボール慣れ運動動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：ボール慣れ運動反復学習
復習時間：30分
①概要とルール理解
②ひとりボールキャッチ・トス慣れ運動
③ふたりペアでのキャッチ・トス慣れ運動
複数（2人・3人・4人・5人）でのボール慣れ運動（キャッチ・トス・パス・サーブ）

第3回　バレーボールゲーム型実践練習（1）アンダートスパス実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
人数調整（5人～8人）でのゲーム実践

第4回　バレーボールゲーム型実践練習（2）オーバートスパス実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
技能別グループ分けゲーム実践練習

第5回　バレーボールゲーム型実践練習（3）アンダー・オーバー複合トスパス実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
ルール変速展開でのゲーム実践練習

第6回　バレーボールゲーム実践（1）レシーブ連携攻防実践（6人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
レシーブ連携攻防実践（6人制）

第7回　バレーボールゲーム実践（2）アタック組み込む実践（6人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
アタック組み込む実践（6人制）

第8回　バレーボールゲーム実践（3）バックアタック組み込み実践（6人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
バックアタック組み込み実践（6人制）

第9回　バレーボールゲーム実践（4）レシーブ連携攻防実践（9人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
レシーブ連携攻防実践（9人制）

第10回　バレーボールゲーム実践（5）アタック組み込む実践（9人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
復習内容：前回反復実践
アタック組み込む実践（9人制）

第11回　バレーボールゲーム実践（6）バックアタック組み込み実践（9人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：39分
バックアタック組み込み実践（9人制）

第12回　バレーボールゲーム実践（7）チームトーナメント試合①（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
チームトーナメント試合①　技術別組み合わせ

第13回　バレーボールゲーム実践（8）チームトーナメント試合②（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
チームトーナメント試合②　技術スキル混合組み合わせ

第14回　バレーボールゲーム実践（9）チームトーナメント試合③（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
チームトーナメント試合③　学部組み合わせ

第15回　バレーボール実技試験（基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：試験課題練習
予習時間：30分
復習内容：自己スキル確認
実技試験
①アンダーハンドパス
②オーバーハンドパス
③サーブ

④サーブレシーブ
⑤スパイク

バレーボール定期試験（最終回）

基本技術（アンダー＆オーバーハンドトス・サーブ＆サーブレシーブ・スパイク等の基本技術）

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	熊本　和正						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。 本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。 そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、 抽選により他のクラスに振り分けられる ことがあります。
受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1,2,3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します。

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

東大阪キャンパス　18号館北4階N404
kkumamoto@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜日３時限目

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

後期の本授業は記念会館フロアにて主に卓球を行います。初心者から上級者まで幅広い技量の皆さんたちが一緒に卓球を楽しみ、上達していく授業となるように運営していきます。
運動靴は体育館シューズが必要です。高等学校の授業で使用していた体育館シューズやクラブで使用していた屋内用シューズ（バスケットボール、バレーボール、バドミントンなど）で結構です。卓球ラケットは授業用の用意がありますが、個人のラケット持参OKです。通学時の服装・靴から必ず運動着・運動靴（体育館シューズ）に更衣して下さい。授業中にスマートフォン等を携帯し操作することおよびカメラでクラスメイトや授業風景を無断で写真撮影したりSNS等に投稿したりすることはご遠慮願います。

第1回　ガイダンス・クラス分け（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを読んで、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを考えておく。
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具等の準備をする。
復習時間：30分
ガイダンス：授業概要、成績評価、履修上の注意点
受講クラスの決定：クラス分けおよび 受講許可証の発行

第2回　卓球用具の使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってテーブルの扱い方を視聴しておく。
予習時間：30分
復習内容：ドライブ打法の打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する。
復習時間：30分
卓球用具の使い方： テーブルの運搬と開き方、テーブルの向きと間隔、 ネット・サポートの付け方。 ラケットの種類とグリップの握り方、 ボールの扱い方、用具の収納方法。
ボールの打ち方： ラケットグリップの握り方と構え方、フォアハンドストローク、ドライブ打法。

第3回　練習時の球出しと打ち返し（フォアハンドストローク）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、フォアハンドストローク(ドライブ打法) を確認しておく。
予習時間：30分
復習内容：ドライブ打法のラケットの軌跡を確認し、素振りなどを自己実践する。
復習時間：30分
練習時の球出しは、テーブルの 対角線上に勢いのある長い軌跡のボールを相手側に送り出してあげることが大切。 その球出しされたボールをフォアハンドストローク(ドライブ打法)により打ち返す。

第4回　構えの姿勢（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、試合中の上級者の構えの姿勢を確認しておく。
予習時間：30分
復習内容：構えの姿勢を思い出し、勉強机に向かってお浚いする。
復習時間：30分
様々な状況に対応できる構えの姿勢（ニュートラルポジション）を学修する。テーブル手前端の中央にタオルなどを置き、ボールを打つたびにタオルにそっと触れるようにラケットをからだの前に戻す。

第5回　バックハンドストローク（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バックハンドストロークの基本を確認しておく。

予習時間：30分
復習内容：バックハンドストロークの基本を確認し、素振りなどで自己実践する。
復習時間：30分
バックハンドストロークの基本を練習する。ペンホルダーとシェークとで手首・腕の動きが異なり、ラケットの特徴を理解することができる。球出しされたボールをバックハンドストロークで打ち返す。

第6回　バックハンドストローク・ショート（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどにより、上級者の素早いバックハンドショートを視聴しておく。
予習時間：30分
復習内容：バックハンドショートのフォームを確認し、素振りなどを自己実践する。
復習時間：30分
低めの球出しをする。ネットを越えてきたボールがテーブルにバウンドして跳ね上がりかけたところを、素早くバックハンドの持ち方で打ち返す。ペンとシェークとではグリップ握りの違いにより、うまく打ち返すことのできる「守備範囲」が少し異なり、ここでもラケットの特徴を理解することができる。

第7回　カット打法（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、カット打法を多用する選手の打ち方を視聴する。
予習時間：30分
復習内容：カット打法の基本を確認し、素振りなどで自己実践する。
復習時間：30分
ドライブ打法とは異なり、ボールにバックスピンをかけるカット打法を練習する。練習パートナーが球出しをした長めのボールを、ラケットを顔の横（耳の後ろ）から下方に振り下ろすようにしながら打つことにより、ボールに後ろ回り回転をかける。慣れてきたら、パートナーがいろいろな種類の球出しして、それに応じてラケットの傾きや軌跡を変えることにより、実践的な練習となる。

第8回　ロブをあげる（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、上級者のロブを視聴してみる。
予習時間：30分
復習内容：打ち上げたボールの軌跡を思い浮かべながら、ロブ打法の素振りを自己実践する。
復習時間：30分
パートナーがドライブ打法で勢いのあるボールを打ち、それを大きく高く打ち上げるようにして返球する。高く打ち上げたボール軌跡の頂点がネットを越えると相手側テーブルに入らないので、ネットの手前側でボールが頂点に達してから落ちていくように調節する。フォアハンド側とバックハンド側の両方で練習する。

第9回　スマッシュを打つ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、上級者のロブとスマッシュを視聴する。
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの動きを復習し、腰と重心を低くした姿勢からの素振りを自己実践する。
復習時間：30分
大きく上がったロブのボールを、テーブルにバウンドして十分に跳ね上がった頂点付近でスマッシュ打法で相手側に打ち込む。ラケットを高く上げ、腕全体を振るようにして斜め下に打ち込む。この時に腕が縮こまっていたり、手首まわりだけの動きで打とうとするとボールはネットにかかってしまう。自分の腕全体があたかも大きな鳥の翼になったかのように想像し、翼のおこした風が相手側テーブルに吹き付けるかのような気持ちで打つとうまく入る。この時に腰が上がらない（伸び上がらない）ように注意する。腕とラケットは高く、腰と重心は低くして構えることが大切である。

第10回　シングルスゲーム１（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、シングルスゲームを視聴してみる。
予習時間：30分
復習内容：シングルスゲームの運営と審判方法を復習しておく。
復習時間：30分
シングルスゲームのルールと運営・審判法を学修する。投げ上げサーブを徹底するが、うまくできない人にはワンバウンドさせてからのサーブなどを提案する。サービス２本交代、サービスネットインはやり直し、テーブルの上で投げ上げしない、などの基本的なルールを守ることが技術上達に結びつく。中・上級者は初級者に対して、これらの技術を教えることが求められる。うまく出来ずに困っている初級者を教えることにより、中・上級者は教える側の技量上達が期待できる。

第11回　シングルスゲーム２（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、シングルスゲームの様子を視聴する。
予習時間：30分
復習内容：初級者は上級者が教えてくれたことを思い出して、わかったのかどうか自問してみる。
復習時間：30分
シングルスゲーム：勝ち上がり・負け下がりゲーム。テーブルに番号を付けて、シングルスゲームの勝敗により勝者は一つ数の小さい番号のテーブルに移動し、敗者は一つ数の大きい番号のテーブルに移動する。移動した先にのテーブルで審判をしゲーム

をした勝敗結果により。再び移動する。これを繰り返すと、番号のより小さなテーブルに勝者が集まって行き、卓球の技量に応じた順序ができあがる。11点の1セットマッチ（デュースあり）にしても良し、人数が多い時には3分間ゲームとして時間で区切り、一斉に始めて一斉におわり移動することにしても良い。大切なことは各テーブルで上級者が初級者を教えながらゲームをすることであり、一方的に叩きのめすことではない。

第12回　ダブルスゲーム１（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使い、卓球ダブルス戦のルールとゲーム運営法を視聴しておく。
予習時間：30分
復習内容：ダブルス戦でうまくいかなかったところを思い出して、対策を考えてみる。
復習時間：30分
ダブルスゲーム：シングルスのゲーム戦績をもとに、実力が均等になるようダブルスペアを組み、ダブルスゲームをおこなう。シングルスと同様に勝ち上がり・負け下がりゲームとする。ダブルスのサーブ・レシーブ交代を間違えないようにする。

第13回　ダブルスゲーム２（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使い、卓球ダブルス戦の選手の動き方をよく見てみる。
予習時間：30分
復習内容：ダブルスパートナーと話し合ったことを思い出して、次回に向けてイメージ練習をする。
復習時間：30分
ダブルスゲーム：ダブルスパートナーと話し合い、サーブ・レシーブ時の位置取り（戦型）を修正してみる。いつも失点してしまうパターンは何かを考え、対策を練る。このダブルス戦においても、戦績の高いペアは奮わない相手ペアをさらに叩きのめすのではなく、なるべくラリーが続くように「相手が打ちやすい良いボールを返す」ことを心がけることが大切である。ラリーが長く続くほど卓球は楽しく満足度が高まる。

第14回　卓球団体戦１（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使い、卓球団体戦の様子を視聴してみる。
予習時間：30分
復習内容：ルールと審判法を復習し、落ち着いたゲーム運営ができるように備える。
復習時間：30分
卓球団体戦：ダブルス戦の戦績をもとに団体戦のチーム編成をする。この時に、シングルスの強い人が各チームに均等に分散するようにすることが大切である。クラスの人数により、ダブルスとシングルスのゲーム数を修正し、チーム全員が２試合出場できるようにする。一人当たり、シングルス・ダブルス、またはダブルス・ダブルスの出場とし、シングルス・シングルスの出場はなしとすることにより、シングルスの強い人がシングルスに２試合出ることを防ぐ。各チームのエースが出るところを決めておくことで、強い人が存分に戦う場を作ることができ、応援する楽しみができる。

第15回　卓球団体戦２（授業形式：対面実技）

予習内容：半期の授業を振り返り、できるようになったプレーを数えてみる。
予習時間：30分
復習内容：半期の授業を振り返り、卓球が好きになったかどうか、考えてみる。
復習時間：30分
卓球団体戦：団体戦は総当たりとし、早々に敗退したチームも楽しめるようにする。サーブ・レシーブから一つ一つのプレーにいたるまで、半期授業の集大成であることを説明し、丁寧にプレーすることを求める。ゲームの開始と終了時に必ず挨拶をし、対戦相手に敬意を払うことが大切であることを理解してほしい。

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/
近畿大学経営学部教員紹介　https://www.kindai.ac.jp/business/research-and-education/teachers/department/#basic

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	鳥　和成						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため，生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
運動技能の習得度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に，記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする(
復習時間：30分
詳細：授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　バスケットボール：基本動作1（ドリブル：基本姿勢、ボールハンドリング）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いドリブルを自己実践する
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する
復習時間：30分
詳細：フロントチェンジ、インアウト、レッグスルー、ビハインドドリブルを使ったり、ボールを2つ使った練習を行う

第3回　バスケットボール：基本動作2（パス：様々なパス、キャッチの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いパス、キャッチの仕方を自己実践する
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する
復習時間：30分
詳細：チェスト、バウンド、オーバーヘッドパスを使って2人1組でその場で、動きながら行う

第4回　バスケットボール：基本動作3（シュート①：レイアップシュート、バックシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する
復習時間：30分
詳細：左右の手で行いドリブル、パスを使って行う

第5回　バスケットボール：基本動作4（シュート②：ゴール下、ミドルシュート、3Pシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する
復習時間：30分
詳細：グループに分けて連続だったり、本数を指定して決める内容で行う

第6回　バスケットボール：対人練習1（1体1：オールコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する
復習時間：30分
詳細：手渡し、パスからスタートする。ドリブルを駆使してシュートまで行う

第7回　バスケットボール：対人練習2（1対1：ハーフコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする
復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する
詳細：手渡し、パスからスタートする。ドリブルを駆使してシュートまで行う

第8回 バスケットボール：対人練習3（アウトナンバー：2対1）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジ、ランニングを実践する
復習時間：30分
詳細：ドリブル、パスを駆使してオール、ハーフコートの両方を行う

第9回 バスケットボール：対人練習4（アウトナンバー：3対2）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する
予習時間：30分
復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する
復習時間：30分
詳細：ドリブル、パスを駆使してオール、ハーフコートの両方を行う

第10回 バスケットボール：試合の実践1（ルールの理解と試合の運営の理解）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトの活用して試合の流れを再確認する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトを活用しファールやバイオレーションについて理解する
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第11回 バスケットボール：試合の実践2（体力向上とポジションの役割について）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトを活用しガード、フォワード、センターの役割を確認する
予習時間：30分
復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第12回 バスケットボール：試合の実践3（ゾーンディフェンス：2ー3）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
復習時間：30分
詳細：試合時間を10分で行い守り方を指定して試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第13回 バスケットボール：試合の実践4（ゾーンディフェンス：3ー2）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
復習時間：30分
詳細：試合時間を10分で行い守り方を指定して試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第14回 バスケットボール：試合の実践5（勝負にこだわった対戦①）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
予習時間：30分
復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする
復習時間：30分
詳細：習ってきたことを全て使って試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第15回 バスケットボール：試合の実践6（勝負にこだわった対戦②）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
予習時間：30分
復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする
復習時間：30分
詳細：習ってきたことを全て使って試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	辻田　佳保里						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

全日本剣道連盟編「剣道指導要領」

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

k-tsujita@tgu.ac.jp

■オフィスアワー

質問等は授業前後に受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
・ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）
・受講クラスの決定

第2回　剣道の競技特性の理解（対面実技）

予習内容：剣道の競技特性について調べる
予習時間：30分
復習内容：剣道の歴史と理念を理解するとともに、正しい礼法と竹刀や防具の扱い方を覚える
復習時間：30分
・剣道の歴史と理念
・礼法
・竹刀と防具の扱い方

第3回　さまざまな足さばき、竹刀の持ち方・振り方（対面実技）

予習内容：剣道の足捌きの種類と仕方を調べる
予習時間：30分
復習内容：正しい足さばき、竹刀の持ち方・振り方を覚える
復習時間：30分
・足さばき（送り足、歩み足、踏み込み足）
・竹刀の持ち方
・竹刀の振り方

第4回　さまざまな素振り（対面実技）

予習内容：素振りの種類と仕方を調べる
予習時間：30分
復習内容：４つの素振りを正しくできるよう練習する
復習時間：30分
・さまざまな素振り（上下素振り、正面素振り、左右面素振り、跳躍素振り）

第5回　音楽に合わせた素振り（対面実技）

予習内容：リズム剣道の動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：空いた時間に曲をかけて練習する
復習時間：30分
・リズム剣道

第6回　基礎となる技①（対面実技）

予習内容：基本打ちの動画を視聴し、正しいイメージを持つ
予習時間：30分
復習内容：基本打ちと元立ちの仕方を再確認する
復習時間：30分
・面打ち、小手打ち、胴打ち

・小手面打ち
・元立ちの仕方

第7回　基礎となる技②（対面実技）

予習内容：基本となる引き技に関する動画を視聴し、正しいイメージを持つ
予習時間：30分
復習内容：正面を打ってから体当たりを行い、引き技を打って残心を行うまでの流れができるように練習しておく
復習時間：30分
・引き面、引き胴、引き小手
・体当たり
・打ち込み

第8回　切り返し、打ち込み（対面実技）

予習内容：切り返しと打ち込みの動画を視聴する
予習時間：30分
復習内容：切り返しの順番を覚え、スムーズに行えるよう練習しておく
復習時間：30分
・切り返し
・打ち込み

第9回　技の応用①（対面実技）

予習内容：試合で用いる技としての面打ち、小手打ち、胴打ちの動画を視聴し、イメージを持つ。
予習時間：30分
復習内容：正しく鋭く打てるように練習しておく
復習時間：30分
・仕掛け技
面、小手、胴の応用

第10回　技の応用②（対面実技）

予習内容：面、小手、胴に対する応じ技の種類をそれぞれ調べる
予習時間：30分
復習内容：得意技を探し、練習しておく
復習時間：30分
・応じ技
面・小手・胴に対する応じ技

第11回　技の応用③（対面実技）

予習内容：引き技を得意とする選手の動画を見て、どのような技があるのか研究する
予習時間：30分
復習内容：得意技を探し、練習しておく
復習時間：30分
・引き技
面・小手・胴の応用

第12回　技の研究（対面実技）

予習内容：色々な選手の動画や意見を参考に、得意技を見つける
予習時間：30分
復習内容：試合でどのように使うかについて考える
復習時間：30分
・得意技の研究
・苦手技の克服

第13回　稽古の体験（対面実技）

予習内容：練習と稽古の違いについて調べる
予習時間：30分
復習内容：稽古を体験してみてどうだったかについてレポートを書く
復習時間：30分
・素振り
・切り返し
・打ち込み稽古
・互角稽古
・掛かり稽古

第14回　試合稽古①（対面実技）

予習内容：試合の仕方や審判の仕方について調べる
予習時間：30分
復習内容：個人戦の試合について振り返る
復習時間：30分
・個人戦
・審判法

第15回　試合稽古②（対面実技）

予習内容：団体戦の仕方について調べる
予習時間：30分
復習内容：団体の試合について振り返る
復習時間：30分
・団体戦
・審判法

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	西田　順一						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

[ISBN]458311155X 『テニスの戦い方 [7本目までに決着をつける攻撃] (マルチアングル戦術図解)』 (丸山 淳一, ベースボール・マガジン社：2019)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N-401研究室　jnishida@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に，北テニスコートで質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを確認し，どのような種目のクラスを受講可能かを調べる。その上で受講希望クラスを決める。
予習時間：30分
復習内容：受講するスポーツ種目を実践できるよう服装やシューズ，用具等の準備を行う。
復習時間：30分
先ず，自身の興味・関心または以降の生涯スポーツ実践プランに応じて，受講クラスを選択のうえ，決定する。次に，ガイダンスとして，本授業の授業概要，成績評価，履修上の注意点等について理解する。そして，次回からの受講準備ができるようになる。加えて，運動習慣や過去のスポーツ経験，健康状態等についての質問に回答することで，ここまでの自身の生活における運動等への取組みについてのふり返りを行う。

本授業は通常は屋外で行われるため，受講者にて熱中症対策を講ずる必要があることを理解する。また，雨天時は履修者数等の状況を踏まえ，卓球，ピックルボール，フィットネストレーニング等を行う。

第2回　テニスの基礎の基礎（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの運動特性や歴史，また私たちにとってテニスはどのようなスポーツかを調べる
予習時間：30分
復習内容：ラケットの握り方（グリップの作り方）を再確認する
復習時間：30分
先ず，テニスはどのような運動特性や歴史を有するスポーツかについて理解する。次に，ラケットの握り方（ウエスタン・グリップやコンチネンタル・グリップ等）やスイングの方法等を理解し，実践する。そして，ラケットによるボールつきやボール拾い等のラケット操作ができるようになる。

第3回　ストロークの基本①（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンドストロークの打ち方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：フォアハンドストロークの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，フォアハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作，インパクト，フォロースルー）を理解する。次に，ドロップボールや手出しトスボール等によるフォアハンドストロークを実践する。そして，フォアハンドによるミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第4回　ストロークの基本②（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンドストロークの打ち方を事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：バックハンドストロークの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，両手，片手によるバックハンドストロークの基本的な打ち方（準備動作，インパクト，フォロースルー）を理解する。次に，ドロップボールや手出しトスボールによるバックハンドストロークを実践する。そして，バックハンドを含めたミニラリーやストレートラリー等が安定してできるようになる。

第5回　ストロークの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアとバックの交互の打ち方，ストレートとクロスの打ち分けについて事前に調べる
予習時間：30分

復習内容：フォア&バックハンドストロークの打ち方を再確認し，素振り等で自己実践する
復習時間：30分
先ず，フォアハンドとバックハンドストロークの打ち方を復習し，それら双方の交互の打ち方について理解する。次に，フォアハンドとバックハンドストロークを使ったミニラリーとストレートとクロスのロングラリーを実践する。そして，ハーフコートでのゲーム形式ができるようになる。

第6回　ボレーの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト等により，ボレーのグリップの作り方について事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ボレーの打ち方を確認し，素振り等を自己実践する
復習時間：30分
先ず，ボレーの基本となるグリップの作り方，ラケットの振り方について理解する。次に，ボールの飛ぶ距離（深い―浅い），スピード（強い―弱い），角度（サイドライン側―バックライン側）を意識したフォアボレーやバックボレーを実践する。そして，ボレーボレーや2対1のボレーボレーができるようになる。

第7回　ボレーの応用（授業形式：対面実技）

予習内容：スプリットステップやボレーの打ち方を事前に調べる
予習時間：30分
復習内容：ポーチへ出るタイミングとフットワークを確認し，自己実践する
復習時間：30分
先ず，素早い動作につながるスプリットステップについて学んだ後，ボレーの基本練習にて学んだ内容を再確認する。ハイボレーやローボレーについて学ぶ。次に，ストロークに対するボレーやストロークに次いでのボレー等のコンビネーション動作を実践する。また，チャンスボールへのポーチの実践をする。そして，半面対一面ボレーストロークや2対2戦といったボレーを主体とした形式練習ができるようになる。

第8回　サーブの基本（羽子板サーブ,フラットサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを利用して，サーブのグリップについて確認する
予習時間：30分
復習内容：サーブの打ち方を確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブ時のトスの上げ方や位置，身体のねじり，ラケットのフェイスの向きやインパクト，上半身や下半身の使い方，フォロースルー等に関するサーブのポイントを理解する。次に，サーブ練習を多く実践し，サービスエリア内にボールを入れる感覚を養う。そして，プレーの最初となる基本的なサービスができるようになる。

第9回　サーブの応用（スライスサーブ）（授業形式：対面実技）

予習内容：サーブの打ち方を再確認する
予習時間：30分
復習内容：サーブの種類によるスイングの方向の違いを確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブのポイント等を再確認し，1stサーブと2ndサーブを区別した打ち方やスライスサーブのポイントを理解する。次に，インコースとアウトコース等のコースを狙ったサーブやスライスサーブを実践する。また，レシーブやサーブからのラリー等を学修する。そして，攻撃的な1stサーブと確実性を重視した2ndサーブができるようになる。

第10回　スマッシュの基本（授業形式：対面実技）

予習内容：動画を利用して，スマッシュの打ち方を事前に確認する
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの打ち方を確認し，素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
先ず，サーブの打ち方をおさらいした上で，スマッシュの打ち方（グリップの作り方，体幹のねじり，ボールインパクト，フォロースルー等）について理解する。次に，高く弾んだボールの動きに合わせてスマッシュを実践する。加えて，ネット付近からサービスラインを狙ったスマッシュ，ベースラインを狙ったスマッシュについて学ぶ。そして，積極的なネットプレーができるようになる。

第11回　ダブルスの基本フォーメーション（鴈行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って，女子選手のダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：雁行陣における前衛・後衛の動きを再確認する
復習時間：30分
先ず，ダブルスの基本として，自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション：立ち位置）や前衛と後衛の効率的な動きについて理解する。また，ゲーム戦術として，丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて，雁行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして，雁行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第12回 ダブルスの基本フォーメーション（並行陣）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って，男子選手のダブルスの試合を視聴する
予習時間：30分
復習内容：並行陣におけるペアの動きを再確認する
復習時間：30分
先ず，ダブルスの基本として，自分やパートナーが担当するエリア（基本的守備ポジション）や効率的な動き（ボールに合わせた動きやポーチ等）について理解する。また，ゲーム戦術として，丁寧にコースをついたショット（コントロールを重視した打法）やポジションチェンジによるコンビネーション等ダブルスのセオリーについて理解する。加えて，並行陣を採り入れたローテーションの形式練習を実践する。そして，並行陣によるダブルスのプレーができるようになる。

第13回 ダブルスのゲーム，基本ルール＆基本マナー（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを確認する
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，受講者ペアのスキルに適した陣形を理解する。各ペアでいずれかの陣形を選択し，前衛と後衛の役割を意識して，ダブルスのゲームを実践する。そして，基本ルールと基本マナーを踏まえたダブルスのゲームができるようになる。

第14回 ダブルスのゲーム（リーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールとダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り，改善点について考察する
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだダブルスの動き方や陣形についておさらいした上で，ダブルスの試合で勝利するために受講者ペアと共にどのようなプレーをするべきかについて理解する。また，ペアとコミュニケーションを図りながら，有効なリターンやサービスを採り入れたゲームを実践する。そして，戦術を含めたダブルスのゲームができるようになる。

第15回 ダブルスのゲーム（リーグ戦），本講義のまとめ（授業形式：対面実技）

予習内容：テニスの基本ルールと基本マナーを再確認する
予習時間：30分
復習内容：実践したゲームの良かった点と悪かった点について振り返り，改善点を考察する。授業全般において何を学んだか，何をできるようになったかについてのふり返りを行う
復習時間：30分
先ず，これまでに学んだスキルや動きについて総まとめをした上で，ダブルスの試合で楽しくプレーするためにどのようなことが必要かについて理解する。また，生涯実践するスポーツの礎となるようなゲームを実践する。そして，今後の継続に向けた充実したダブルスのゲームができるようになる。最後に，本講義の総まとめを行う。加えて，本授業で学んだこと，身につけたこと等についての質問項目をGoogle Formsに回答することで，ここまで15回の授業をふり返りを行う。

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	田中　ゆふ						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント等を配布します。

■参考文献

[ISBN]9784408455983 『ソフトボール 基本と戦術 (パーフェクトレッスンブック)』 (佐藤 理恵, 実業之日本社：2016)
[ISBN]9784583111544 『ソフトボールの戦い方 (マルチアングル戦術図解)』 (福田 五志, ベースボール・マガジン社：2018)

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

18号館N409研究室　ymt@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に、東グラウンドまたは記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どのような種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
指定の場所にてクラス分けや今後の授業に関する説明を行います。

第2回　基本的なルールや歴史の理解、用具の使い方の確認（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、基本ルールの確認、歴史、用具について確認する
予習時間：30分
復習内容：基本ルールを確認し、動画サイトなどでソフトボールの試合を見る
復習時間：30分
基本ルールや歴史の理解の確認、用具の使い方について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第3回　投げる・捕るの基本、様々なキャッチボール（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、キャッチボールの要点について確認する
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返りキャッチボールの確認、自己実践する
復習時間：30分
投球・捕球の基本であるキャッチボールについて説明し、実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第4回　守備の基礎①：ゴロ、フライの捕り方、グローブの使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの守備について確認する
予習時間：30分
復習内容：ソフトボールの守備を確認し、ゴロ捕球やフライついて再確認し苦手な箇所を練習する
復習時間：30分
守備の基礎として、ゴロ・フライの捕球、グローブの使い方ついて説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第5回　守備の基礎②：捕球から送球、内外野での実践、連携プレー（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ダブルプレーの取り方、中継プレーについて確認する
予習時間：30分
復習内容：苦手な箇所を復習し連携プレーができるように練習する
復習時間：30分
ゴロやフライの捕球から送球といった一連の流れを実践します。内野でのダブルプレーや外野からの中継プレーなどの連携プレーも行い、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第6回　打撃の基礎：バットの握り方、スイングの仕方、ロングティーによる実打（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの打撃について調べる
予習時間：30分
復習内容：自分のスイングを撮影し確認、素振りなどで修正、練習をする
復習時間：30分
打撃の基本を確認し、実践します。強く速い打球を意識したロングティーなどを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第7回　攻撃の基礎と戦術（様々な打撃方法と状況に応じた戦術）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、様々なバント（セフティー、スクイズ含む）、スラップ打法について確認する
予習時間：30分
復習内容：：戦術を理解し、攻撃のみならず守備における対処戦術について確認する
復習時間：30分
打撃の基本に加え様々な打撃方法と状況に応じた戦術について説明し、ゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第8回　走塁の基礎：塁間の確認、各塁間での走り方、リードの仕方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボール走塁について確認する
予習時間：30分
復習内容：状況に応じた走塁の仕方、スタートの切り方、短い塁間でのコーナリング等を練習する
復習時間：30分
ソフトボールでの走塁について説明します。特にリードの仕方や打球による第二リードの仕方、タッチアップの確認を行いのゲーム形式で実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第9回　ミニゲーム①：６対６のミニコートでの試合で戦術を学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等でソフトボールでの様々な作戦を確認する
予習時間：30分
復習内容：叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップを復習する
復習時間：30分
ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。様々な戦術を実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第10回　ミニゲーム②：６対６のミニコートの試合で戦術と連携、声かけを学ぶ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた作戦の知識を深める
予習時間：30分
復習内容：授業を振り返り、叩き打ち、バント（送り、セフティー）、スラップなど苦手な箇所、わからないプレーを復習する
復習時間：30分
第9回に続き、ソフトボールでの戦術、駆け引きを学習するため内野のみでの試合を行います。仲間との連携やコミュニケーションも重要視します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第11回　試合①（ルールとマナーの確認：試合時に必要な人員、配置等）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で、ソフトボールの実際の試合を見る
予習時間：30分
復習内容：授業内容を振り返り、試合での様々なルールやマナー、審判の仕方について再確認する
復習時間：30分
実際の試合を行います。試合時のルール、マナー、準備等について確認し実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第12回　試合②（コミュニケーションの意識：守備・打撃時の声掛け、攻守交替のリズム）（授業形式：対面実技）

予習内容：ポジティブな行動、発言が生涯スポーツにとってなぜ重要か、その効用について調べること
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、多様な状況下での戦術、仲間とのコミュニケーション能力をさらに高めるための工夫について実践する
復習時間：30分
実際の試合を行います。仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを目標とします。

※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第13回　試合③（様々なケースの戦術：守備、攻撃時でのあらゆるケースでの戦略）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトや参考文献等で状況に応じた戦術について理解を深める
予習時間：30分
復習内容：戦術を再確認し状況に応じた動きができるように自己実践する。動画サイトを見て試合へのモチベーションを高める
復習時間：30分
実際の試合を行います。これまでに学習した戦術を積極的に実践することを目標とします。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第14回　試合④（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第2回～第13回の内容、要点を整理し苦手を克服する
予習時間：30分
復習内容：試合を振り返り、ソフトボールの一連の内容と要点を整理しソフトボールの魅力とは何か、自分がどう振る舞い仲間とスポーツを楽しむのかを考察する
復習時間：30分
ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることを実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

第15回　試合⑤（試合運営の確認：試合前の準備から実際の試合を学生のみで運営する）（授業形式：対面実技）

予習内容：第14回の授業内容を振り返り改善点を見つけ練習する。最後の試合に向けて目標設定を行う
予習時間：30分
復習内容：生涯スポーツとは何か？という視点で授業を振り返り、自身の振る舞いについての長所、短所を見つめ今後のスポーツ場面や日常生活での何をどう活かしていくのか、また改善点や改善方法を考え実践する
復習時間：30分
最終戦です。ソフトボールの締めくくりとして、自分たちで試合を運営することを目的とします。これまでに学習した戦術を積極的に実践し、仲間とのポジティブなコミュニケーションを多くとることをさらに意識して実践します。
※屋外で授業を実施します。運動着、屋外シューズで受講すること。熱中症予防のため帽子を被り、小まめな水分補給等自己管理を徹底してください。用具に関しては、グローブの持参を認めます。スパイクは金具でないもののみ使用を認めます。

■ホームページ

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	大島　寛						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ２」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ２」は、「生涯スポーツ１」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
運動技能の習得度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

特に指定しない

■参考文献

特に指定しない

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

18号館北側4階N-402・oshman55@kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツのホームページやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
授業概要、成績評価、履修上の注意点
受講クラスの決定

第2回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（１）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでクリアの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：クリアの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
バドミントンの運動特性を理解するとともに、ラケットの握り方を学ぶ
クリアを習得する

第3回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（２）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでスマッシュの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
スマッシュを習得し、クリアとスマッシュの打ち分けの練習をする

第4回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（３）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでドロップの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：ドロップの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ドロップを習得し、スマッシュとドロップの打ち分けの練習をする

第5回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（４）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでヘアピンとロブの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：ヘアピンとロブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ヘアピンとロブを習得する
相手がドロップしてきた球をヘアピンとロブを使い分けて返す練習をする

第6回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（５）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでショートサーブとロングサーブの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：ショートサーブとロングサーブの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
ショートサーブとロングサーブを習得する
ドライブを習得する

第7回　【バドミントン】　基本ストロークの習得（６）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトで基本ストロークの練習法に関する動画を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：基本ストロークの打ち方を再確認し、素振りなどで自己実践する
復習時間：30分
2週から6週までに習得した基本ストロークを使った総合練習をする
班分けのためのゲームを行う

第8回　【バドミントン】　ダブルスのフォーメーションと審判法の習得（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：バドミントンのルールを再確認する
復習時間：30分
サイドバイサイド、トップアンドバックのフォーメーションを習得し、自分たちが打ったショットに合わせて、適したフォーメーションを選択できるようになる
バドミントンのルールおよび審判法を習得する

第9回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム形式（授業形式：対面実技）

予習内容：ダブルスのフォーメーションを再確認する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、ダブルスのゲーム形式を行う

第10回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（１）　予選リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、ダブルスの予選リーグを行う

第11回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（２）　本戦リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、ダブルスの本戦リーグを行う

第12回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（３）　予選リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、１回目のリーグ戦とは異なるペアでダブルスの予選リーグを行う

第13回　【バドミントン】　ダブルスのゲーム（４）　本戦リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのダブルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日のゲーム形式の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのダブルスのルールおよび動き方を再確認し、１回目のリーグ戦とは異なるペアでダブルスの本戦リーグを行う

第14回　【バドミントン】　シングルスのゲーム（１）　予選リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのシングルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分
復習内容：その日の試合の良かった点と悪かった点について振り返り、改善点について考察する
復習時間：30分
バドミントンのルールを再確認し、シングルスの予選リーグを行う

第15回　【バドミントン】　シングルスのゲーム（２）　本戦リーグ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトでバドミントンのシングルスの試合を検索し視聴する
予習時間：30分

復習内容：生涯スポーツとしてのバドミントンの可能性を考える
復習時間：30分
バドミントンのルールを再確認し、シングルスの本戦リーグを行う

■ホームページ

生涯スポーツHP　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	池川　哲史						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1，2，3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

教科書使用せず、適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
ikegawatetsuji@icloud.com

■オフィスアワー

08：50　記念会館教員控室
10：35　記念会館教員控室

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分
ガイダンス（授業概要、成績評価、履修上の注意点）、受講クラスの決定

第2回　バレーボールの理解とバレーボール慣れ運動（授業形式：対面実技）

予習内容：ボール慣れ運動動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：ボール慣れ運動反復学習
復習時間：30分
①概要とルール理解
②ひとりボールキャッチ・トス慣れ運動
③ふたりペアでのキャッチ・トス慣れ運動
複数（2人・3人・4人・5人）でのボール慣れ運動（キャッチ・トス・パス・サーブ）

第3回　バレーボールゲーム型実践練習（1）アンダートスパス実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
人数調整（5人～8人）でのゲーム実践

第4回　バレーボールゲーム型実践練習（2）オーバートスパス実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
技能別グループ分けゲーム実践練習

第5回　バレーボールゲーム型実践練習（3）アンダー・オーバー複合トスパス実践（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
ルール変速展開でのゲーム実践練習

第6回　バレーボールゲーム実践（1）レシーブ連携攻防実践（6人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
レシーブ連携攻防実践（6人制）

第7回　バレーボールゲーム実践（2）アタック組み込む実践（6人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
アタック組み込む実践（6人制）

第8回　バレーボールゲーム実践（3）バックアタック組み込み実践（6人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
バックアタック組み込み実践（6人制）

第9回　バレーボールゲーム実践（4）レシーブ連携攻防実践（9人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
レシーブ連携攻防実践（9人制）

第10回　バレーボールゲーム実践（5）アタック組み込む実践（9人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
アタック組み込む実践（9人制）

第11回　バレーボールゲーム実践（6）バックアタック組み込み実践（9人制）（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
バックアタック組み込み実践（9人制）

第12回　バレーボールゲーム実践（7）チームトーナメント試合①（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
チームトーナメント試合①技術別組み合わせ

第13回　バレーボールゲーム実践（8）チームトーナメント試合②（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
チームトーナメント試合②技術混合組み合わせ

第14回　バレーボールゲーム実践（9）チームトーナメント試合③（授業形式：対面実技）

予習内容：ゲーム動画イメージ学習
予習時間：30分
復習内容：前回反復実践
復習時間：30分
チームトーナメント試合③学部対抗組み合わせ

第15回　バレーボール実技試験（基本技術）（授業形式：対面実技）

予習内容：実技試験準備練習
予習時間：30分
復習内容：実技試験自己確認
復習時間：30分
実技試験

①アンダーハンドパス
②オーバーハンドパス
③サーブ
④サーブレシーブ
⑤スパイク

バレーボール定期試験（最終回）

基本技術（アンダー＆オーバーハンドトス・サーブ＆サーブレシーブ・スパイク等の基本技術）

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	熊本　和正						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスの中から受講クラスを選択し、学修します。 本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスには定員（人数制限）を設けています。 そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、 抽選により他のクラスに振り分けられる ことがあります。
受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1,2,3の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリントを配布します。

■参考文献

適宜授業時に紹介します。

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

東大阪キャンパス　18号館北4階N404
kkumamoto@bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

水曜日３時限目

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

後期の本授業は記念会館フロアにて主に卓球を行います。初心者から上級者まで幅広い技量の皆さんたちが一緒に卓球を楽しみ、上達していく授業となるように運営していきます。
運動靴は体育館シューズが必要です。高等学校の授業で使用していた体育館シューズやクラブで使用していた屋内用シューズ（バスケットボール、バレーボール、バドミントンなど）で結構です。卓球ラケットは授業用の用意がありますが、個人のラケット持参OKです。通学時の服装・靴から必ず運動着・運動靴（体育館シューズ）に更衣して下さい。授業中にスマートフォン等を携帯し操作することおよびカメラでクラスメイトや授業風景を無断で写真撮影したりSNS等に投稿したりすることはご遠慮願います。

第1回　ガイダンス・クラス分け（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを読んで、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを考えておく。
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具等の準備をする。
復習時間：30分
ガイダンス：授業概要、成績評価、履修上の注意点
受講クラスの決定：クラス分けおよび 受講許可証の発行

第2回　卓球用具の使い方（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使ってテーブルの扱い方を視聴しておく。
予習時間：30分
復習内容：ドライブ打法の打ち方を確認し、素振りなどで自己実践する。
復習時間：30分
卓球用具の使い方： テーブルの運搬と開き方、テーブルの向きと間隔、 ネット・サポートの付け方。 ラケットの種類とグリップの握り方、 ボールの扱い方、用具の収納方法。
ボールの打ち方： ラケットグリップの握り方と構え方、フォアハンドストローク、ドライブ打法。

第3回　練習時の球出しと打ち返し（フォアハンドストローク）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、フォアハンドストローク(ドライブ打法) を確認しておく。
予習時間：30分
復習内容：ドライブ打法のラケットの軌跡を確認し、素振りなどを自己実践する。
復習時間：30分
練習時の球出しは、テーブルの 対角線上に勢いのある長い軌跡のボールを相手側に送り出してあげることが大切。 その球出しされたボールをフォアハンドストローク(ドライブ打法)により打ち返す。

第4回　構えの姿勢（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、試合中の上級者の構えの姿勢を確認しておく。
予習時間：30分
復習内容：構えの姿勢を思い出し、勉強机に向かってお浚いする。
復習時間：30分
様々な状況に対応できる構えの姿勢（ニュートラルポジション）を学修する。テーブル手前端の中央にタオルなどを置き、ボールを打つたびにタオルにそっと触れるようにラケットをからだの前に戻す。

第5回　バックハンドストローク（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、バックハンドストロークの基本を確認しておく。

予習時間：30分
復習内容：バックハンドストロークの基本を確認し、素振りなどで自己実践する。
復習時間：30分
バックハンドストロークの基本を練習する。ペンホルダーとシェークとで手首・腕の動きが異なり、ラケットの特徴を理解することができる。球出しされたボールをバックハンドストロークで打ち返す。

第6回　バックハンドストローク・ショート（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどにより、上級者の素早いバックハンドショートを視聴しておく。
予習時間：30分
復習内容：バックハンドショートのフォームを確認し、素振りなどを自己実践する。
復習時間：30分
低めの球出しをする。ネットを越えてきたボールがテーブルにバウンドして跳ね上がりかけたところを、素早くバックハンドの持ち方で打ち返す。ペンとシェークとではグリップ握りの違いにより、うまく打ち返すことのできる「守備範囲」が少し異なり、ここでもラケットの特徴を理解することができる。

第7回　カット打法（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、カット打法を多用する選手の打ち方を視聴する。
予習時間：30分
復習内容：カット打法の基本を確認し、素振りなどで自己実践する。
復習時間：30分
ドライブ打法とは異なり、ボールにバックスピンをかけるカット打法を練習する。練習パートナーが球出しをした長めのボールを、ラケットを顔の横（耳の後ろ）から下方に振り下ろすようにしながら打つことにより、ボールに後ろ回り回転をかける。慣れてきたら、パートナーがいろいろな種類の球出しして、それに応じてラケットの傾きや軌跡を変えることにより、実践的な練習となる。

第8回　ロブをあげる（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、上級者のロブを視聴してみる。
予習時間：30分
復習内容：打ち上げたボールの軌跡を思い浮かべながら、ロブ打法の素振りを自己実践する。
復習時間：30分
パートナーがドライブ打法で勢いのあるボールを打ち、それを大きく高く打ち上げるようにして返球する。高く打ち上げたボール軌跡の頂点がネットを越えると相手側テーブルに入らないので、ネットの手前側でボールが頂点に達してから落ちていくように調節する。フォアハンド側とバックハンド側の両方で練習する。

第9回　スマッシュを打つ（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、上級者のロブとスマッシュを視聴する。
予習時間：30分
復習内容：スマッシュの動きを復習し、腰と重心を低くした姿勢からの素振りを自己実践する。
復習時間：30分
大きく上がったロブのボールを、テーブルにバウンドして十分に跳ね上がった頂点付近でスマッシュ打法で相手側に打ち込む。ラケットを高く上げ、腕全体を振るようにして斜め下に打ち込む。この時に腕が縮こまっていたり、手首まわりだけの動きで打とうとするとボールはネットにかかってしまう。自分の腕全体があたかも大きな鳥の翼になったかのように想像し、翼のおこした風が相手側テーブルに吹き付けるかのような気持ちで打つとうまく入る。この時に腰が上がらない（伸び上がらない）ように注意する。腕とラケットは高く、腰と重心は低くして構えることが大切である。

第10回　シングルスゲーム１（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、シングルスゲームを視聴してみる。
予習時間：30分
復習内容：シングルスゲームの運営と審判方法を復習しておく。
復習時間：30分
シングルスゲームのルールと運営・審判法を学修する。投げ上げサーブを徹底するが、うまくできない人にはワンバウンドさせてからのサーブなどを提案する。サービス２本交代、サービスネットインはやり直し、テーブルの上で投げ上げしない、などの基本的なルールを守ることが技術上達に結びつく。中・上級者は初級者に対して、これらの技術を教えることが求められる。うまく出来ずに困っている初級者を教えることにより、中・上級者は教える側の技量上達が期待できる。

第11回　シングルスゲーム２（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使って、シングルスゲームの様子を視聴する。
予習時間：30分
復習内容：初級者は上級者が教えてくれたことを思い出して、わかったのかどうか自問してみる。
復習時間：30分
シングルスゲーム：勝ち上がり・負け下がりゲーム。テーブルに番号を付けて、シングルスゲームの勝敗により勝者は一つ数の小さい番号のテーブルに移動し、敗者は一つ数の大きい番号のテーブルに移動する。移動した先にのテーブルで審判をしゲーム

をした勝敗結果により。再び移動する。これを繰り返すと、番号のより小さなテーブルに勝者が集まって行き、卓球の技量に応じた順序ができあがる。11点の1セットマッチ（デュースあり）にしても良し、人数が多い時には3分間ゲームとして時間で区切り、一斉に始めて一斉におわり移動することにしても良い。大切なことは各テーブルで上級者が初級者を教えながらゲームをすることであり、一方的に叩きのめすことではない。

第12回　ダブルスゲーム１（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使い、卓球ダブルス戦のルールとゲーム運営法を視聴しておく。
予習時間：30分
復習内容：ダブルス戦でうまくいかなかったところを思い出して、対策を考えてみる。
復習時間：30分
ダブルスゲーム：シングルスのゲーム戦績をもとに、実力が均等になるようダブルスペアを組み、ダブルスゲームをおこなう。シングルスと同様に勝ち上がり・負け下がりゲームとする。ダブルスのサーブ・レシーブ交代を間違えないようにする。

第13回　ダブルスゲーム２（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使い、卓球ダブルス戦の選手の動き方をよく見てみる。
予習時間：30分
復習内容：ダブルスパートナーと話し合ったことを思い出して、次回に向けてイメージ練習をする。
復習時間：30分
ダブルスゲーム：ダブルスパートナーと話し合い、サーブ・レシーブ時の位置取り（戦型）を修正してみる。いつも失点してしまうパターンは何かを考え、対策を練る。このダブルス戦においても、戦績の高いペアは奮わない相手ペアをさらに叩きのめすのではなく、なるべくラリーが続くように「相手が打ちやすい良いボールを返す」ことを心がけることが大切である。ラリーが長く続くほど卓球は楽しく満足度が高まる。

第14回　卓球団体戦１（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトなどを使い、卓球団体戦の様子を視聴してみる。
予習時間：30分
復習内容：ルールと審判法を復習し、落ち着いたゲーム運営ができるように備える。
復習時間：30分
卓球団体戦：ダブルス戦の戦績をもとに団体戦のチーム編成をする。この時に、シングルスの強い人が各チームに均等に分散するようにすることが大切である。クラスの人数により、ダブルスとシングルスのゲーム数を修正し、チーム全員が２試合出場できるようにする。一人当たり、シングルス・ダブルス、またはダブルス・ダブルスの出場とし、シングルス・シングルスの出場はなしとすることにより、シングルスの強い人がシングルスに２試合出ることを防ぐ。各チームのエースが出るところを決めておくことで、強い人が存分に戦う場を作ることができ、応援する楽しみができる。

第15回　卓球団体戦２（授業形式：対面実技）

予習内容：半期の授業を振り返り、できるようになったプレーを数えてみる。
予習時間：30分
復習内容：半期の授業を振り返り、卓球が好きになったかどうか、考えてみる。
復習時間：30分
卓球団体戦：団体戦は総当たりとし、早々に敗退したチームも楽しめるようにする。サーブ・レシーブから一つ一つのプレーにいたるまで、半期授業の集大成であることを説明し、丁寧にプレーすることを求める。ゲームの開始と終了時に必ず挨拶をし、対戦相手に敬意を払うことが大切であることを理解してほしい。

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/
近畿大学経営学部教員紹介　https://www.kindai.ac.jp/business/research-and-education/teachers/department/#basic

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	鳥　和成						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】金曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため，生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ２」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は，本学の教育理念の実現に向け，スポーツ・運動への取り組みを通して，人間力を磨くとともに，生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって，
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し，
2) 運動技能を習得し，
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し，
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は，「生涯スポーツ1」と比較し，応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー1、2、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
運動技能の習得度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

適時プリント配布

■参考文献

適宜授業時に紹介します

■関連科目

「生涯スポーツ１」

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます。

■研究室・メールアドレス

tori.kazushige@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に，記念会館で質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする(
復習時間：30分
詳細：授業概要、成績評価方法、履修上の注意点、受講クラスの決定、受講許可証の発行

第2回　バスケットボール：基本動作1（ドリブル：基本姿勢、ボールハンドリング）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いドリブルを自己実践する
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する
復習時間：30分
詳細：フロントチェンジ、インアウト、レッグスルー、ビハインドドリブルを使ったり、ボールを2つ使った練習を行う

第3回　バスケットボール：基本動作2（パス：様々なパス、キャッチの仕方）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイトを活用し早く、強いパス、キャッチの仕方を自己実践する
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの腕立て、スクワットを実践する
復習時間：30分
詳細：チェスト、バウンド、オーバーヘッドパスを使って2人1組でその場で、動きながら行う

第4回　バスケットボール：基本動作3（シュート①：レイアップシュート、バックシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する
復習時間：30分
詳細：左右の手で行いドリブル、パスを使って行う

第5回　バスケットボール：基本動作4（シュート②：ゴール下、ミドルシュート、3Pシュート）（授業形式：対面実技）

予習内容：動画サイト活用しステップ、手の使い方を確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、ミートからの両方をできるように自己実践する
復習時間：30分
詳細：グループに分けて連続だったり、本数を指定して決める内容で行う

第6回　バスケットボール：対人練習1（1体1：オールコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する
復習時間：30分
詳細：手渡し、パスからスタートする。ドリブルを駆使してシュートまで行う

第7回　バスケットボール：対人練習2（1対1：ハーフコート）（授業形式：対面実技）

予習内容：ドリブル、レイアップシュート、ミドルシュートの再確認をする
復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジを実践する
詳細：手渡し、パスからスタートする。ドリブルを駆使してシュートまで行う

第8回 バスケットボール：対人練習3（アウトナンバー：2対1）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する
予習時間：30分
復習内容：自重トレーニングの体幹、腹筋、ランジ、ランニングを実践する
復習時間：30分
詳細：ドリブル、パスを駆使してオール、ハーフコートの両方を行う

第9回 バスケットボール：対人練習4（アウトナンバー：3対2）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、レイアップシュート、ミドルシュートを再確認する
予習時間：30分
復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する
復習時間：30分
詳細：ドリブル、パスを駆使してオール、ハーフコートの両方を行う

第10回 バスケットボール：試合の実践1（ルールの理解と試合の運営の理解）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトの活用して試合の流れを再確認する
予習時間：30分
復習内容：動画サイトを活用しファールやバイオレーションについて理解する
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第11回 バスケットボール：試合の実践2（体力向上とポジションの役割について）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトを活用しガード、フォワード、センターの役割を確認する
予習時間：30分
復習内容：ランニング、自重トレーニングを実践する
復習時間：30分
詳細：試合時間を３分、５分、８分、10分と徐々に時間を増やしながら試合を行う。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第12回 バスケットボール：試合の実践3（ゾーンディフェンス：2ー3）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
復習時間：30分
詳細：試合時間を10分で行い守り方を指定して試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第13回 バスケットボール：試合の実践4（ゾーンディフェンス：3ー2）（授業形式：対面実技）
予習内容：動画サイトを活用しゾーンディフェンスについて確認する
予習時間：30分
復習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
復習時間：30分
詳細：試合時間を10分で行い守り方を指定して試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第14回 バスケットボール：試合の実践5（勝負にこだわった対戦①）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
予習時間：30分
復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする
復習時間：30分
詳細：習ってきたことを全て使って試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

第15回 バスケットボール：試合の実践6（勝負にこだわった対戦②）（授業形式：対面実技）
予習内容：ドリブル、パス、シュートのスキルを再確認する
予習時間：30分
復習内容：スキルの再確認とランニングなどのトレーニングの実践をする
復習時間：30分
詳細：習ってきたことを全て使って試合をする。試合の審判を学生が行いルールの把握を確認する

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	町田　貴幸						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜2限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

■参考文献

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

■関連科目

生涯スポーツ1

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
machida.takayuki@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス・クラス分け（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分

第2回　卓球のルールと基礎知識（卓球の歴史・ラケットの種類・グリップ）及びマナー（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：実際にラケットにあったグリップの握り方及びマナーの確認
復習時間：30分

第3回　強くなるための基本技術1（フォアハンド強打・フォアハンド・ブロック）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド強打・ブロックについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第4回　強くなるための基本技術2（バックハンド強打・バックハンド・ブロック）（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンド強打・ブロックについて調べていくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第5回　強くなるための基本技術3（フォアハンドフリック・バックハンド・フリック）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド・フリック・バックハンド・フリックについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第6回　強くなるための基本技術4（ツッツキ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ツッツキについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：ツッツキの動作確認
復習時間：30分

第7回　強くなるための基本技術5（フォアハンド・カット・バックハンド・カット）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド・カット・バックハンド・カットについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第8回　強くなるための基本技術6（サービスとレシーブ1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド・スピード系サービスとレシーブについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法と操作確認

復習時間：30分

第9回　強くなるための基本技術7（サービスとレシーブ2）（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンド・スピード系サービスとレシーブについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の操作確認
復習時間：30分

第10回　攻撃を組み立てる（3球目攻撃）（授業形式：対面実技）

予習内容：基本的な3球目攻撃、パターンについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：3球目攻撃のパターン攻撃
復習時間：30分

第11回　攻撃を組み立てる（4球目攻撃）（授業形式：対面実技）

予習内容：基本的な4球目攻撃パターンについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：4球目攻撃のパターン攻撃
復習時間：30分

第12回　応用1（ダブルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

第13回　応用2（ダブルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

第14回　応用2（シングルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

第15回　応用2（シングルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-

科目名　：	**生涯スポーツ２**						
英文名　：	Sports and Exercises 2						
担当者　：	町田　貴幸						
開講学科：	共通教養・外国語						
単　位　：	1単位	開講年次：		開講期：	後期	必修選択の別：	選択科目
科目区分：	共通教養科目						
備　考　：	【開講曜日・時限】火曜1限						

■授業概要

本授業は共通教養科目（全学共通；スポーツ・表現活動科目群）です。生活の質的向上のため、生涯にわたる運動・スポーツの自律的実施や健康の維持・増進について学修します。
「生涯スポーツ2」では、異なる種目による複数のクラスから受講クラスを選択し、学修します。本授業では安全かつ効果的な授業展開のため、各クラスに定員（人数制限）を設けています。そのため、希望者が各クラスの定員を超えた場合、抽選により他のクラスへ振り分けられることがあります。受講を希望する学生は、第1回授業に記念会館へ集合してください。対面で受講クラスを決定し「受講許可」を得た後に履修登録等を行います。

＊本科目は「受講許可」が無ければ履修できません。
＊教員免許状の取得を希望する場合、「生涯スポーツ１」および「生涯スポーツ２」は必修です。

■授業形態

対面授業（全授業回）

■アクティブ・ラーニングの要素

PBL（課題解決学習）・ディスカッション、ディベート・グループワーク・実験・実習科目

■ICTを活用したアクティブ・ラーニング

双方向授業（クリッカーや、学生ディスカッション用にGoogleClassroom等を活用）・自主学習支援（e-learning等を活用）

■使用言語

日本語

■学修到達目標

「生涯スポーツ2」は、本学の教育理念の実現に向け、スポーツ・運動への取り組みを通して、人間力を磨くとともに、生活習慣病の予防や心身の健康の維持・増進に関する知識と技能の獲得を目的とします。
受講者は、この授業を履修することによって、
1) スポーツや健康・体力について科学的に理解し、
2) 運動技能を習得し、
3) 仲間との協同的・支援的な関わりを強化し、
4) 自律的に実践する力を身に付ける
ことができるようになります。
「生涯スポーツ2」は、「生涯スポーツ1」と比較し、応用・発展的な学びに重点を置いた授業を展開します。

■ディプロマポリシーとの関連

この科目の修得は、本大学の定めるディプロマポリシー１、２、３の達成に関与しています。

■成績評価方法および基準

スポーツや健康・体力に関する科学的理解度 25%
運動技能の習得度 25%
仲間との協同的・支援的な関わり度 25%
自律的実践度 25%

■試験・課題に対するフィードバック方法

レポート課題の要点と解説をGoogle Classroomに掲載します。

■教科書

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

■参考文献

必要に応じて担当教員が授業中に指示します

■関連科目

生涯スポーツ1

■授業評価アンケート実施方法

学部の実施規定に準拠して行ないます

■研究室・メールアドレス

記念会館教員控室
machida.takayuki@p.bus.kindai.ac.jp

■オフィスアワー

授業の前後に質問を受け付けます。

■授業計画の内容及び時間外学修の内容・時間

第1回　ガイダンス・クラス分け（授業形式：対面実技）

予習内容：事前に生涯スポーツHPやシラバスを見て、どんな種目のクラスが受講可能か確認し、受講希望クラスを決める
予習時間：30分
復習内容：選択した種目を実践できるよう服装や用具などの準備をする
復習時間：30分

第2回　卓球のルールと基礎知識（卓球の歴史・ラケットの種類・グリップ）及びマナー（授業形式：対面実技）

予習内容：卓球のルールについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：実際にラケットにあったグリップの握り方及びマナーの確認
復習時間：30分

第3回　強くなるための基本技術1（フォアハンド強打・フォアハンド・ブロック）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド強打・ブロックについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第4回　強くなるための基本技術2（バックハンド強打・バックハンド・ブロック）（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンド強打・ブロックについて調べていくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第5回　強くなるための基本技術3（フォアハンドフリック・バックハンド・フリック）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド・フリック・バックハンド・フリックについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第6回　強くなるための基本技術4（ツッツキ）（授業形式：対面実技）

予習内容：ツッツキについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：ツッツキの動作確認
復習時間：30分

第7回　強くなるための基本技術5（フォアハンド・カット・バックハンド・カット）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド・カット・バックハンド・カットについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の動作確認
復習時間：30分

第8回　強くなるための基本技術6（サービスとレシーブ1）（授業形式：対面実技）

予習内容：フォアハンド・スピード系サービスとレシーブについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法と操作確認

復習時間：30分

第9回　強くなるための基本技術7（サービスとレシーブ2）（授業形式：対面実技）

予習内容：バックハンド・スピード系サービスとレシーブについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：各打法の操作確認
復習時間：30分

第10回　攻撃を組み立てる（3球目攻撃）（授業形式：対面実技）

予習内容：基本的な3球目攻撃、パターンについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：3球目攻撃のパターン攻撃
復習時間：30分

第11回　攻撃を組み立てる（4球目攻撃）（授業形式：対面実技）

予習内容：基本的な4球目攻撃パターンについて調べておくこと
予習時間：60分
復習内容：4球目攻撃のパターン攻撃
復習時間：30分

第12回　応用1（ダブルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

第13回　応用2（ダブルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

第14回　応用2（シングルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

第15回　応用2（シングルスでのリーグ戦）（授業形式：対面実技）

予習内容：実戦における勝つための戦術・戦略を考えておくこと
予習時間：60分
復習内容：ゲームの内容について確認する
復習時間：30分

■ホームページ

生涯スポーツ　https://www.kindai.ac.jp/campus-life/guide/lifelong-sport/

■実践的な教育内容

-